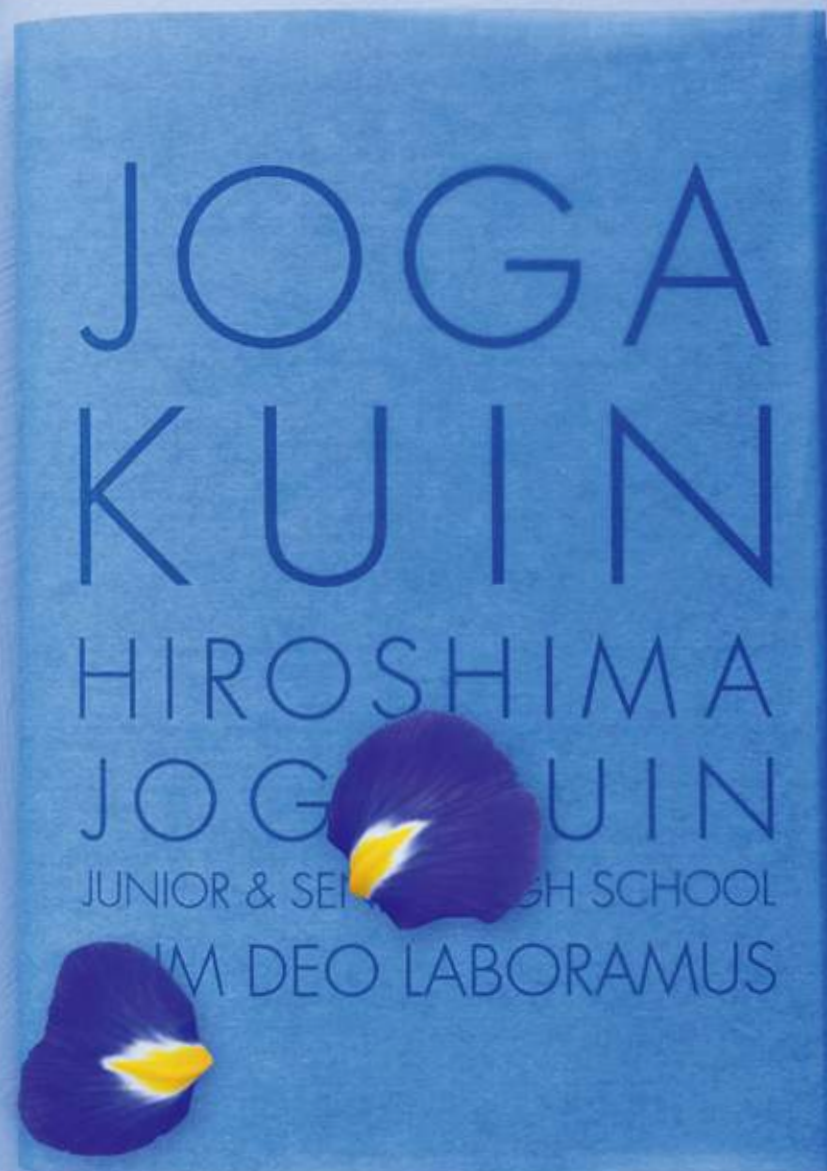


Life of JOGAKUIN

HIROSHIMA JOGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

スクールライフ・ガイド 2016

のびやかに、しなやかに、世界へ。



2016年度 学校案内

広島女学院中学高等学校
HIROSHIMA JOGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

広島女学院中学高等学校宣言

1.

他者のために祈る

～思いやりのこころを
持つということ～

聖書の教えを「建学の精神」とする本校では、「他者のために心から祈り行動する思いやりのこころ」(隣人愛)を育てたいと考えています。思いやる心とは自身を正しく受け入れ、他者をかけがえない存在として受け止める感性を磨くことでもあります。それは国際化社会を生きる上で、何より大切なこと。人とつながって生きている喜びを知る、確かな鍵なのです。

2.

自分らしさを知る

～自分自身を
表現できるということ～

多感な時期をともに過ごす友人は、自分を映し出す鏡となります。高い目標を持った仲間と囲まれると、おのずと高い意識が芽生え、自ら考え、行動できるようになります。これがまさに「生きる力」です。机上の勉強だけでなく、懸命に生きる他者との出会いを通して、互いに認め合い、自分らしく生きていくための人間力を、確かなものにします。

3.

自己を確立させる

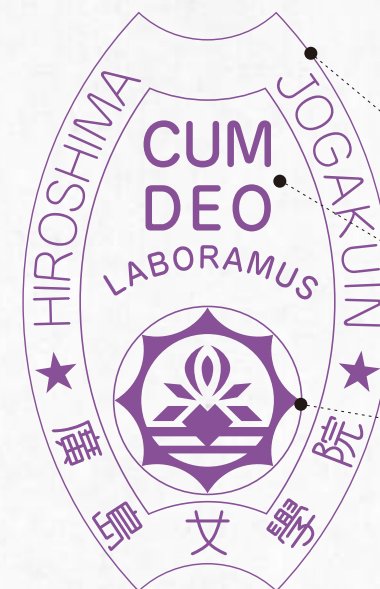
～リーダーシップを
持つということ～

グローバル化がめざましい勢いで進む現代社会では、国籍や人種、宗教などにとらわれることなく、世界を視野に入れたリーダーシップが求められています。本校では、世界各国で起きている問題に目を向け、多種多様な価値観の人と関わっていくことで、知性と柔軟性を兼ね備えた、真のリーダーシップを発揮できる女性を育てたいと考えています。

～新スローガン～

のびやかに、しなやかに、世界へ。

生徒一人ひとりが、のびやかな感性で、自分らしく、世界と向き合えるように。
今までの広島女学院の教育をさらに進化させ、グローバルな視野をもつしなやかな女性を育てたい。
そんな思いを、この新スローガンにこめました。



「建学の精神」を表す校章

創設から脈々と受け継がれてきた
本校の理念が刻まれています。

- 盾の形は、新約聖書にある聖句「信仰の盾」を象徴し、罪悪と戦い、強く生きることを意味しています。
- 本校の標語になっている聖句「我らは神と共に働く者なり」が、ラテン語で「CUM DEO LABORAMUS」(クム デオ ラボラムス)と刻まれています。
- 校花であるアヤメの花を図案化したもの。初代校長のゲーンズ先生が、泥の中に育ちながらも気品ある紫色に咲き、優雅と純潔を誇るアヤメを深く愛したことに由来しています。

なぜ、
世界への
扉を
たたくのか。

2014年 広島初、中四国九州私学初の

SGH 指定校

(スーパーグローバルハイスクール)

～国際社会で活躍する人材を育成～

本校は深い教養や語学力に加えて、社会的課題に対する責任感や問題解決能力といった、グローバルリーダーに求められる素養を身につけるため、中高6カ年で一貫した「Peace Studies (PS)」を実践しています。「核の惨禍のない世界を創り出すしなやかな女性」の育成を目指して取り組んでいます。

SGHとは

(Super Global High school)

国際的に活躍するグローバルリーダーを育てるための文部科学省のプロジェクト。グローバル人材の育成に取り組む高校および中高一貫校がSGHとして指定されています(全国で112校※2015年4月現在)。各指定校では国からの支援を受け、それぞれに特色のある教育を進めています。



Stage 1 土台 キリスト教主義教育

広島女学院の創設者達、砂本貞吉とN.B.ゲーンズは約130年前に相次いで米国からはるばる広島へやってきました。世界を舞台に自分達の働くべき地を求めていた二人。しかし、それは単なる自分の願望の実現ではなく、神が自分達を通してなそうとしている計画があり、その為に生涯を捧げたいとの熱い思いでした。私たちにも使命が与えられています。人々が平和な世界の中で共に生きることの出来る社会を構築するために与えられた、果たすべき役割です。本校もヒロシマにある学校の使命として、平和・人権・国際教育に取り組むことを通じて生徒の人格的な成長を育んできました。創立以来の歴史の中で培われたスピリットを土台として、広島女学院は新しい時代のグローバルリーダーを育ててまいります。



学校長 星野 晴夫

あなたがたはそれぞれ賜物を授かっているのですから、神の様々な恵みの良い管理者として、その賜物を生かして互いに仕えなさい。

(ペトロの手紙一 第4章10節)

Stage 2 実践 Peace Studies

目指せ、
未来のグローバルリーダー！
のびやかに、しなやかに、
世界へ。

世界につながる 平和観

国内外の様々な問題に目を向ける探究心と、平和をともににつくるという視点で世界を見る力。

キリスト教主義教育に基づく

実践

徐々にテーマを世界へ広げ、学びから実践に高め、生徒の人間力を段階的に成長させます。

価値観の相違を 乗り越えられる 対話力

価値観の違う他者を認め、コミュニケーションを通じて相手の考えを理解し、自分の考えを発信する力。

合意を創り 実践する リーダーシップ

考え方の異なる他者とも、お互いに納得できる合意を導き出し、実行に移すことができる行動力。

Stage 3 実現 Human Studies

卒業後は
「核の惨禍のない世界を創り出す
しなやかな女性」
の実現に向けて、
それぞれの道へ大きく踏み出していきます。

・スーパーグローバル大学への進学 ➡ P7へ
・海外大学への進学 ➡ P9へ

【目指す女性像】

- ・世界に平和を発信できる人材
- ・国内外の社会課題を発見、解決できる人材
- ・自らの夢の実現に向けて挑戦できる人材
- ・グローバル社会で活躍できる人材

キリスト教主義教育

なぜ、
聖書を
学ぶのか。

他者のために行動する
「生き方」と向き合う。

「信仰なき知識は、知恵ある悪魔をつくる」と、フランスの哲学者・ルソーが言ったように、知識や学問は、正しく用いる人格がなければ有害なものにさえなります。本校の土台であるキリスト教主義教育は、信仰の強制ではなく、礼拝やキリスト教行事、聖書の授業を通して、自らを正しく受け入れ「他者のために祈り行動できる」人格を養い、「身につけた知識をどのように用いるのか」を学びます。

女学院での学び

礼拝

キリスト教行事

聖書の授業

1887年に初代校長となったゲーンズ先生は、「自分を愛するように、隣人を愛しなさい」と聖書に書かれているように、周囲の人々や社会に貢献できる豊かな人間性を育むための教育に、情熱を注ぎました。その精神は129年を経た今も受け継がれています。「隣人愛」の教えを通じて、多感な時期にある生徒たちの心に、大きな成長をもたらします。



わたしたちは神のために力を合わせて働く者であり、あなたがたは神の畑、神の建物なのです。

広島女学院 学院聖句 より
(コリントの信徒への手紙一 第3章7節)



Peace Studies

【ピース スタディーズ】

女学院の歴史の中で 築き上げた教育の柱。

「平和観」「対話力」「リーダーシップ」を育成するPSカリキュラムは、生徒の主体的な学びを中心に展開します。学年ごとにテーマを世界へ広げていき、国内外の課題を論理的に考え、自分なりの考えを他者と伝え合いながら、実践することを目指しています。2014年度に行った学習から、一部を抜粋してご紹介します。



Step 1

中1・中2

知る

【目標】

中1でヒロシマや女学院の被爆について学び、平和学習の基盤を築いた上で、中2では多様な観点でヒロシマや核兵器をとらえ、考えの違いを認識する。

中2

中1

1学期



いじめの構造を学び、対話や議論を重ねる中で自身の人間関係を再検討し、より良いクラス作りを生徒自身で実践する。



卒業生の手記を読むことで女学院の被爆を知り、感想をクラスメートと共有する。被爆の実態を熱線、放射線、爆風などテーマ別で班ごとに調べる。

2学期



外国では原爆投下をどのように見ているのか学び、世界とヒロシマの考えの違いを認識。ディスカッションも導入する。



被爆者の生の証言を聞き、核兵器による惨禍を繰り返さないためには、自らの言葉で被爆の実態を伝え、自身が行動しなければならないことに気づく。

3学期



希望者の中から選抜された10名が韓国を訪れ、現地の学生たちと原爆や歴史認識について意見を述べ合い、相互理解の可能性を探る。

Step 2

中3・高1

深める

【目標】

中3では「核兵器を廃絶すべきか」をテーマに対立構造について知り、合意形成の方法を探る。その視点やヒロシマの痛みを基盤に、高1では平和共創の実践を目指す。

高1

中3

1学期



カンボジア人による講演などからカンボジアのことを学び、他国が抱える痛みと共に感じ、ヒロシマや自分自身を見つめ直す。



在日コリアンが生まれた背景や差別の現状を学び、異文化理解に必要な視点や関わり方について考える。

2学期



被差別部落問題を取り上げ、日本社会が差別をどう乗り越えていくべきかを学ぶ。生徒自身が理解を深めていく学び方で進める。



長崎研修旅行に備えて、長崎の歴史や平和構築に関する資料をまとめ、それをもとに研修のルートを作成する。研修後に成果をクラスで共有する。

3学期



グループごとに諸外国の抱える平和に関する問題点を調べ、「平和を創出するために」というテーマでプレゼンを行う。



核兵器の是非、双方の意見を学び、ディベートをする。中学生としての結論を出すための小論文を作成する。

Step 3

高2・高3

発信する

【目標】

高2では沖縄の地上戦や基地問題から、現実の課題を学び、解決方法を考察し、高3では6年間の集大成として、どのように平和を創出していくかについて自らの考えを卒業論文にまとめる。

高3

高2

1学期



模擬国連形式の交渉ゲームを通じ、世界情勢に即して核兵器の是非について討議する。また「核の惨禍のない世界」を創出するための考えを卒業論文として書き上げる。



沖縄の地上戦について学び、ヒロシマの課題との共通点を確認する。基地問題や安全保障などの観点から沖縄を考察する。

2学期



多様化する日本社会で、文化的背景の違う人々が共生するための社会について考察する。そして社会の一員として、自らがどのような社会を構築していくかを探求する。



沖縄現地学習に備えてグループワークで学習を深め、現地学習では沖縄尚学高校の生徒と平和について意見交換する。

3学期

次なるステップ

「核の惨禍のない
世界を創り出す
しなやかな女性」へ。



在日外国人をめぐる課題についてワークショップなどで学び、多文化共生社会にはどんな知識や理解が必要かを考える。

Peace Studies Activities

平和公園「碑めぐり案内」
自発的に考え、
行動する機会に。



毎年、高校生が中心となり、海外からの来訪者や他県の生徒に、平和公園内の慰霊碑を案内しています。それぞれの碑に込められた無言のメッセージを受け取り、分かりやすい言葉で伝える力が求められる活動です。本校の生徒たちが自発的に平和について考え、行動できる力を育てる機会になっています。またSGH指定校として、本校が世界に平和を発信する貴重な場でもあります。

→詳しくはHPで。





2015年度 新たなる 取組み

リーダーとしての 思考力と発信力を磨く

グローバルリーダーとして欠かせない高い英語力と、論理的思考力や自己発信力の獲得を目指して、2015年度より学習内容のさらなる充実を図っています。



【特設クラス】

中1生
から

英検準2級以上を持つ生徒対象「特設クラス」
入学時に英検準2級以上を取得している生徒が、英語の知識や英語でのコミュニケーション能力をさらに高めることができるよう、特設クラスを開設しました。2015年度は準2級2名、2級6名の計8名が参加し、海外の大学への進学を目指している生徒もいます。海外から来客があった際にも、率先して応対する機会を設けています。

通常クラス

- ・英語／週5時間
日本人教師による検定教科書を用いた授業。
- ・英会話／週1時間
ネイティブスピーカーによる会話用の教科書を用いた授業。



特設クラス

- ★英語／週3時間(日本人教師)
→2時間(長文を題材にした、英問英答の授業。ディスカッションも取り入れる。)
→1時間(TOEFL対策としてe-learningを導入し、通常授業で学ぶ単語やフレーズも学習する。)
- ★英会話／週3時間
(ネイティブスピーカーによる会話やプレゼン、文法などの授業。)

POINT

授業中は教師も生徒も英語しか使わないので、コミュニケーション手段としての英語がしっかりと身につきます。またTOEFL Juniorを年に2回受験することで、英語力の伸びを客観的に把握することができます。

高1生
から

新科目 Global Issues の設置

本校が目指すグローバルリーダー像「核の惨禍のない世界を創るしなやかな女性」の育成を加速するため、新科目としてGlobal Issues (GI)を設置しました。意欲の高い生徒を選抜し、主に英語で平和学や核軍縮の探求を行います。さらに、より高い英語力を身につけるためにTOEFL対策授業の受講、TOEFL e-learning、TOEFL iBTの受験を義務付けています。

【学習内容】

曜日	担当教員	内容
火曜日	ネイティブの大学教員	「平和学」「核軍縮」をテーマに課題研究を行う。発言の際には、生徒も英語を使用する。
水曜日 金曜日	グローバル教育推進部	生徒によるリサーチ、ディスカッション、アクティビティ、課題制作を行う。
木曜日	外部講師 (大学教員など)	TOEFLに熟達した外部講師によるTOEFL対策授業。受講者にはTOEFL iBTの受験を課す。
随 時	IGS (海外進学やグローバル人材育成を行う教育機関)	東京医科歯科大学や立教大学の学生をメンターとして、ウェブサイト上で平和学についてディベートを行う。
	外部講師 (大学教員及び大学生など)	グローバルリーダー育成のための特別授業を実施。一橋大学特任教授でありIGS学院長の福原 正大氏による授業などで自己発信力や深い教養を身につける。GI選択者以外の希望者にも開放する。

【国内外の研修】

高1生

英語で平和学を学ぶ
山梨学院大学と連携し、GI選択者全員が研修に参加。大学教授や留学生とともに、英語で平和学を学びます。

高2生

海外でのフィールドワーク
2年間の学びの集大成として、海外の高校・大学・国際機関に生徒を派遣し、英語で課題研究を行います。(2016年度の実施に向けてプログラムを開発中)



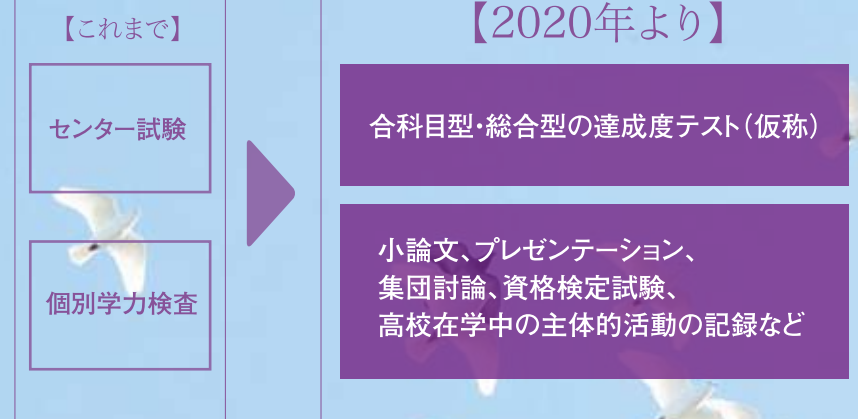
2020年に 変わる 大学入試

SGHの学びが 進路をさらに切りひらく

文部科学省は、2020年度から大学入試センター試験を廃止し、代わりに「達成度テスト(仮称)」の実施を提言しています。グローバル化に対応する人材を獲得するため、学力だけでなく「主体的に学び考える力」などを測ることを目的としています。SGHの学びは、この新たな入試制度でも生かされます。



主体性や多様性、論理的思考力を重視した入試へ変わります。



これからの大学入試は 「グローバル」がキーワード

文部科学省は、高校におけるグローバル人材の育成拠点としてSGHを指定したように、広島大学など全国37の大学をスーパーグローバル大学(SGU)に指定しました。世界で活躍する人材を育てることを掲げ、世界大学ランキングのトップ100を狙う実力のある「トップ型」と、新たな取り組みで日本のグローバル化を牽引する「グローバル化牽引型」があります。このような動きからも、今後さらに、グローバル化に対応した入試を実施する大学が増えると予想されます。



【東大推薦入試】(推薦要件)
※2016年度から実施

- ・グローバルな場でのリーダーシップ
- ・問題解決能力
- ・社会に貢献する活動
- ・TOEFL iBT100点以上に相当する高い英語力

☆推薦入試で入学した学生には、「グローバル社会の活力の源として活躍すること」を期待。

【京大特色入試】(選抜概要)
※2016年度から実施

- ・TOEFL iBT、大学入試センター試験の成績
- ・筆記試験・面接試験
- ・問題解決能力・コミュニケーション能力
- ・論理的思考力

☆「世界を牽引するグローバルリーダー」を目標とする志願者の獲得を目指すことを明言。

※上記の内容は「東京大学平成28年度推薦入試について」および「平成28年度京都大学特色入試選抜概要」から一部抜粋したものです。

【SGHのQ&A】

Q. SGHで学んだことは将来どう役立つの？

A. 「グローバル人材」の育成は、社会全体のニーズでもあります。

日本経済団体連合は、大学側に「グローバル人材の育成」への取り組みを要望しています。また、産業界が学生に求める力のベスト3は、①チャレンジ精神②コミュニケーション力③主体性・問題解決力となっています。つまり、企業が求める人材=広島女学院が目指している「グローバル人材」なのです。

Q. 「グローバル」って英語が話せること？

A. お互いの違いを乗り越え、コミュニケーションを図る力です。

英語など外国語の力も、もちろん必要ですが、それだけがグローバル社会で求められる力ではありません。価値観や宗教などの違いを理解し受け入れつつ、違いを乗り越えてコミュニケーションを図る力がグローバル社会では必要です。広島女学院ではお互いの「違い」に気づく機会がたくさんあり、乗り越える力を身につけるプログラムを生徒全員に提供しています。



進路に関する 取り組み

2014・2015年度実績より

夢の実現へ向けた 幅広い進路指導

生徒一人ひとりが、自分らしく輝くための進路指導を行い、夢の芽をふくらませます。



進路実績

2013～2015年度実績より

国公立大や 難関大にも多数合格

生徒一人ひとりが納得できる進路の実現を目指して、難関大学対策講座やセンター試験・2次試験対策などを行い、志望校への合格を力強くサポートしています。本校の特色でもある英語教育で培われた学力は、特に私立難関大の入試で大きな強みになっています。



4月

●学力推移調査(中1)

●高1進路宿泊(グリーンピアせとうち)

高校生活の第一歩となる1泊2日の合宿。自分史を書き、家族からの手紙で愛情を再確認しながら、将来の進路を考えます。全員がクラスメイトの前で「これからの自分」を語ることで、未来の目標に向けて歩み出すきっかけになります。



●ハイレベルセミナースタート(中3～高2)

●難関大対策講座スタート(高3)

東大や京大など難関大を目指す高3生を対象に、通年かけて行うハイレベルな特別講座。2015年度は約40名が参加し、全11講座を開講します。

●保護者対象進路講演会

5月

●「進路のてびき」配布(中3～高3)

中3～高3の生徒へ配布。内容は学年ごとに異なり、入試のしくみや学習方法のアドバイスなどを掲載しています。

6月

●教育実習生を囲む会

●進路講演会

中3以上の生徒を対象に、進路についての講演会を随時開催します。学年ごとにタイムリーな話題を提供し、生徒たちを激励します。

7月

●進路講演会(中3・高2)

●夏期補習(高1～高3)

●女学院大学キャンパス見学会

8月

●勉強合宿(高1・高2/尾道ふれあいの里)

高1・高2の約60名が参加し、自学自習に取り組む2泊3日の合宿。3日間の勉強時間は約30時間。これを機に学習の質・量ともに変わる生徒が多く見られます。卒業生も参加し、後輩たちにアドバイスをしてくれます。



●東大オープンキャンパスツアー

東大志望の生徒を対象に、1泊2日のツアーを実施。丸1日かけて東大の研究室の見学や、現役東大生との座談会を行います。女学院OGの東大ライブも聞けます。



●夏期補習(高1～高3)

9月

●模試「スタディサポート」(高1・高2)

10月

●学力推移調査(中1～中3)

11月

●進路講演会(高2・高3)

12月

●冬期補習(高2)

●センター対策補習(高3)

1月

●センター対策授業(高3)

2月

●2次試験対策個別補習(高3)

センター試験終了後から2次試験までの約1ヶ月間は、ほぼ毎日、個別指導を行います。教員は授業以外の時間のほとんどを費やし、一人ひとりの生徒に最後まで向き合います。



3月

●女学院大学模擬授業

●進路講演会(中3・高1)

●模試「スタディサポート」(中3・高1)

●進路講演会／合格者からの話(中3～高2)

卒業したばかりの先輩からの合格体験談や、外部講師による講演を聞きます。残りの高校生活をどのように過ごすべきか、生徒たち自身が真剣に考える機会になります。



●春期講習(高2)

※上記の他にもLHRなどを利用し、定期的な進路学習を中1から行っています。



志望校に応じたきめ細やかな指導

高校では志望する大学の学部や学力に応じて、進路別の授業が行われます。全教科のうち高2で約1/3、高3で約2/3が自由選択科目なので、一人ひとりの進路に合わせて効率よく勉強することができます。休み時間や放課後には、教員室へ質問に来る生徒が多く、生徒の希望に応じて、教科担当者が個別指導をすることもあります。



【2015年大学合格実績】

(データは、現役219名・過年度生を含む)

国公立大	2015	2014	2013	私立大	2015	2014	2013
東京	0	0	1	産業医科	0	0	1(1)
京都	2	2	2(1)	早稲田	18	20	12
北海道	1	1	1	慶応義塾	7	4	4
東北	1	0	0	上智	9	7	2
一橋	0	0	2	東京理科	4	4	1
大阪	4	7	5	国際基督教(ICU)	3	3	2
神戸	6	1	5	明治	10	21	13
九州	0	1	2	青山学院	8	11	5
筑波	0	1	1	立教	6	12	5
埼玉	1	0	0	中央	5	12	6
東京海洋	1	0	0	法政	5	8	1
お茶の水女子	2	0	0	東京女子医	1(1)	0	0
東京医科歯科	0	0	1	帝京	1(1)	0	0
東京外国語	1	3	0	同志社	30	32	29
金沢	1	0	0	立命館	30	39	31
愛知教育	1	0	0	関西学院	22	35	32
横浜国立	0	0	1	関西	22	16	9
奈良女子	2	0	0	関西医科	0	1(1)	0
岡山	0	1	1	兵庫医科	1(1)	3(3)	0
鳥取	1	0	0	川崎医科	0	0	1(1)
島根	0	1	1	東京薬科	3	2	3
広島	33	25(1)	25	京都薬科	0	1	3
山口	7	5	8	大阪薬科	2	5	1
愛媛	2	4	2	神戸薬科	2	3	3
香川	0	1(1)	1	福岡	6(3)	3	2(2)
高知	0	0	1(1)	久留米	0	2(2)	1(1)
佐賀	1	1	0	修道	49	49	56
大分	1(1)	0	0	広島女学院	34	21	38
長崎	1	0	0				
宮崎	1	0	0				
埼玉県立	1	0	0				
首都大東京	0	0	1				
横浜市立	1	1	0				
金沢美術工芸	1	0	0				
京都府立	1	1	0				
神戸市外語	0	2	1				
福山市立	1	0	0				
広島市立	2	4	2				
県立広島	9	12	14				
北九州市立	3	2	1				

※()は医学科

国立難関大学 2015年度

・京都・・・2名
・大阪・・・4名
・神戸・・・6名
・北海道・・・1名
・東北・・・1名

14人

(うち現役12名)

私立難関大学 2015年度

・早稲田・・・18名
・慶応義塾・・・7名
・上智・・・9名
・東京理科・・・4名
・国際基督教・・・3名
・MARCH(明治・青学・立教・中央・法政)・・・34名
・関関同立(関学・関大・同志社・立命館)・・・104名

179人

国公立大学 2015年度

89人

うち
広島大・・・33名

海外の大学 2015年度

・Valparaiso University
・Loyola University Chicago
・University of Wisconsin-Green Bay
・Queen Mary University of London (foundation course)
・Royal Holloway University London (foundation course)
・King's College London
・オランダ国立バレー学校

【先輩たちの合格STORY】



小路 かよこさん

(2014年度卒業・King's College Londonへ進学)

日々の授業を充実させて

海外の大学へ進学するには、英語力だけでなく学校の成績も重要です。どちらも両立するために、私は歴史の授業のメモを英語でとったり、国語で教わった難しい言葉を和英辞典で調べたりしました。スピーキング力向上のためには、授業中以外では全て英語で話すようにして自ら英語漬けの環境を作るなど、日常生活の中でいろいろな工夫をして乗り切りました。



繁田 郁穂さん

(2014年度卒業・京都大学へ進学)

先生方のサポートに感謝!

塾には通わず部活も高3まで続けましたが、学校の勉強を中心に取り組むことで、志望校に合格できました。先生方はいつも熱心に指導してくれ、いろいろな面で助けてくれます。志望校を決められずにいた時も、私に合った大学と一緒に考えてくれたので、目標を明確にすることができました。いつも温かくサポートしてくれた先生方には、本当に感謝しています。

卒業生からのメッセージ OG紹介 graduate introduction

広島女学院での学びを礎に、それぞれの道を切りひらいてきた先輩たち。女学院への思いや、今後の目標などをお話いただきました。



杉田 道子さん

2002年度卒 国際基督教大学 教養学部卒業

モルガン・スタンレー、世界銀行グループ国際金融公社を経て、ハーバード経営大学院（経営学専攻）に留学し、MBA取得。現在はユニゾン・キャピタルにて企業投資に従事。

女学院で過ごした6年間は、たくさんの楽しい思い出や友人を与えてくれただけでなく「自分がどのような進路を歩みたいのか」「どういう人になりたいのか」を考える機会を多く持たせてくれるものでした。国際色豊かな教育を通じて、バックグラウンドの違う人たちと交流する楽しさを知ったことで、その後の留学へつながったと思います。所属していた新体操部では、それまで経験したことがないくらいに熱中し、チームで目標を達成する面白さを学ぶ貴重な経験でした。また毎日の礼拝では、先生や生徒の話を聞き、倫理的な問題についても自分なりの考えを持つ機会を多分に持てました。思い返すと、女学院には「自分らしさ」を体現している素敵な友達との出会いがたくさんあったので、授業や課外活動を通じて、自然と自分自身も興味のあることを深掘りし、考え方を確立していくことができたと思います。今後は長期的にビジネスを通じて社会貢献できるよう、企業経営の経験を積みたいと考えています。そして、家庭や子育てと仕事を両立した女性リーダーになることも大切な目標です。

思い出の聖句

いつも喜んでいなさい。
絶えず祈りなさい。
どんなことにも感謝しなさい。

テサロニケの信徒への手紙一 5章16節〜18節

安光 さつきさん

1990年度卒 広島女学院大学 英米文学科卒業

実の母も女学院短大の卒業生であり、娘も女学院高校に在籍中と、親子3世代で女学院生。現在は専業主婦として、子どもたちの健やかな成長を見守る日々。

母は栄養士になるために女学院短大に進学しました。外国人の先生からポップコーンの作り方を教わって感動したことや、宝物だという大学で習ったレシピノートのことなど、私によく話して聞かせてくれました。短大での2年間にあまりに充実していて、あっという間だったことから、私には中学から入学させたいと思ったそうです。私自身も母になり、娘の中学進学を選択肢の一つとして、女学院の説明会に参加しました。その際に、私の同級生だった中先生にお会いし、先生としてご活躍されている姿を拝見しとても感激しました。「中高の生活を通して生きる力をつけることが大事」という言葉が印象に残り、娘をぜひ女学院で学ばせたいと強く思ったことを覚えています。娘には、中先生をはじめとした素晴らしい先生方のもとで、いろいろなことを吸収してほしいと願っています。

思い出の聖句

何事にも時があり
天の下の出来事には
すべて定められた時がある。

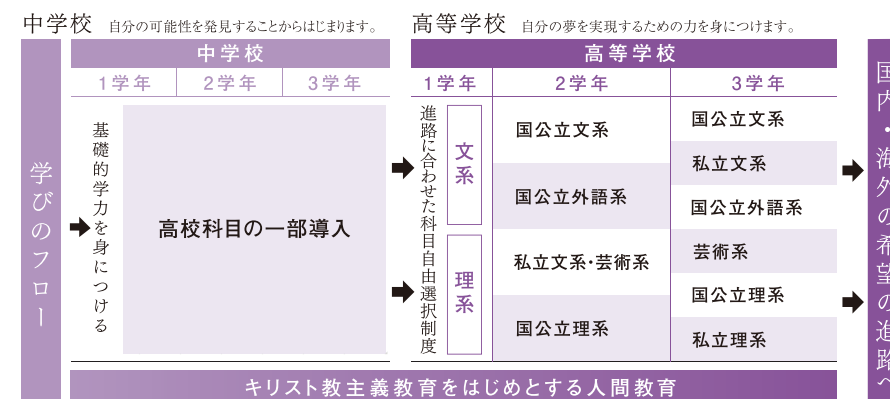
コヘレトの言葉 3章1節



教科教育

各教科ごとに練り上げてきた教育によって、幅広い知識と確かな学力を身につけます。

中高一貫教育



中学校・高等学校の学習指導と教育課程（2015年度）

		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38
中学校	1年	国語				社会			数学					理科			音楽		美術		体育		家庭科		聖書		英語				LHR・総合								
	2年	国語				社会			数学					理科			音楽		美術		体育		家庭科		聖書		英語				LHR・総合								
	3年	国語				社会			数学					理科			音楽		美術		保健体育		家庭科		聖書		英語				LHR・総合								
高等学校	1年	国語総合				地歴・公民				数学					理科			芸術		保健体育		家庭基礎		聖書		英語				情報		LHR・総合							
	2年	必修(21単位) 選択(17単位)																																					
	理系	国語				地歴・公民			保健体育		聖書		英語				LHR・総合		数学				理科																
	文系	国語				地歴・公民			保健体育		聖書		英語				LHR・総合		国語		地歴・公民		数学				理科												
	私文	国語				地歴・公民			保健体育		聖書		英語				LHR・総合		国語		地歴・公民		芸術(2単位)		特別講座(8単位)														
	3年	必修(17単位) 選択(14～21単位を進路に合わせて履修します)																																					
		国語				体育		聖書		英語				LHR・総合		国語(2～4単位)		地歴・公民(2～8単位)		数学(3～10単位)		理科(3～9単位)		芸術(2単位)		特別講座(2単位～)													

※高3に関しては進路に合わせ、より細分化されたカリキュラムとなります。

Ask, and it will be given to you;
seek and you will find;
knock; and it will be opened
to you. Matthew 7:7



英語

「聴く・読む・書く・話す」の
4技能をバランス良く高め
実践的な力を身につける。

求めなさい
そうすれば与えられる
探みなさい
そうすればみつける
門をたたきなさい
そうすれば開かれる

マタイによる福音書7章7節



聖書

「道徳」にあたる授業。
自己を見つめ
隣人愛の心を養う。



豊富なインプット

中高ともに教科書の暗唱や暗写を中心に、正しい英文をインプットする機会を豊富に設けています。中2と高1では自然な英語が身につくよう、全て英語で書かれた問題集を採用。高校では速読や多読を取り入れ、インプット量をさらに増やします。

多様なアウトプット

日々の授業で自分の考えを書いたり、発表したりする機会を取り入れ、海外研修や海外からの来校者との交流会へつなげていきます。中学ではオラトリカルコンテスト(中1・中2は暗唱、中3はスピーチ)、高校ではスピーチ・プレゼンテーションコンテストを開催し、英語で自分の考えを発表するだけでなく、視覚にも訴えかけるような魅力あるスピーチを行います。



女学院の英語教育の特徴

少人数クラス

中1の入門期には、約20人の少人数制授業を展開。苦手をなくすための放課後勉強会や選抜制の講座など、習熟度に合わせた指導を行っています。

ICTを用いた教育

中1全員にTOEFL対策のe-learningを導入しており、自分のレベルやペースに合わせて、より多くの問題に挑戦しています。

中学生向けTOEFL講座

入学時に英検準2級以上を持つ生徒を対象にTOEFL講座を設置。主にスピーキング力を磨き、高校卒業時には英検1級やTOEFL iBT80点以上の力を養います。

GTECで高スコアを獲得

英検やGTEC、TOEFLなどを受験し客観的に英語力を把握。2014年度のGTECでは、本校中3平均487.4点(全国平均407点)、本校高1平均518.7点(全国平均407点)を獲得しました。

感じる心を育む時間

公立学校の「道徳」に代わる教科として「聖書」を学びます。信仰を強制するのではなく、グローバルな宗教であるキリスト教の価値観や、人類のベストセラーである聖書のメッセージを通して、感じる心と生きる力を育みます。



自分の生き方を見つける

聖書の言葉やイエス・キリストの生き方、キリスト教の精神によって作られた広島女学院の歴史などを通して、人間にとって大切なことは何かを考えます。生徒一人ひとりが自分の意見や生き方を見つけていくための時間になっています。

中学での聖書の学び

聖書の物語に親しみながら、自分と他者を大切にする生き方について考えます。グループで紙芝居や劇を作るなど、楽しく参加できるよう工夫しています。

高校での聖書の学び

現代社会のさまざまな問題に目を向け、ディベートやレポートを通して自分の意見を持ち、表現する力を鍛え、自己実現と社会的使命への積極的姿勢を養います。

POINT

「宗教の光と影」「難民問題」「生命倫理」「ノーマライゼーション」「女性として生きる」などのテーマについて学び、新聞記事などの資料や当事者との出会い、聖書の視点を通して、多様な価値観や異なる視点と出会う機会を設けています。

広島女学院の1日は 礼拝から始まります。

本校では毎朝、授業の前に礼拝を行い、1日が始まります。ともに聖書の言葉に学び、声を合わせて讃美歌を歌い、互いの経験や思いを分かち合い、自らを深くかえりみる時間です。生徒主体で行われる「生徒礼拝」では、先輩や同級生が語る悩みや部活での経験、将来の夢などから、励ましや気付きを与えられる貴重な機会となっています。

大切なのは、
植える者でも水を注ぐ者でもなく、
成長させてくださる神です。

広島女学院 学院聖句 より
(コリントの信徒への手紙一 第3章9節)



➡礼拝でのお話が
HPで聞けます。



Yes!



生きた英語を学ぶ英会話クラス

ネイティブスピーカーによる英会話の授業は、クラスを2つに分けて少人数で実施しています。中1からプレゼンテーションの練習を行い、発信する力を磨きます。高3ではハイレベルなライティング能力を身につける講座も開講しています。

◀オサラバン先生

フィッシャー先生▶

Hello!



国 語

学力の基礎となる
論理的言語能力を鍛える

思考の原点であり、学力の根底を支える国語力。特に、筋道を立てて考え、表現し、他者の意見を正確に読み取る力が大切です。漢字力や語彙力はもちろん、論理的思考力や対話力を培う授業を展開しています。

POINT 多彩な教材や プログラム

・「論理エンジン」
主語・述語といった言語の基礎から、読解力、文章表現力にいたるまで、「論理」に重点を置いて指導しています。
・「対話力育成プログラム」
広島大学と共同開発中の対話力（コミュニケーション力）育成の教育プログラムは、日本初の試み。演劇的手法を取り入れた授業は、自らを表現する力につながっています。



数 学

中学では基礎力を定着させ
数学の勉強法を身につける

中1・2では検定教科書で基礎固めをした後、副教材で発展的な問題に挑戦。ノート提出や小テストで、生徒の定着度を確認し、放課後勉強会なども実施します。中3から移行する高校教材でもスムーズに学習できるよう、答えだけでなく解く過程（考え方）も分かる答案が書けるように指導します。

POINT 個々の進路に 合わせた指導

高1・2では習熟度別授業を実施し、高2・3では文理に分かれて進路に応じたクラスを選択できます。中3～高2を対象に、授業では扱わないハイレベルな問題に取り組む選抜による講座を開講。高3では難関大学を目指す生徒対象の講座を開講し、大学入試に対応できる力をつけます。



理 科

実験・観察を多く取り入れ
「楽しい!」と思える学びを

自分の目で見て、触って、確かめることを大切にした体験型授業を展開し、導入期となる中1・2では、ほぼ毎回の授業で実験を行います。6年間を通した学習進度に配慮した先取り学習を実施。中3で高校の「化学基礎」と「生物基礎」を先取りし、早期に大学受験対策に取り組みます。

POINT
理科室の設備が充実
〈中学〉
・ワインの蒸留
・カルメ焼き(熱分解)
・液状化のモデル実験
・スライムを用いた火山噴火
・炎色反応～火花の原理を調べる～
など
〈高校〉
・ブロッコリーのDNA抽出
・ブタの眼の解剖
・血液の観察 など



社 会

アクティブ・ラーニングを通じて
「考える力」を育成

資料を読み解きながら事象の原因や背景を考察する「アクティブ・ラーニング」を導入。友達や教員と意見を交換しながら「学び合う」ことによって、「考える力」を培うことができます。社会科の基本的知識を習得したうえで「思考力」を養っていきます。

POINT
工夫を凝らした
授業を展開
論理的に意見をまとめたり、発信したりする力を身につけていきます。昨年度の中1では「模擬国連授業」を行い、グループごとにアメリカ、中国など各国の大使となって地球温暖化について話し合いました。中2の夏休み課題では、生徒が歴史上の人物にノーベル平和賞を贈りました。平和について考え自分なりの評価を与えることで、主体的な学びとなります。



芸 術

音 楽

演奏や歌唱を通して音楽を表現

音楽が苦手な生徒でも、音楽室に行くワクワクするような授業を目指しています。中学生の譜美歌コンクールでは、合唱の楽しさ、美しさを味わうことができます。



美 術

自らの手で道具を扱い、創り上げる

デジタルの時代だからこそ、彫刻刀で彫る、粘土の手触りを確かめる、絵筆で塗るといった「手」を使う授業にこだわっています。心を込めた「てしごと」が作品を輝かせます。



書 道

書の魅力に触れ、書く喜びを味わう

墨をすり、筆を使って和紙に書く喜びや、作品を創り、友達同士で鑑賞する楽しみなど、書の魅力に触れていきます。のし書きなどの生活に役立つ実用書も学びます。



保健体育

心身の健康を支える
生涯スポーツを目指して

生涯にわたるスポーツを楽しむために、中高6年間を通して運動技能や体力を高め、健康的に行動できる姿勢を養います。中1・2ではマット運動、陸上競技、球技などで基本的な運動技能の向上を図りながら、お互いに協力し合って活動する姿勢を身につけます。

POINT 創作ダンスや 記録にも挑戦

中3・高1は創作ダンスに取り組み、集団で協力しながら創作・表現する楽しさを学習。高2では運動技能や体力をさらに高めるため、さまざまな記録に挑戦。高3では創作マット運動を実施。全学年を通して屋内プールで水泳が行われ、晴れた日には屋根を開放し、太陽の光を浴びながら泳ぐことができます。



技術・家庭

作る楽しさを体験しながら
実生活に役立つ知識と技術を学ぶ

中学では讃美歌カバーなどの製作を通じてミシンの基礎を学び、調理実習では計量の方法や包丁の扱い方など、調理の基本を学びます。基礎をしっかりと定着させるために実習の時間を多く取り、繰り返し学べる授業を心がけています。

POINT 他者と共生 できる人間に

高校では、中学で学んだ知識を元に視野を広げ、家庭科の範囲にとられない授業を展開。保育・家族の分野で法律について学んだり、消費生活分野で経済の動きについて学んだり、家族をめぐるさまざまな社会問題にも目を向け、他者と共生する人間を育てます。



LHR(ロングホームルーム)

女学院ならではの
ユニークな活動がいっぱい!

週1時間のLHRでは、女学院ならではのユニークな取り組みを行っています。「核の惨禍のない世界を創り出すしなやかな女性」の育成を目指すPeace Studiesや、将来を考える進路学習、クラスの絆を深めるホームルーム委員の企画など、自分を高められる活動が充実しています。

POINT 生きる力を 向上させる時間

LHRは自分自身を見つめ、社会に目を向け、仲間とともに学ぶ時間です。多彩な活動の中で、生徒がお互いに協力し合い、主体的に取り組むことで、人として「生きる力」を向上させます。中高6年間を通して、豊かな人間性を育むカリキュラムを用意しています。



10月／●研修旅行(中3)

中3の研修旅行では2泊3日で長崎を訪れます。前半は平和学習を軸に、長崎原爆資料館、爆心地公園、26聖人記念館など、後半はグラバー園、大浦天主堂、出島などを見学。最終日にはハウステンボスでアトラクションを満喫します。



研修旅行



遠足

- 創立記念礼拝
- 遠足(中2・高1・高3)
- 中間テスト
- 修学旅行(高2)
- バイブルデイキャンプ(中1)

10月
OCTOBER



文化祭



11月
NOVEMBER

- 文化祭
- キリスト教強調週間
- 英語スピーチコンテスト(高校)
- 球技大会(高3)

1月
JANUARY

- 冬休み明けテスト(中3・高1・高2)

12月／

- 讃美歌コンクール(中学)

クリスマスが近づくと、各教室から讃美歌の調べが聞こえてきます。クリスマスの讃美歌から自分たちで選んだ自由曲と課題曲の2曲を披露します。



ハンドベル演奏

12月
DECEMBER

- 期末テスト
- クリスマス礼拝
- ハレルヤコーラス(高校)
- 女学院クリスマス
- 冬期休業



- 卒業礼拝
- 期末テスト
- 春期休業
- マウントユニオン大学短期研修
- カンボジア研修旅行
- 韓国現地研修

3月
MARCH



カンボジア研修旅行

2月／

- 英語オラトリカルコンテスト(中学)

毎年行われる校内の英語コンテスト。中1・2は物語や詩などの課題文を暗唱し、中3は自作のスピーチでコンテストにのぞみます。



英語オラトリカルコンテスト

2月
FEBRUARY

- 球技大会(高1・高2)
- 小論文コンクール(高1・高2)



4月／

- オリエンテーション学年合宿(中1)

入学後すぐに行われる新入生の合宿。1人の生徒が複数の生徒取材する「同級生インタビュー」はお互いを知るよいきっかけになります。

6月
JUNE

- 平和を祈る週
- 芸術鑑賞、文化講演会



7月／

- イングリッシュアドベンチャー(中3・高1)

遊びの要素を取り入れながら英語に親しみ、発語能力を高める3日間のプログラム。生徒は2チームに分かれ、すべての活動を英語で行います。

9月
SEPTEMBER

- 夏休み明けテスト

8月／

- 海外生活体験学習(中3)

中3を対象に行われる海外生活体験。オーストラリアのキリスト教系私立学校を拠点に、約2週間のホームステイをします。

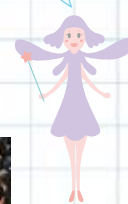


- 夏期休業
- 平和記念礼拝

4月
APRIL

- 入学礼拝
- 始業礼拝
- 遠足
- ゲーンズデー

どの行事も、
一つひとつが
大切な
思い出になるわ



JOGAKUIN
Calendar

年間行事

本校ならではのさまざまな行事が、学校生活を彩ります。仲間と力を合わせて行動し、豊かな人間性を育む機会になっています。



入学礼拝

5月
MAY

- 中間テスト
- 体育大会

女学院大学のグラウンドを会場に、中1～高3までが5色のチームに分かれて競い合います。応援合戦や着せつけ競争などが見どころです。



体育大会

7月
JULY

- 期末テスト
- 夏期休業
- 海外生活体験学習(中3)
- チャレンジキャンプ(中2・高1・高2)



チャレンジキャンプ





ソフトボール部

モットーは文武両道です。練習はほぼ毎日ありますが勉強もちゃんとやっています。先輩も後輩と一緒にバッティングや守備練習をして、お互いに刺激し合って仲良くやっています。



ソフトテニス部

街中にある学校ですが、テニスコートはなんと4面もあります!思いっきりテニスを楽しみたい人、たくさん友達を作りたい人にオススメの部活です。

市選手権、市総合体育大会、市新人大会 ベスト4
スポーツ少年団大会 優勝



剣道部

剣道初心者の方がほとんどなので初めてだと人、たくさん友達を作りたい人にオススメの部活です。

市選手権、市総合体育大会、市新人大会 ベスト4
スポーツ少年団大会 優勝



合唱部

みんなで心を一つにして歌うので、絆が深まり、とてもフレンドリーな部活です。多くの場で活躍することができます。皆さんと一緒に歌えることを楽しみにしています!

2014 / NHK全国学校音楽コンクール中国大会 銅賞
中国合唱コンクール 最優秀
2013 / 中国合唱コンクール 金賞



新体操部

中高新体操部では曲に合わせて踊り、日々大会に向けて活動しています。部員のほとんどが初心者なので、初めての方大歓迎!新しい事に挑戦したい人にぴったりの部活です。

2014 / 中国新体操 1位
2012-2013 / 全国高校総体(インターハイ) 出場



卓球部

卓球というとなんだか暗いイメージがありますが、そんなことは全くありません!私たち卓球部は毎日楽しく、時に厳しく、メンバーみんな一丸となって日々練習に励んでいます。

2014 / 市新人大会 ベスト8

一つの目標に向かって
がんばるから、
先輩とも
仲良くなれるよ



仲間との絆を強め、好きなことに夢中になれるクラブ活動。中学には7の運動部と、12の文化部があり、ほとんどの生徒が参加しています。



中学茶道部

毎週木曜日は先生に指導して頂き、金曜日は自主練習をしています。習い事や勉強との両立も出来ます!明るく楽しく茶道を学び、美しい所作を身につけませんか。



新聞部

主な活動は新聞づくりです。自分で記事を書いたり、インタビューしたりすることはとてもやりがいがあります。記事は一から文章をつくるので、文章力が自然と身に付きます。

広島県中学高等学校キターマードンフェスティバル 朝日新聞社賞
全国高等学校キターマードンフェスティバル 朝日新聞社賞
イタリア総領事賞・文部科学大臣賞・朝日新聞社賞



マンドリン部

毎日、朝・昼・放課後、練習に励んでいます。練習はハードではありますが、みんなで上手に弾けたときの達成感はたまりません!!一緒に演奏してみませんか。

広島県中学高等学校キターマードンフェスティバル 朝日新聞社賞
全国高等学校キターマードンフェスティバル 朝日新聞社賞
イタリア総領事賞・文部科学大臣賞・朝日新聞社賞



英語部

週に2回の活動です。みんなでワイワイゲームをしたり、外国人留学生を招いて英語で交流をしたりしています。とても明るく、堅苦しくない部活です。

広島県中学高等学校キターマードンフェスティバル 朝日新聞社賞
全国高等学校キターマードンフェスティバル 朝日新聞社賞
イタリア総領事賞・文部科学大臣賞・朝日新聞社賞



中学演劇部

礼儀には厳しい面もありますが、演劇部ならではの遊びもあり楽しく練習しています。団結しなければ良い舞台は作れません。演劇部だけの感動を味わってみませんか。

2015 / 吹奏楽まつり 廿日市市長賞
2014 / 吹奏楽コンクール 県大会最優秀
2013 / 中学アンサンブルコンテスト 金賞最優秀賞



吹奏楽部

時には楽しく、時には懸命に、メリハリをつけて毎日練習しています。中学と高校で一緒に活動しているため、楽器以外の事もたくさん学べます。入学したら一緒に楽しみましょう!

2015 / 吹奏楽まつり 廿日市市長賞
2014 / 吹奏楽コンクール 県大会最優秀
2013 / 中学アンサンブルコンテスト 金賞最優秀賞



バレーボール部

自分だけのコートネームがもらえ、大切な仲間ができる部活です。夏には合宿もあり練習は大変ですが、1つのボールをみんなでつないで勝利する喜びを、一緒に味わいませんか。

2014 / 区大会優勝



バスケットボール部

今年は中2・中3合わせて15人という例年よりも少ない人数の中、切磋琢磨しながら部活動に励んでいます。練習はハードですが、仲間の大切さや、やりがいを感じることができます。

2015 / ひろしまCup準優勝
2014 / 市大会ベスト16
2013 / 市大会ベスト8

教えて、先輩!

「勉強と部活」両立のコツ

帰ってムダな時間を作らず、やりたいことは、勉強が終わってから!

その日の授業と宿題だけは、きちんと理解するようにしようね。

学校のほうが集中できるから、宿題は休けい中に終わらせるようにしてるよ。

日曜日に一週間の予定を立てるよ。

家に帰ったらだらだらしないこと!時間を決めて宿題をするといいよ。

夜は早く寝て、朝は早く起きて、2回に分けて勉強してるよ。

(2015年3月実施アンケート:中2生 198人より)



中学放送部

週3日の活動で、読みの練習や番組作りなどをします。アナウンサーの指導も受けられます。動画編集や声を使った表現に興味のある人におすすめ。和やかな中にも緊張感があり、楽しい部です。

2014 / 県大会1位(アナウンス部門2位、朗読部門1位)
2013 / 県大会1位(アナウンス部門1位、朗読部門1位)
2012 / 市大会1位(アナウンス部門1-3位)



理科部

(生物グループ・化学グループ)
生物と化学にグループが分かれており、週に1回活動しています。生物グループは屋上菜園での植物栽培や、動物飼育、野外観察をしています。化学グループは液体窒素でアイスを作ったり!授業でできない実験もします。



中学美術部

デッサンやイラストを描き、のびのびと活動しています。過去には、みんなで協力してシャッターアートやきのこのオブジェ、横断幕を作りました。活動日を自分で選べるので勉強との両立もできます。



YWCA部

普段は主にハンドベルの練習や募金活動を行っています。過去には、みんなで協力してシャッターアートやきのこのオブジェ、横断幕を作りました。活動日を自分で選べるので勉強との両立もできます。



ハングル部

週に4回活動し、主にチャングォなど伝統楽器の練習をしています。韓国語を学ぶ機会もあり、韓国料理を作って食べることもあります。K-POPダンスやDVD鑑賞もあり、楽しい部活です。

ピンチはチャンス
失敗を楽しむ

楽しみながら体力をつける!

Come join the
fun at JOGakuIN!

「聴く・話す・読む・書く」
すべての力を鍛えます!



今田 英樹先生
保健体育科



中元 深雪先生
保健体育科



Gerald O'Sullivan先生
英語科



野中 理恵先生
英語科

Health and
Physical Education

English

たくさんの音楽に出会って
一緒に楽しみましょう♪

世界史はパズルの
組み立て作業です

調理、裁縫の基礎から
一緒に学びましょう!

地理は暗記ではなく、
思考する学問です



長谷川 史先生
音楽科



重松 純先生
地歴公民科



松岡 咲絵先生
家庭科



島田 克央先生
地歴公民科

Music

Geography

Home
Economics

Geography

私たちは女学院の卒業生です

JOGakuIN Graduates



数学科 小田 仁美先生

本校の生徒は活発で、自分を豊かに表現する力を持っていると思います。それは、6年間の教育を通して生徒に寄り添い、一人ひとりを大切に育む環境があるからでしょう。私は元々おとなしい生徒でしたが、高校生になると授業で発言したり、クラス代表になったりと自分の意志を表現できるようになりました。勉強についても、意志を尊重してもらい、多くの先生が個別に添削をしてくださり、力をつけることができました。



英語科 中野 ひかり先生

中高時代に礼拝や宗教週間で、いろんな人のお話を聞く度に自分の世界が広がったように思います。私にとって女学院は英語との出会いの場所でもあります。アメリカ人宣教師と会話される英語科の先生方に憧れて、いつかは自分もそうなりたくて勉強に励みました。現在の女学院は今までで一番英語を学ぶ環境が整っていると思います。

算数から数学に発展する勉強、
考えることをとことん楽しみましょう

“文章が読める”
喜びを伝えたい



渡辺 信一先生
数学科・高校教頭



森永 裕子先生
国語科・中学教頭

Vice-
Principals

JOGAKUIN
Teachers

先生のこと
知りたい!

女学院には生徒のことを温かく見守り、
熱心に指導してくれる先生がたくさん
います。楽しい学校生活を愛情いっぱいに
サポートしてくれます。

女学院の授業は
おもしろくて
分かりやすいから、
勉強が
楽しくなりそうね。



観察や実験を通して
たくさん発見をしよう!

「学問は最高の遊びである」
化学実験を通して、物質の本質に迫ります

明るく優しく心と体の
元気を応援します

「さかさがね」の世界へ
ようこそ!



山崎 綾子先生
理科



小山 雅之先生
理科



加川 貴美子先生
養護



矢野 一郎先生
聖書科

Science

School
Nurse

Religion

数学をMath Math
楽しくするようにしMath

私が色々な国で
買ってきたモノが登場します

論理的思考力が、
自らを、そして世界を変える!!

想像力、フル活用の授業!



國岡 健太郎先生
数学科



濱岡 由希子先生
地歴公民科



那須 泰先生
国語科



寺本 恵理子先生
国語科

Geography

Japanese

Mathematics

About SGH SGHってナニ?

2014年から「SGH(スーパーグローバルハイスクール)」
となった女学院では、中高の6年間を通して
「ピーススタディーズ」に取り組めます。
先輩たちはどんなことを学び、感じているのでしょうか。

「自分で考え、
世界の平和のために
行動できる人」を
目指して、
みんな一緒に
学びましょう!



戦争を体験した人のお話を聞いて、
改めて戦争の恐ろしさを知ったよ。
平和ってやっぱり大切だね。



自分で調べてから
みんなと話し合いをするから
いろいろな人の考えを聞くことができるよね。



そうそう。
みんなで考えることが大切なんだね。



先生に教えられるだけでなく
自分たちで自分たちなりの
答えを出す授業だから
とてもやりがいがあるよ!!



みんなで原爆のことについて考えたことで、
前よりもっと広島のことを
知ることができたと思うな。



あまり考えなかったようなことも深く考えられて
平和について意見を持つことが
できるようになったよ。

JOGAKUIN
LIFE

ワタシの好きな 女学院

何気ない場所や時間も、
キラキラ輝いているのが女学院のスクールライフ。
先輩たちの「好き!」の声とともに、日常の風景をご紹介します。



先輩たちのお気に入りの
場所や時間を、
こっそりスナップ
してきたのよ。



高校で
日中
福
放
学
中
の
お
話
を
聞
い
た
よ



の
休
け
い
友
達
と
い
ろ
い
ろ
な
話
を
し
て
く
ら
い
な
い
よ



ア
ー
ラ
ス
の
お
話
を
聞
い
た
よ

教室
笑
い
の
た
ま
に
い
る
だ
け
で
笑
い
て
く
ら
い
な
い
よ



大スキな仲間がいっぱい♡



グ
ー
ン
ズ
ホ
ー
ル
ス
テ
ン
ド
ウ
ラ
ス
ガ
の
お
話
を
聞
い
た
よ

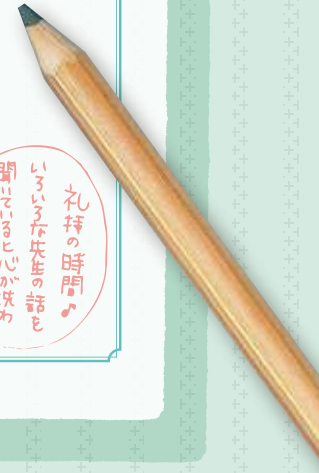


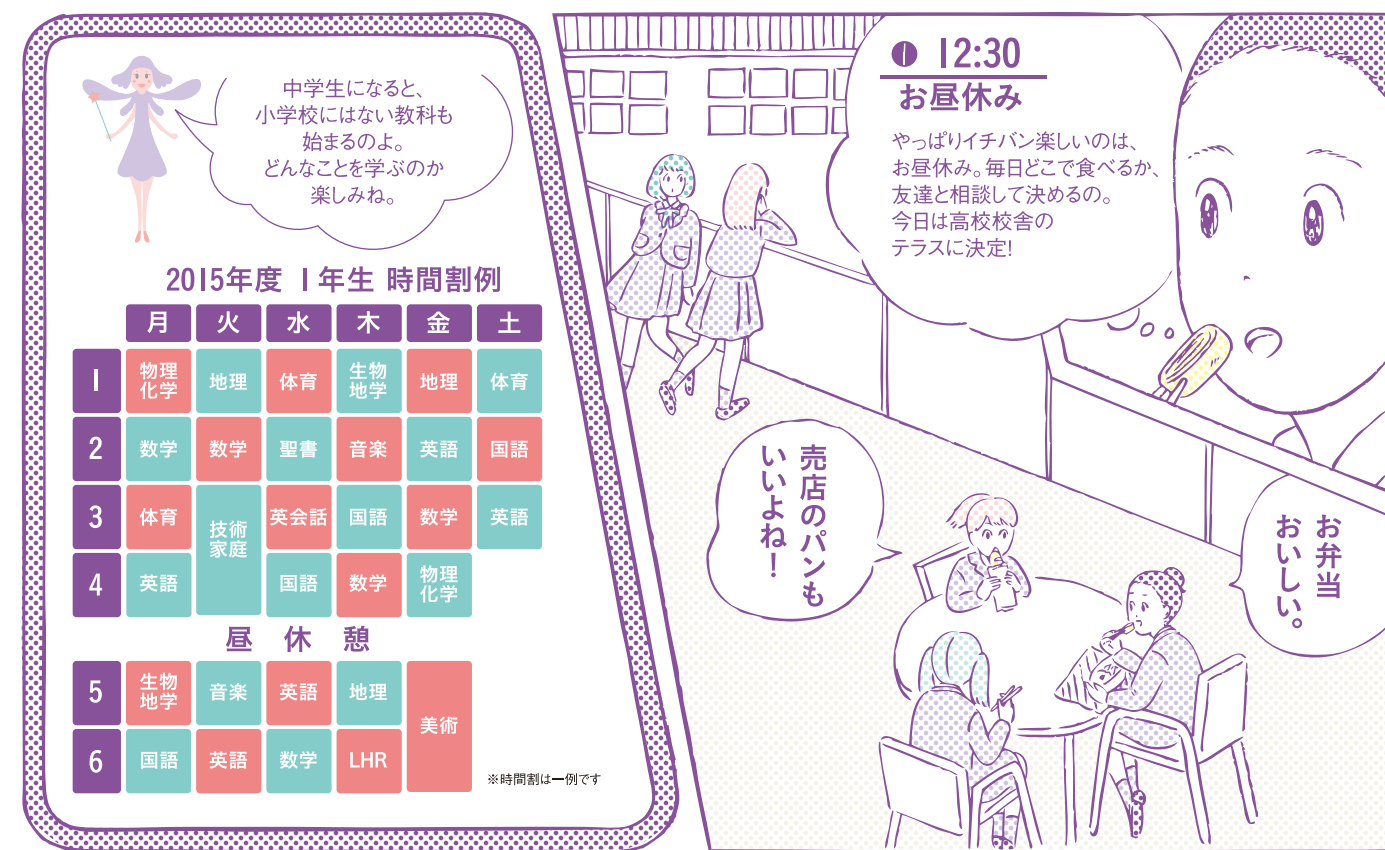
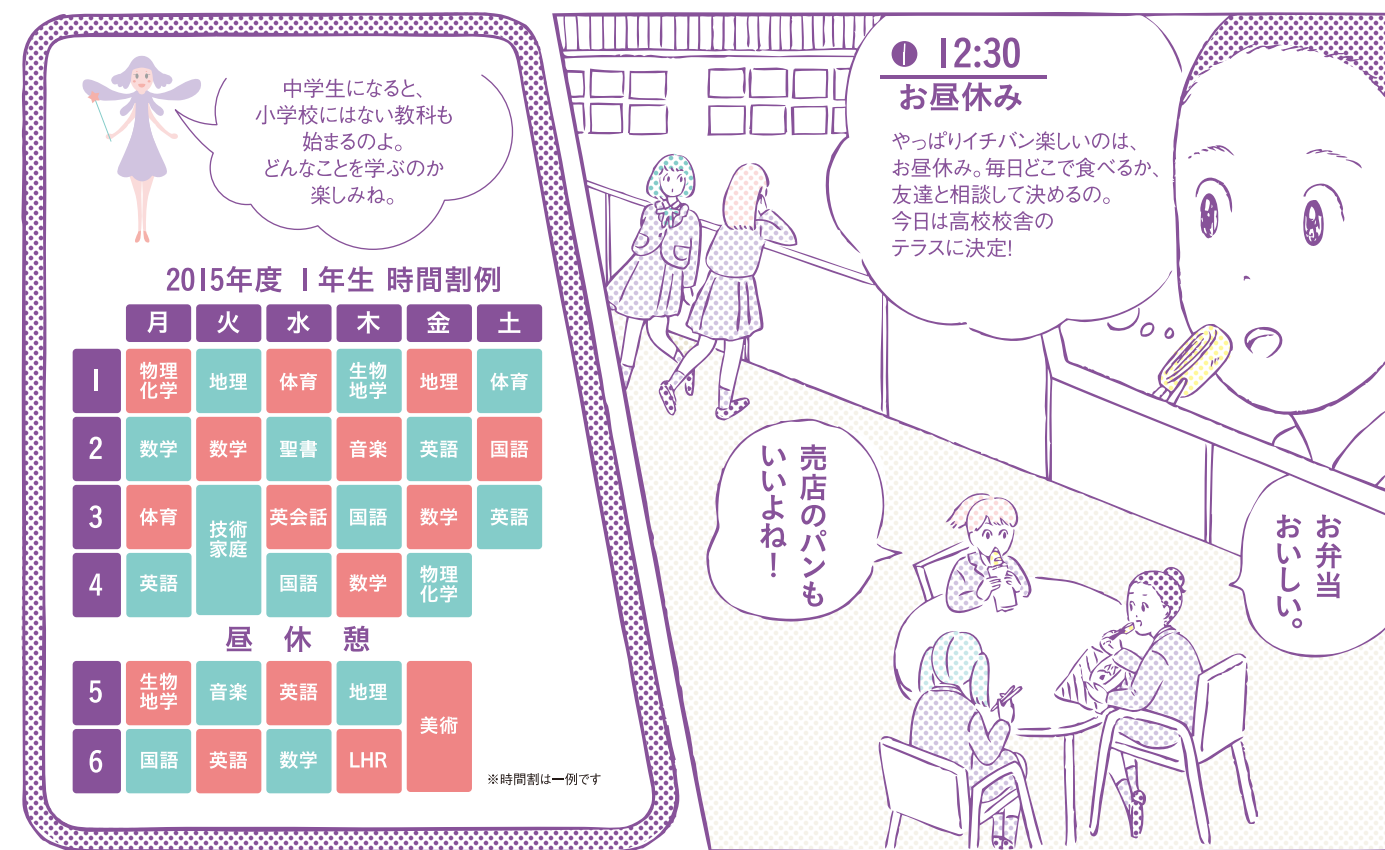
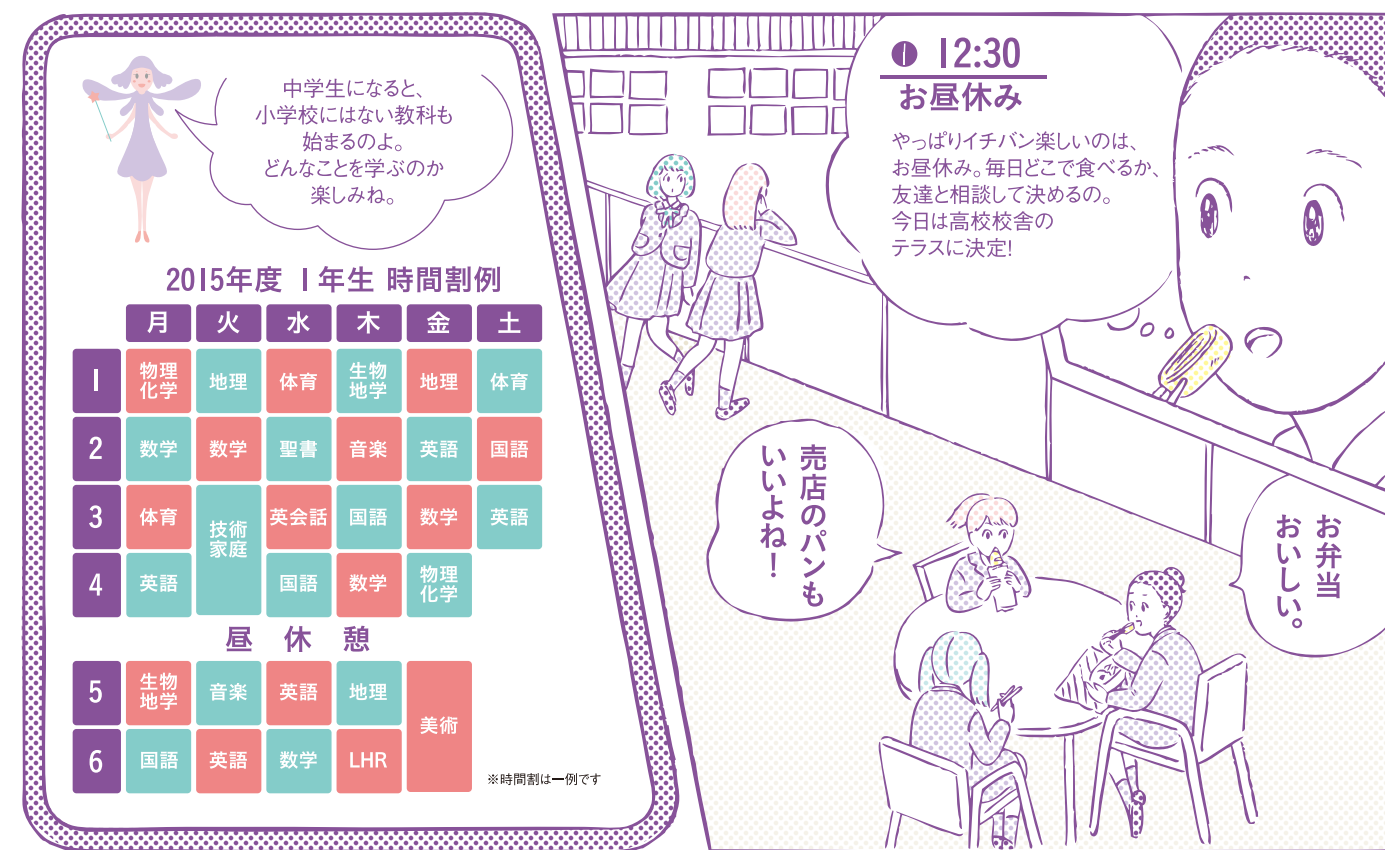
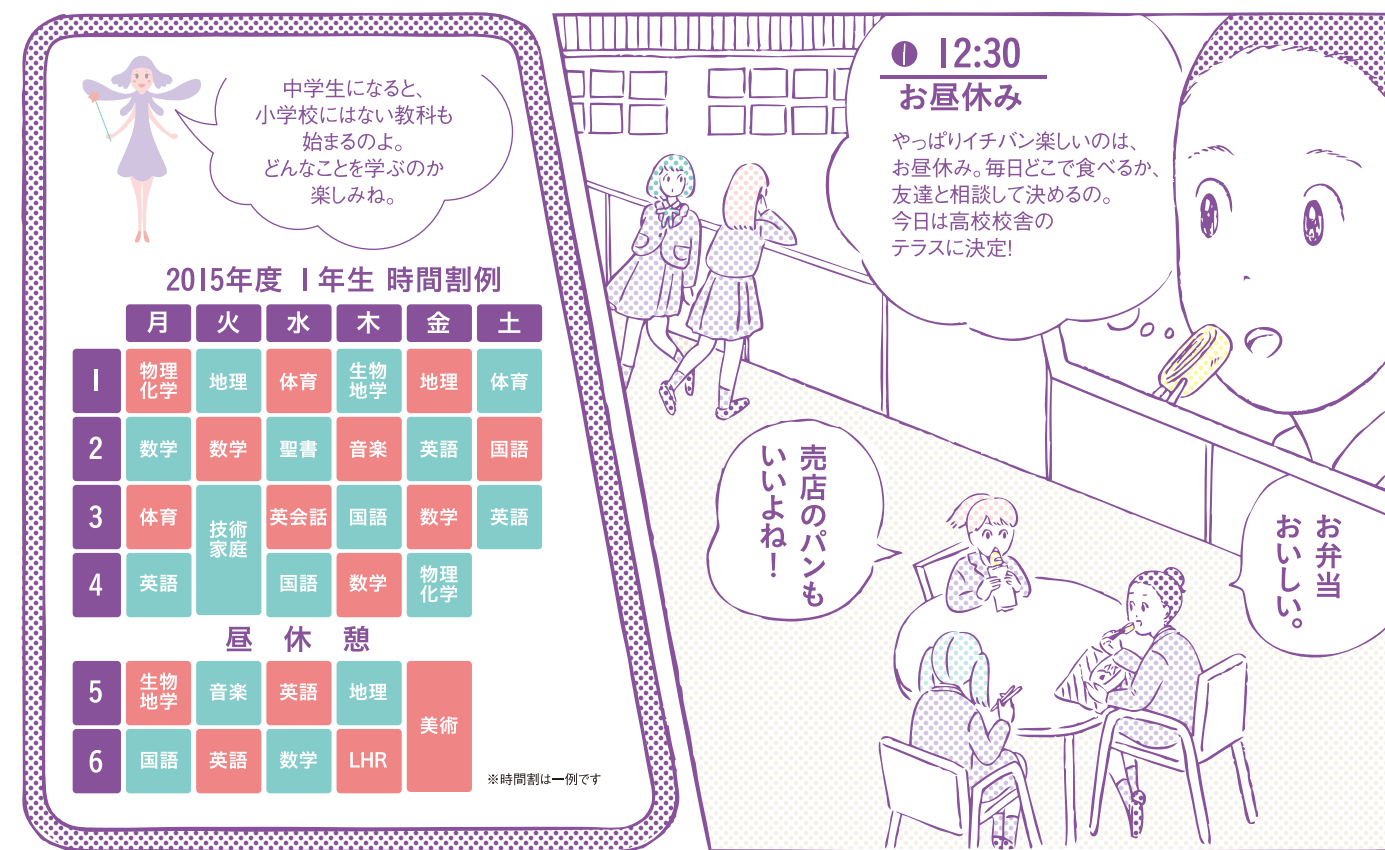
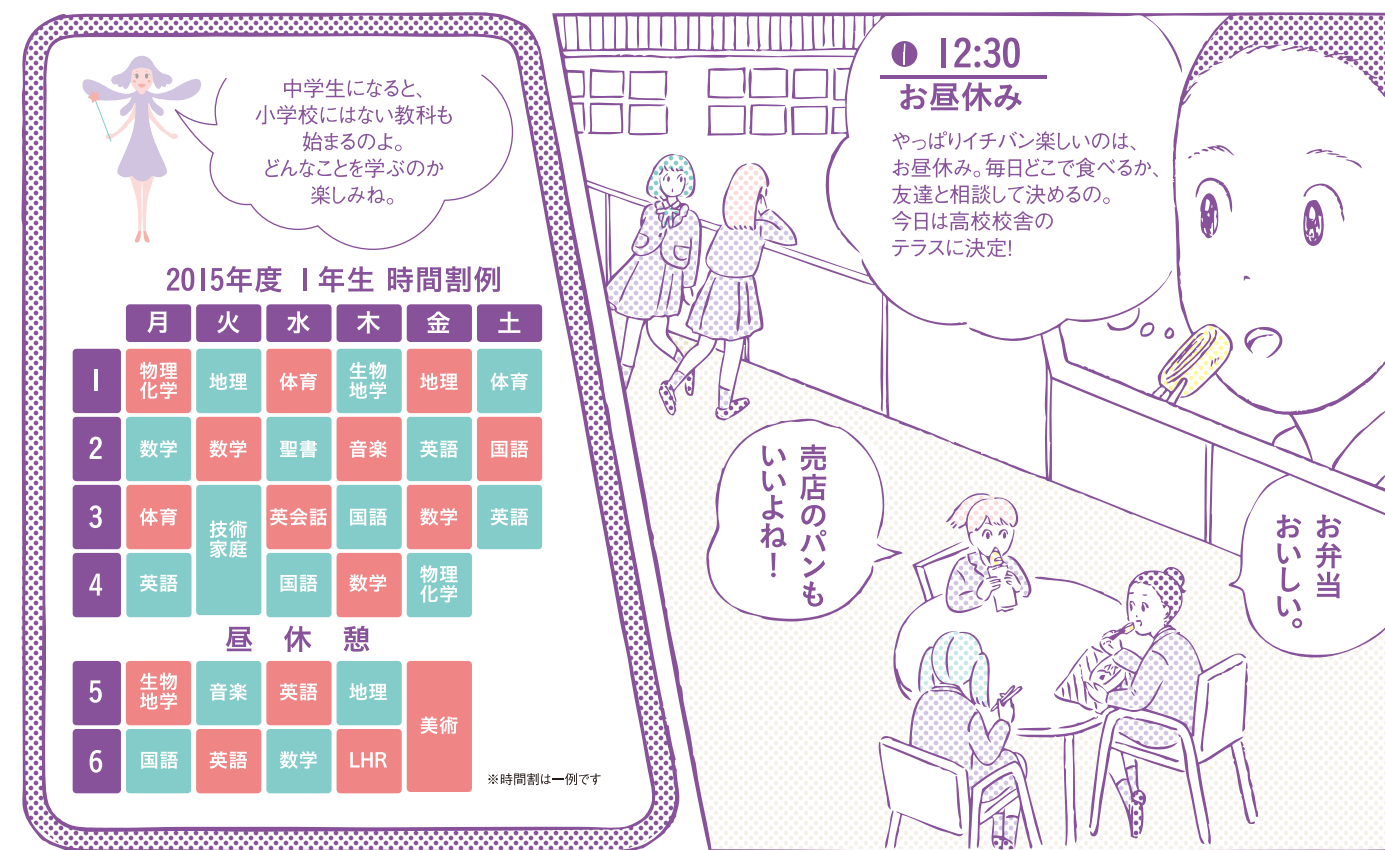
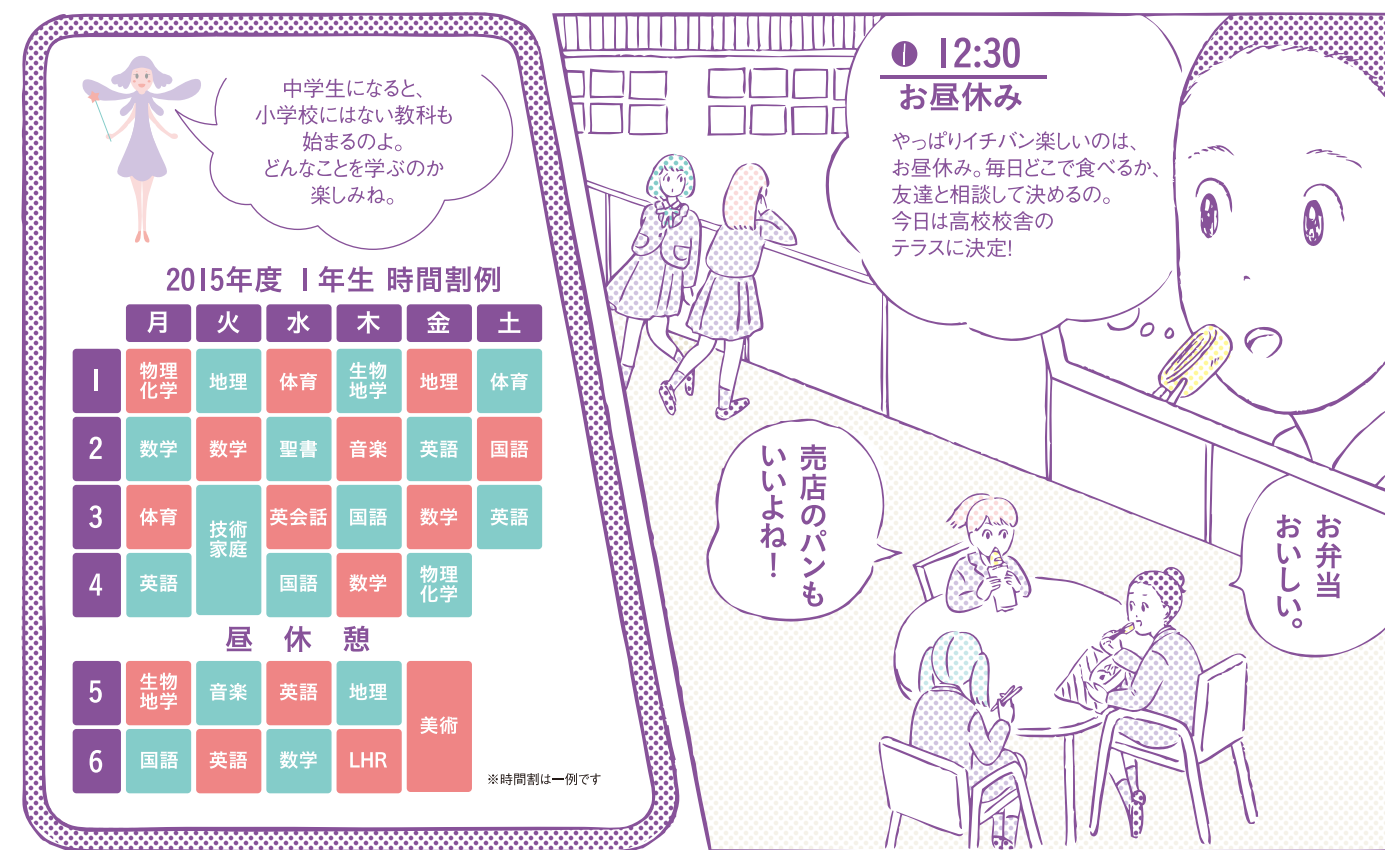
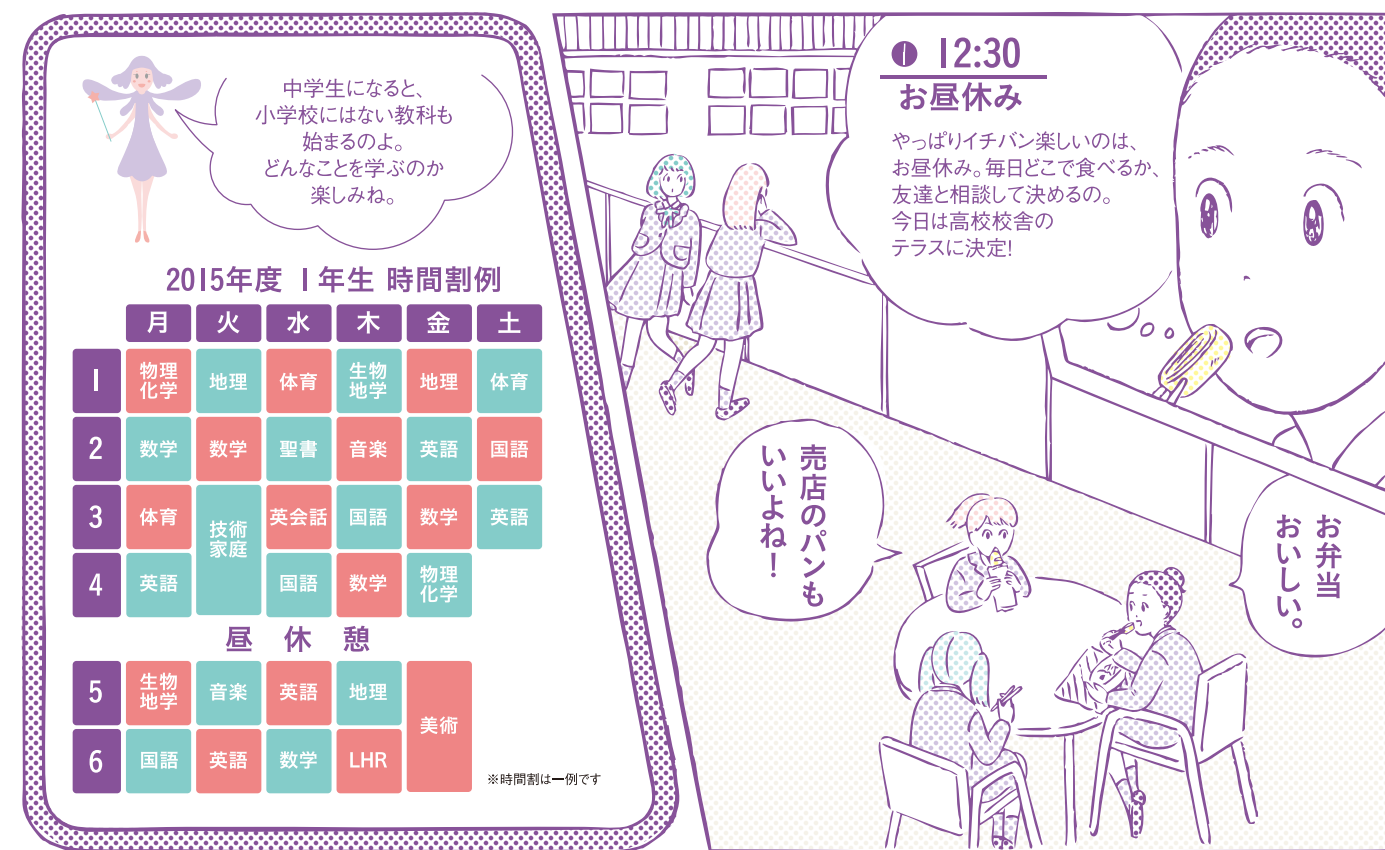
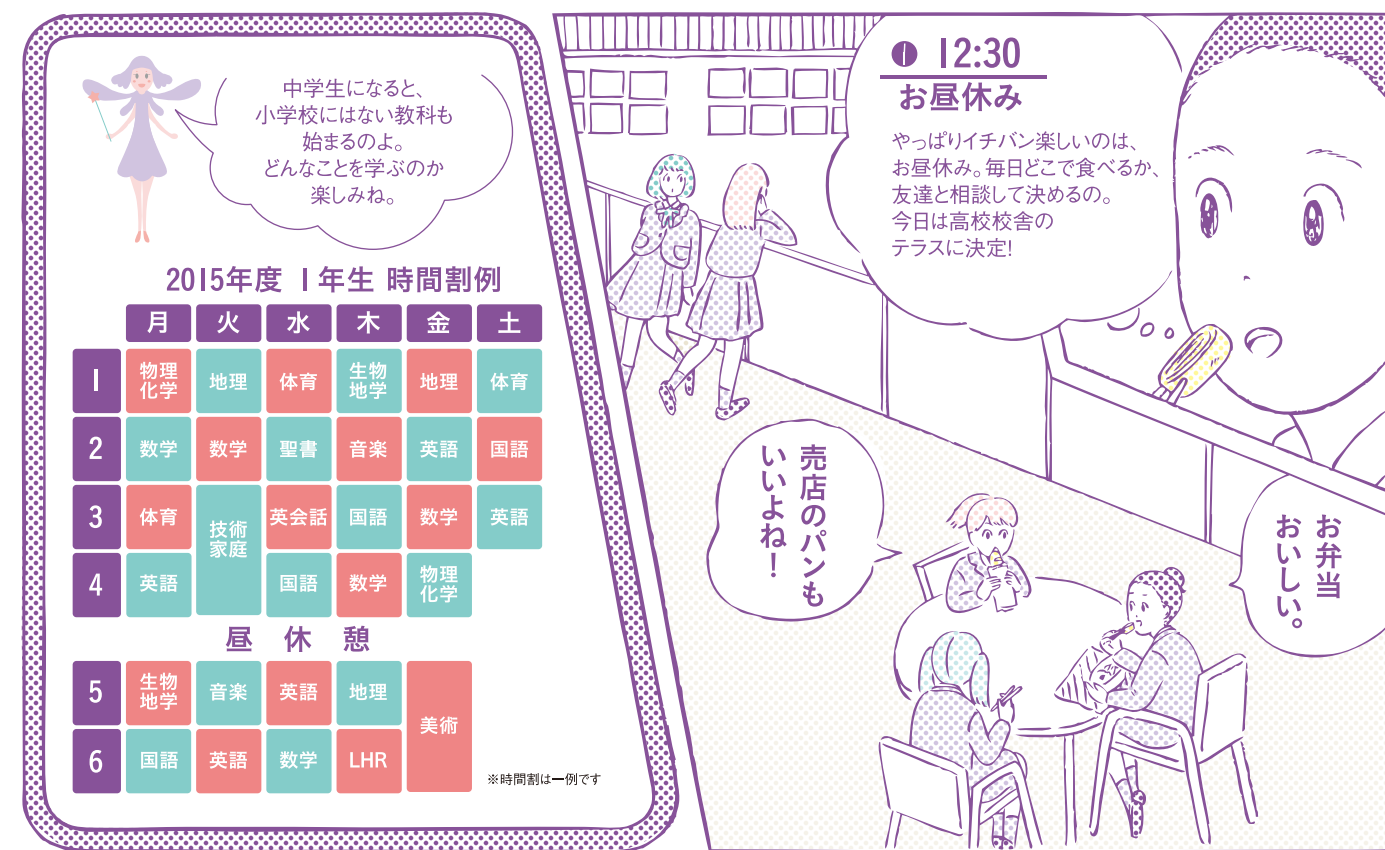
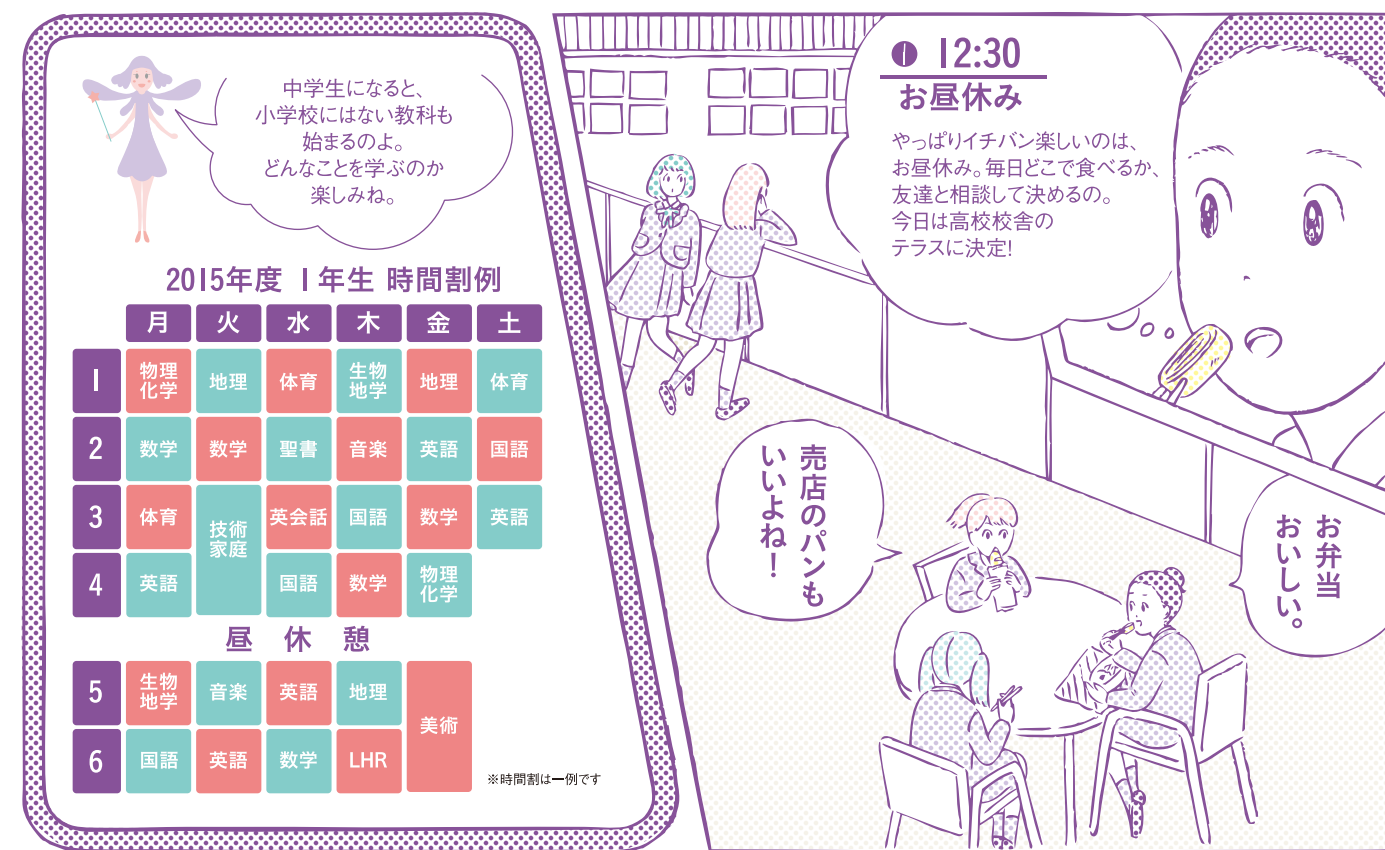
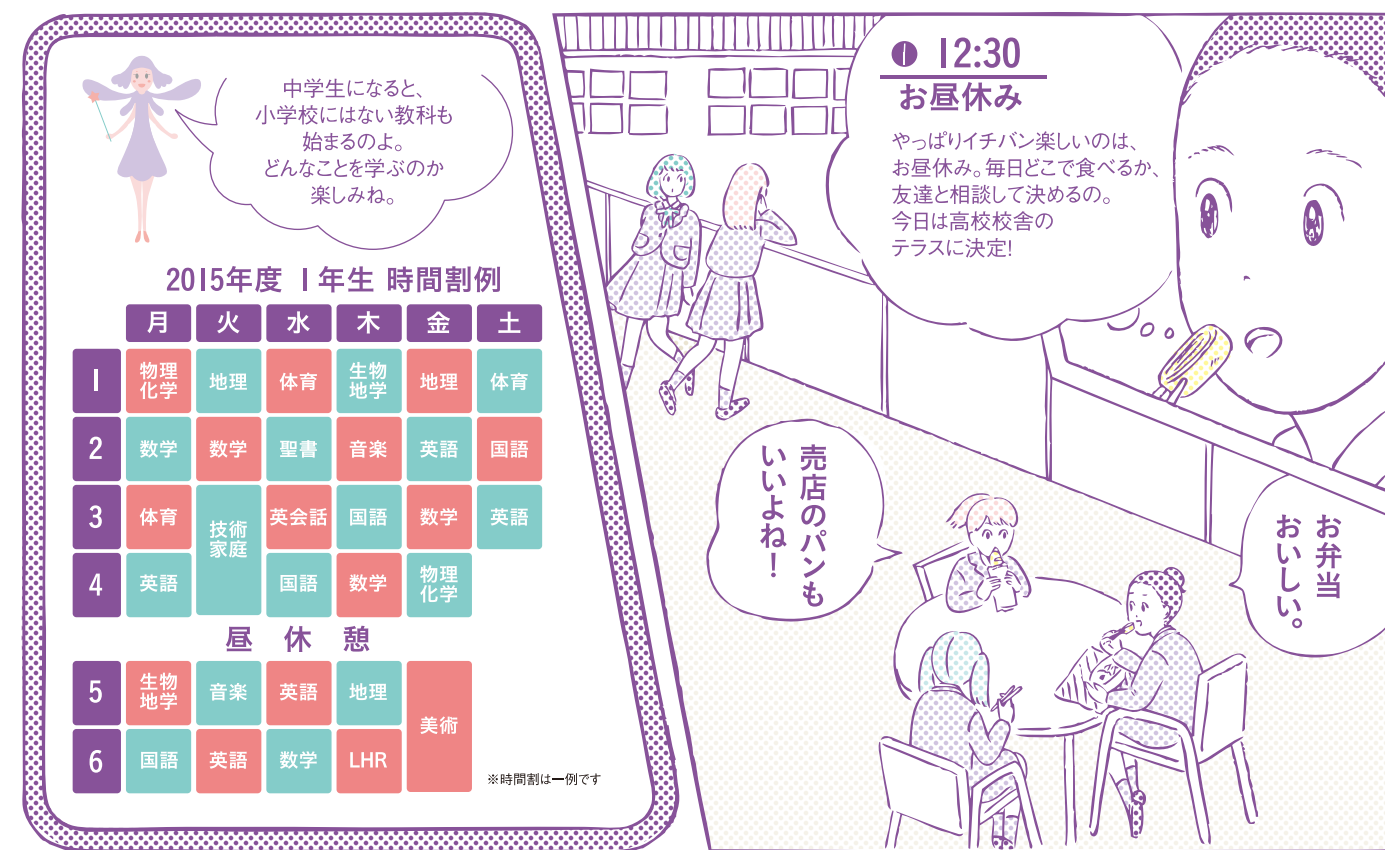
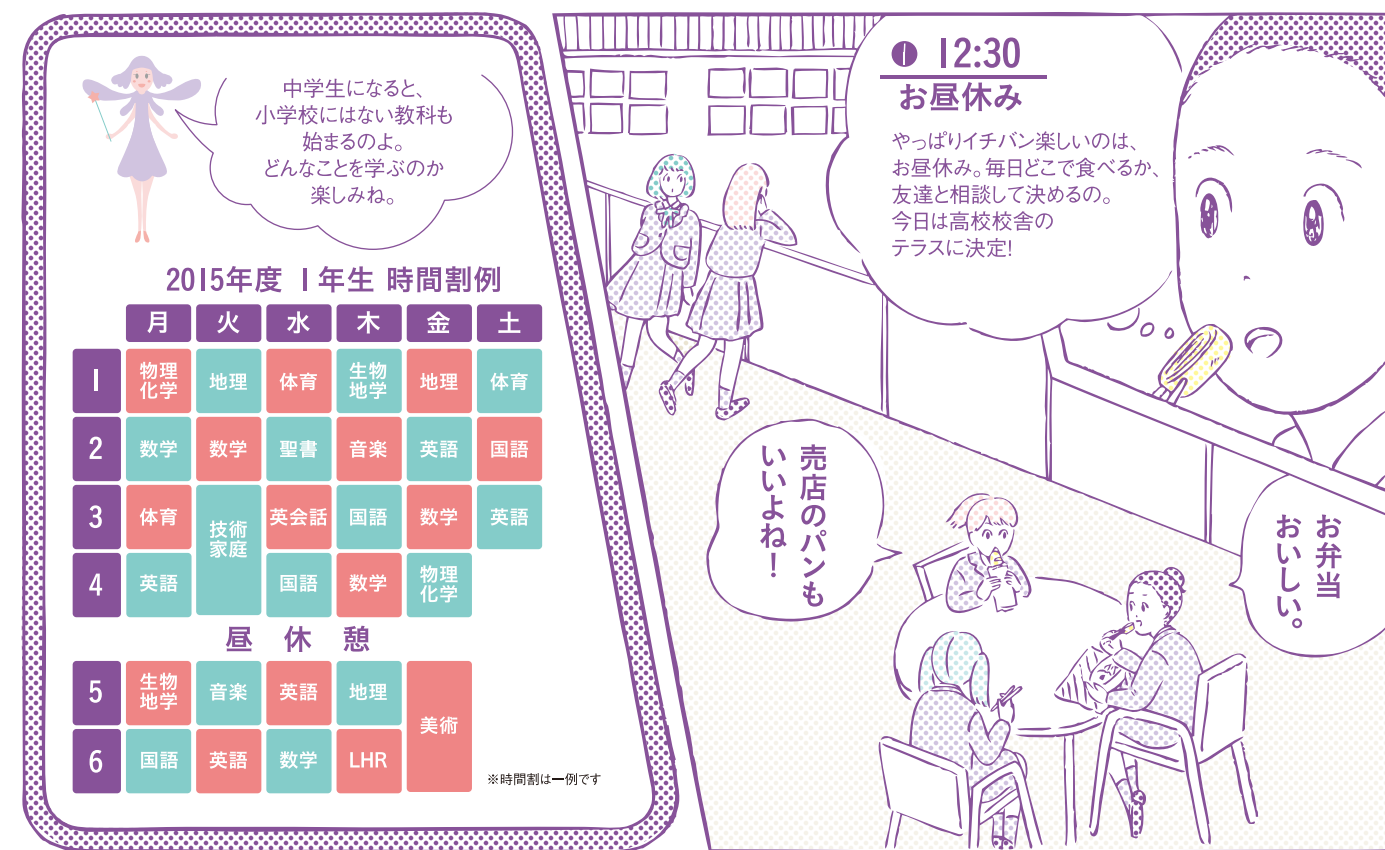
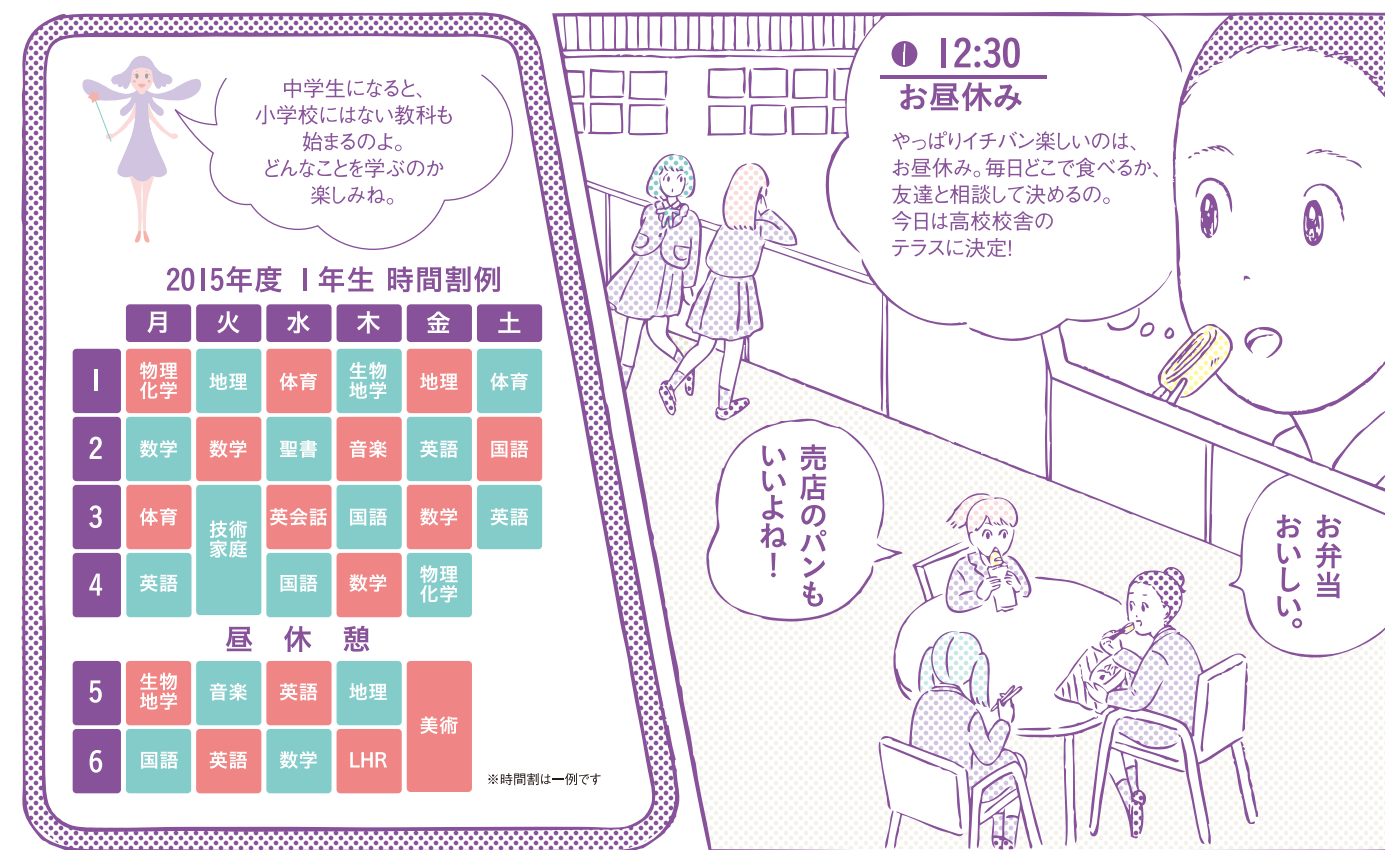
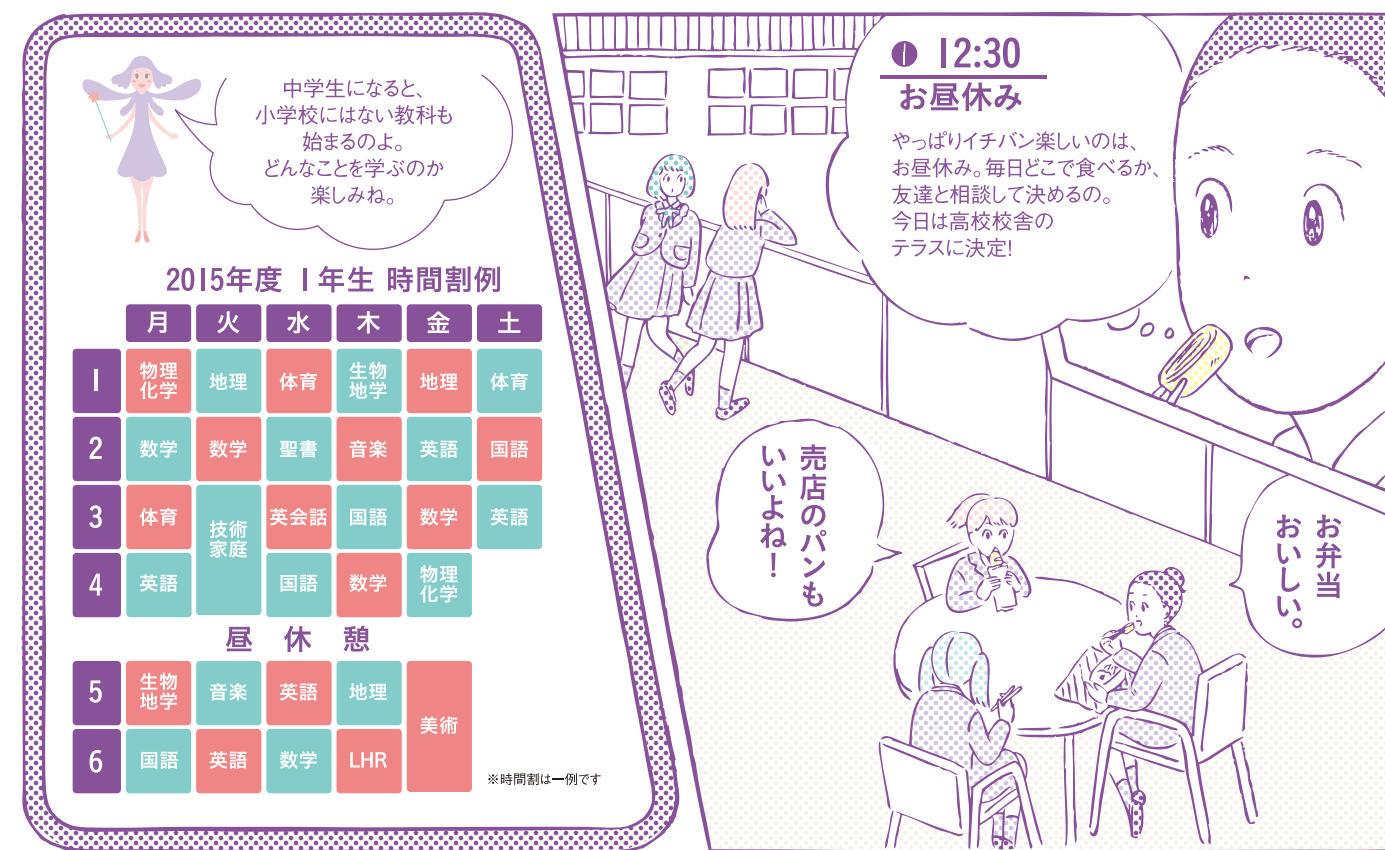
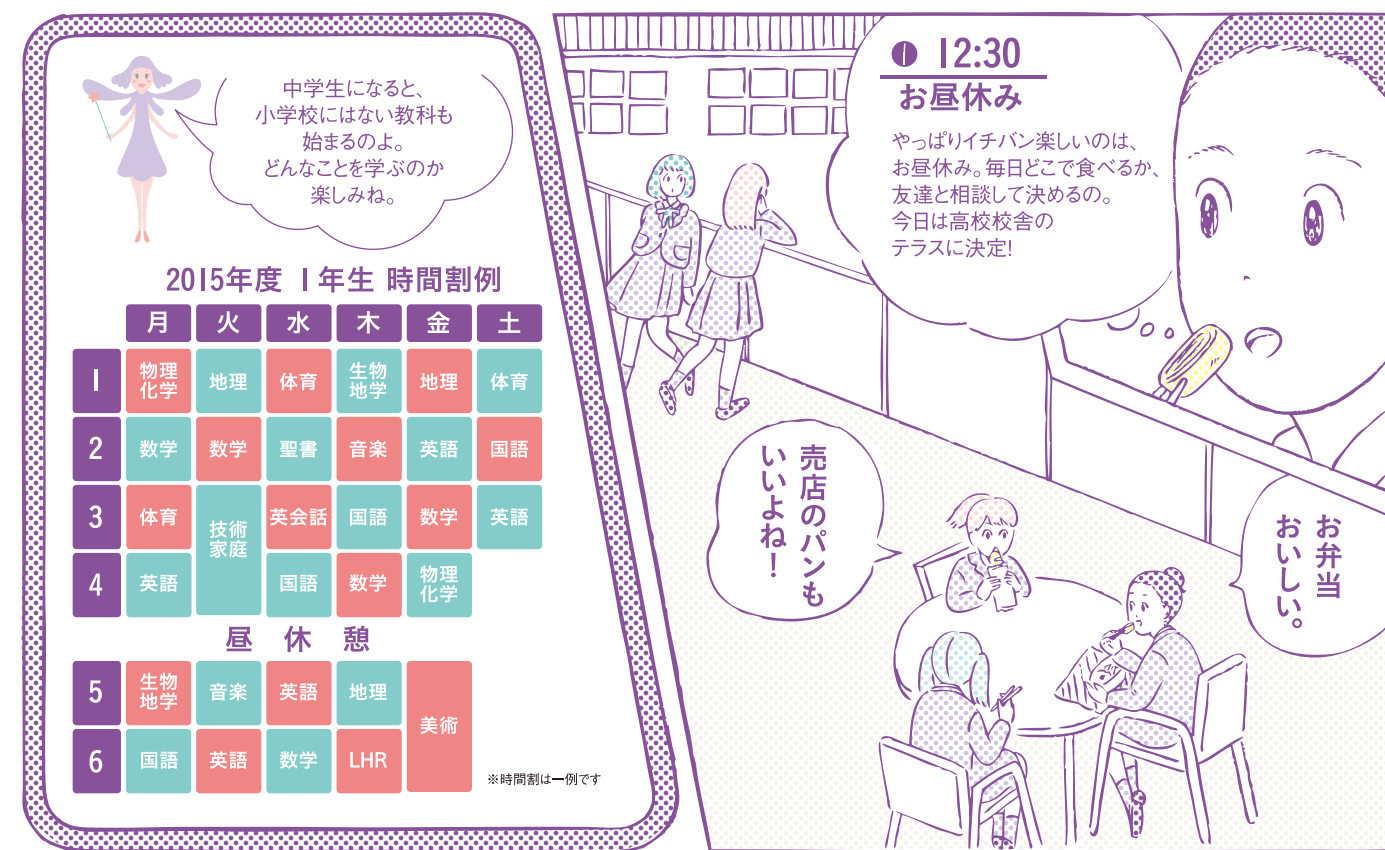
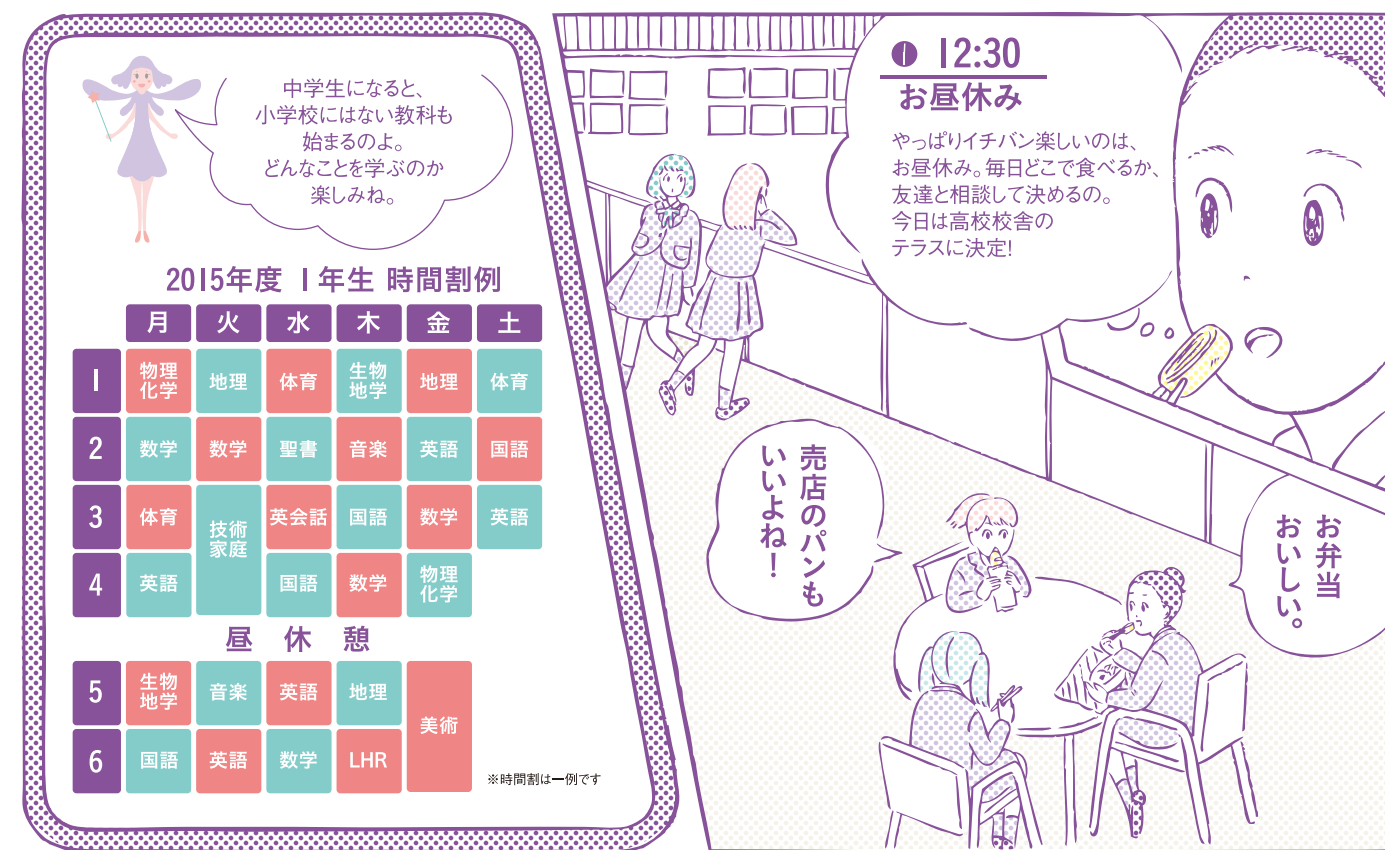
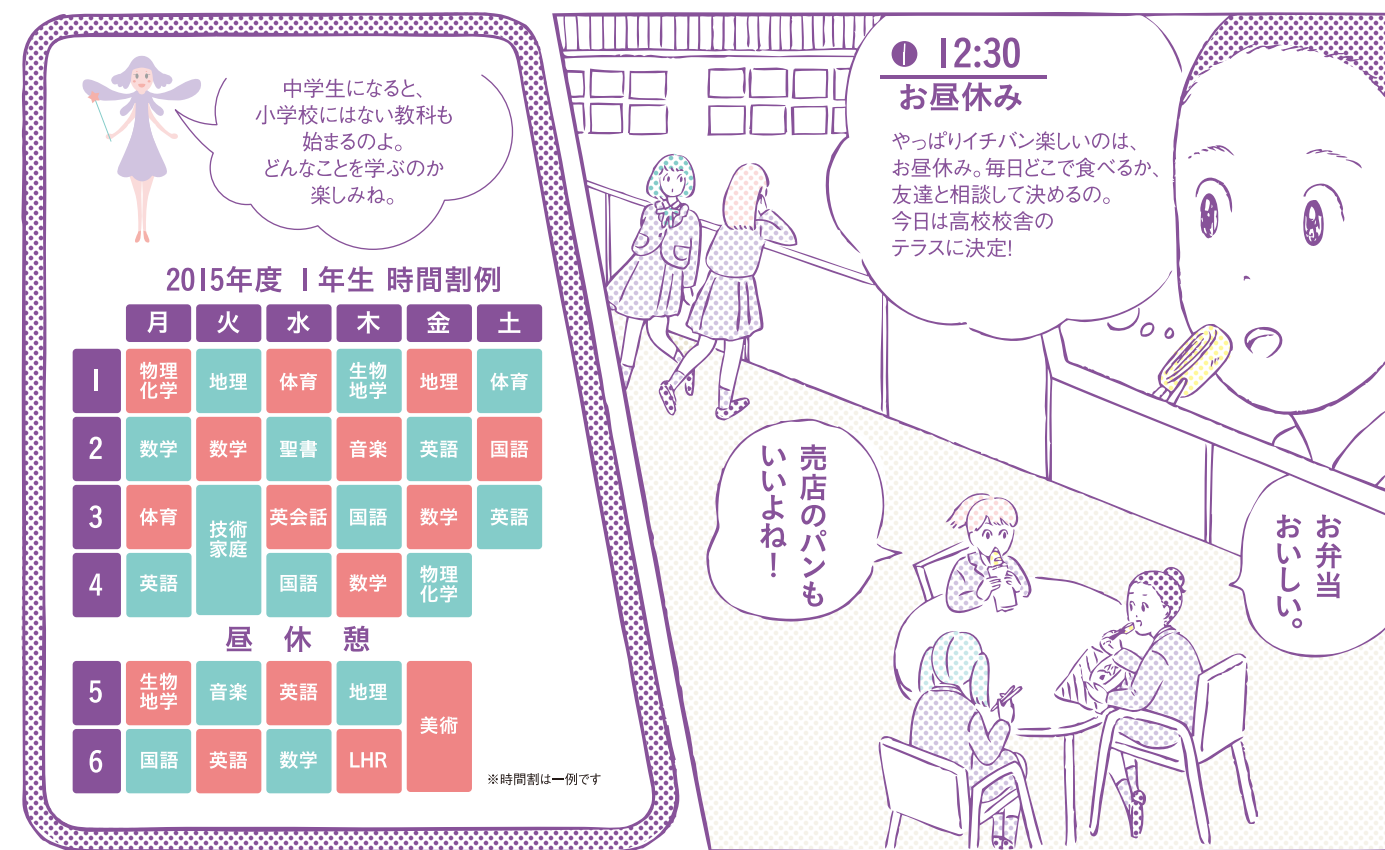
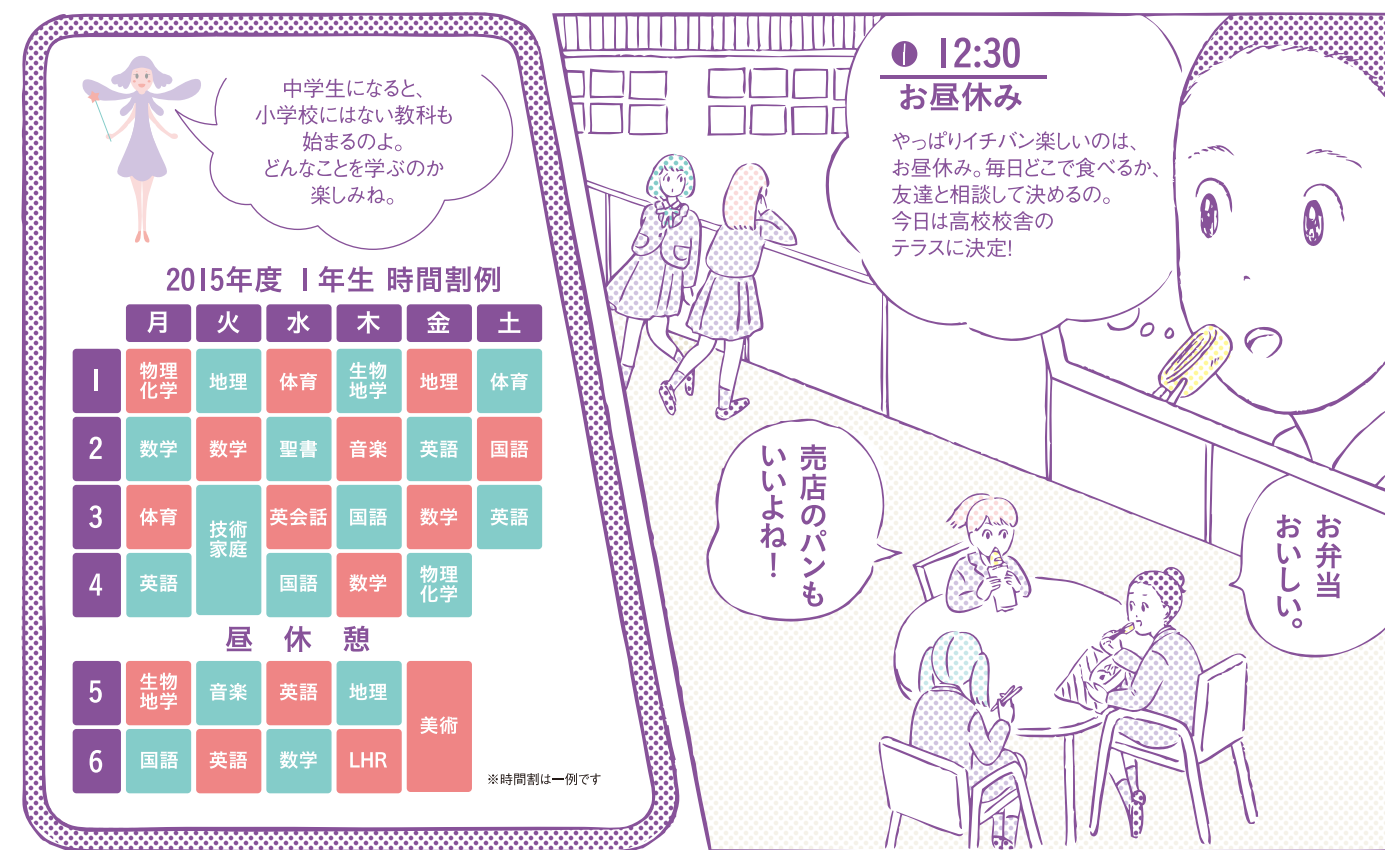
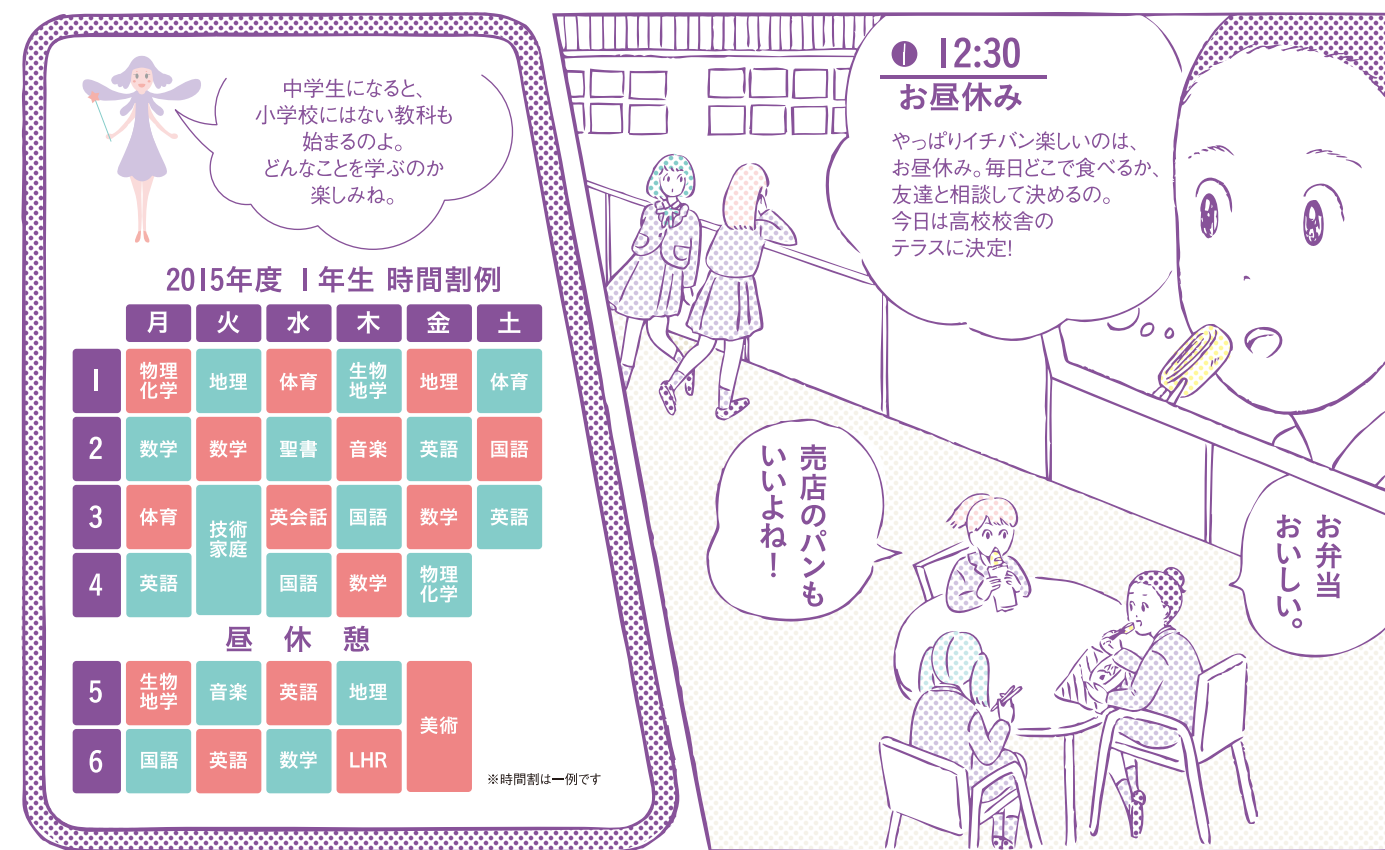
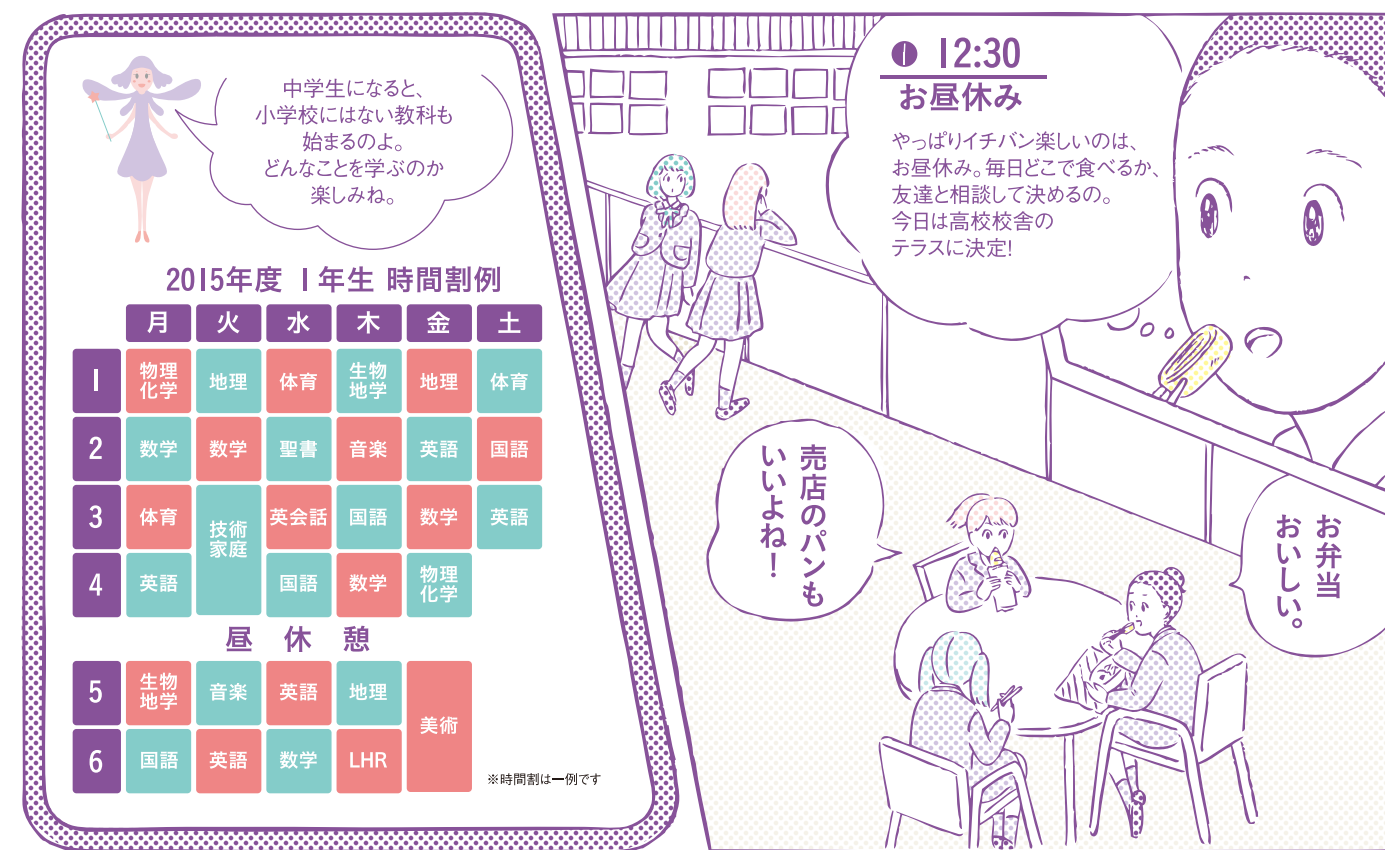
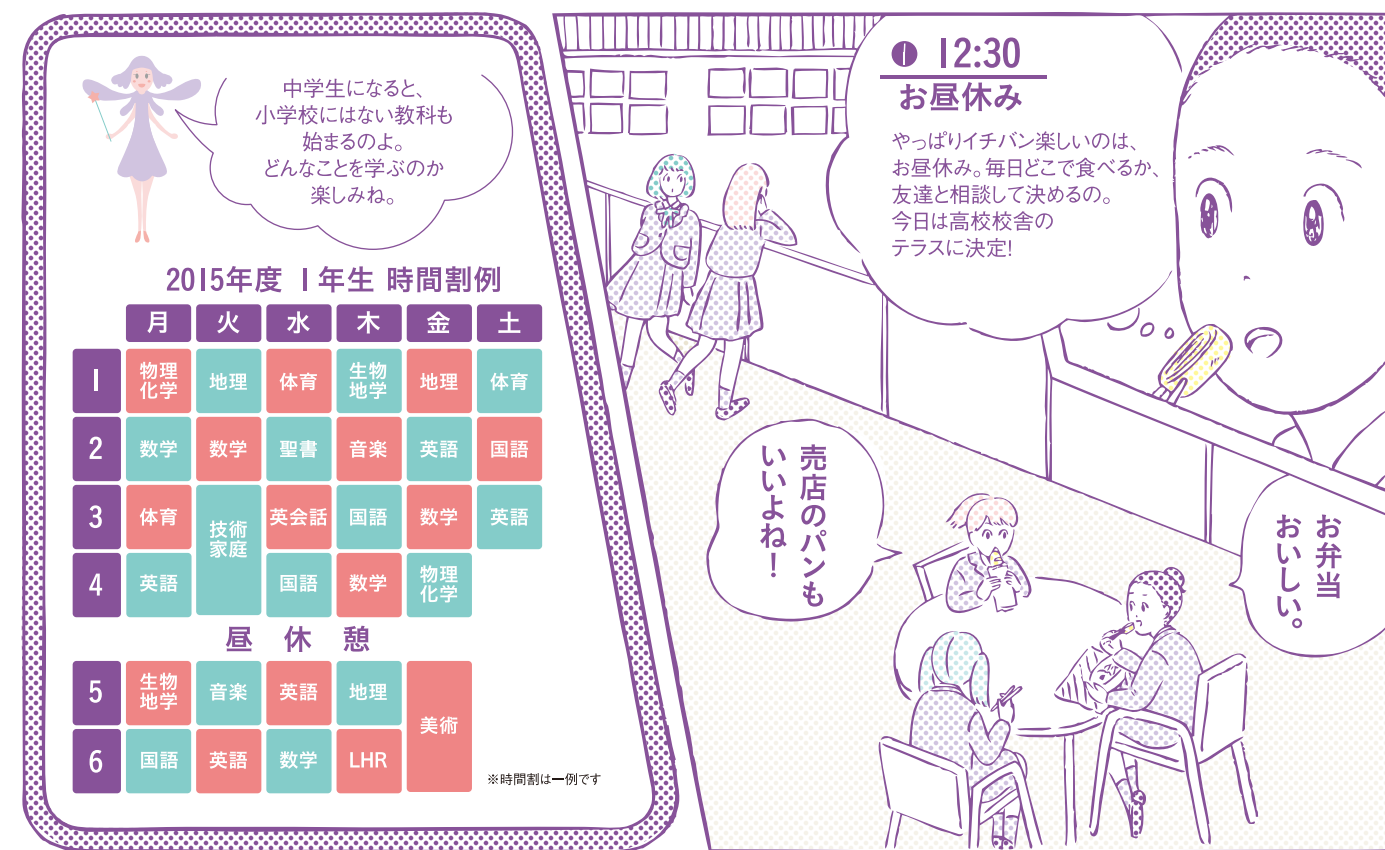
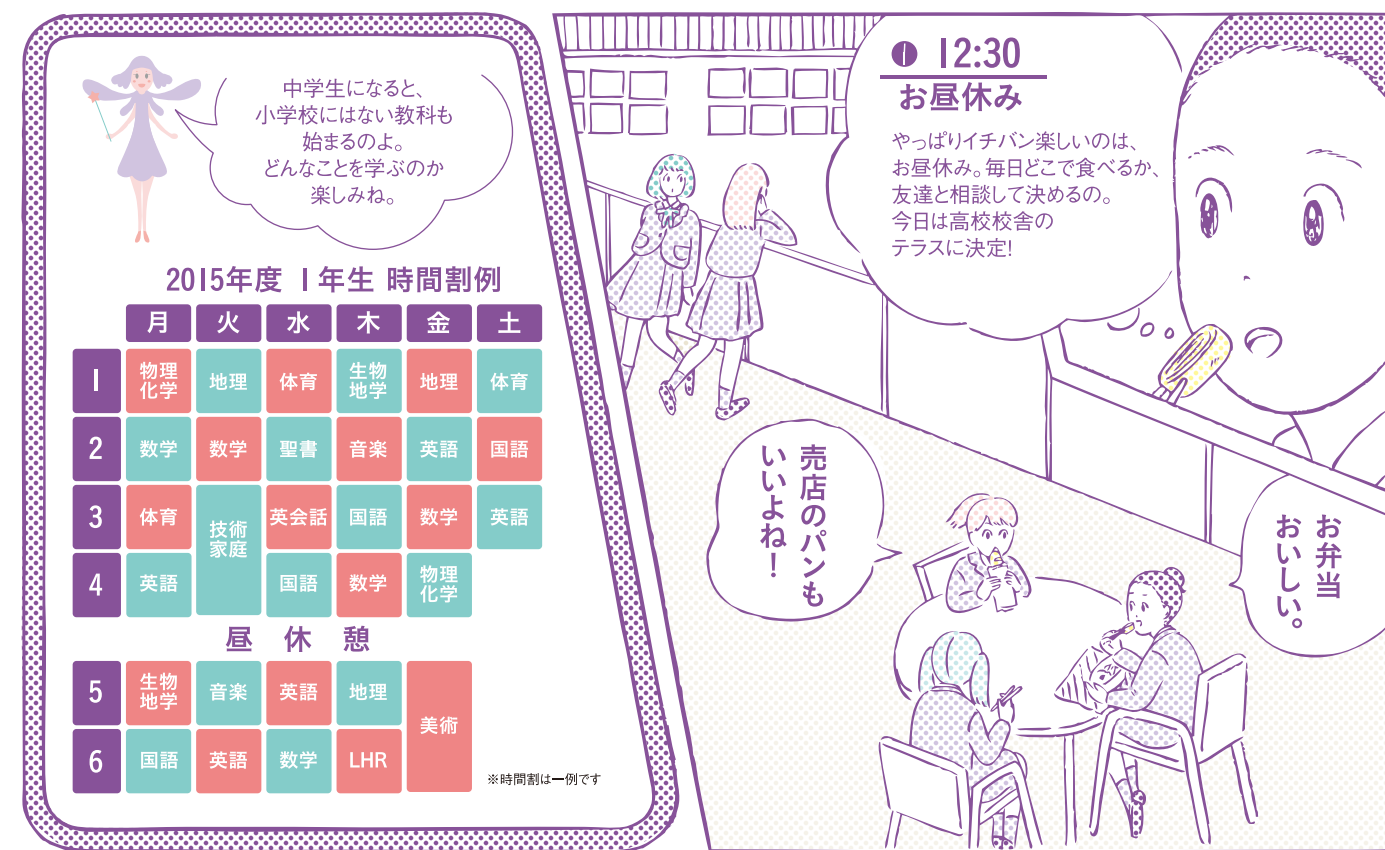
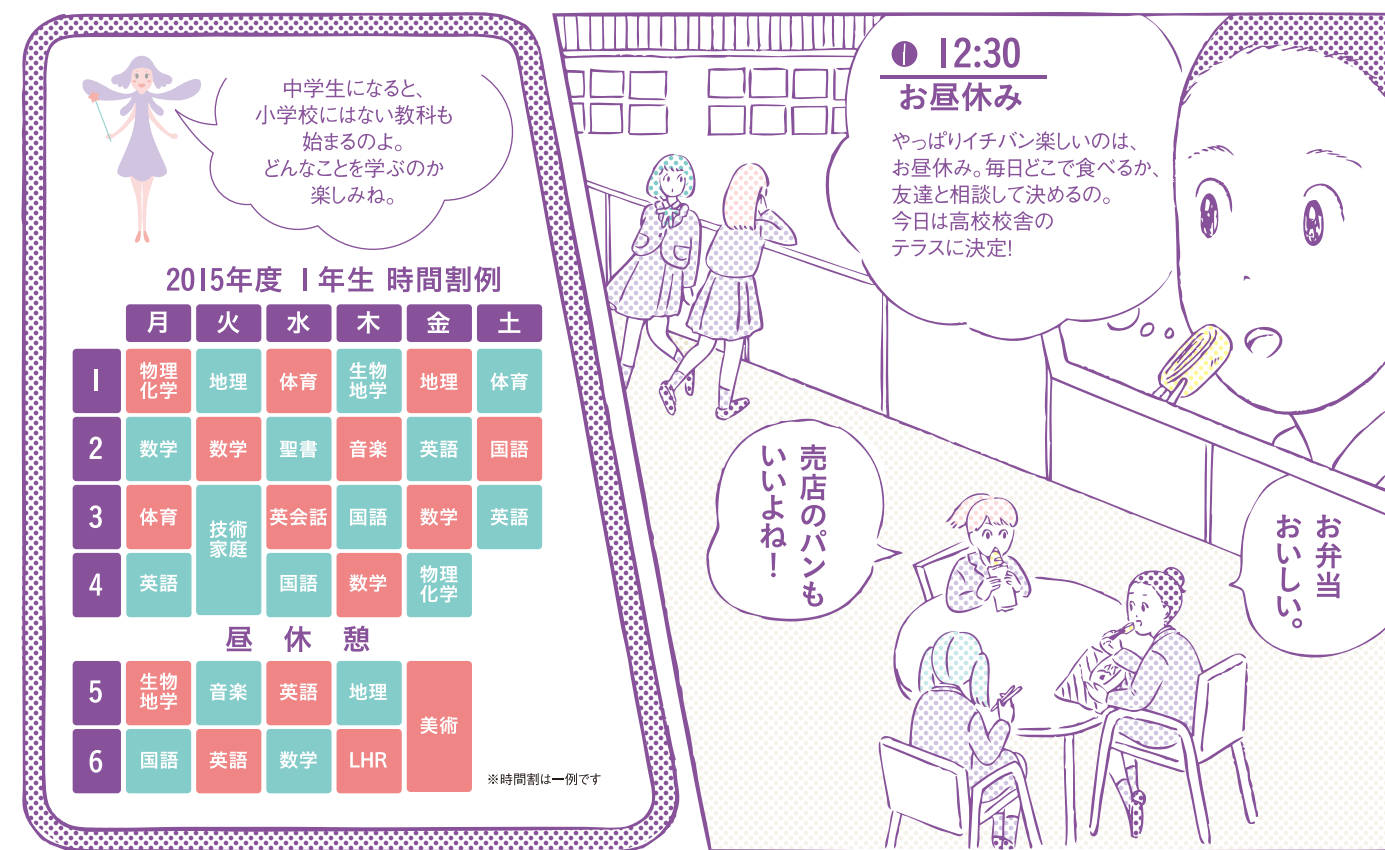
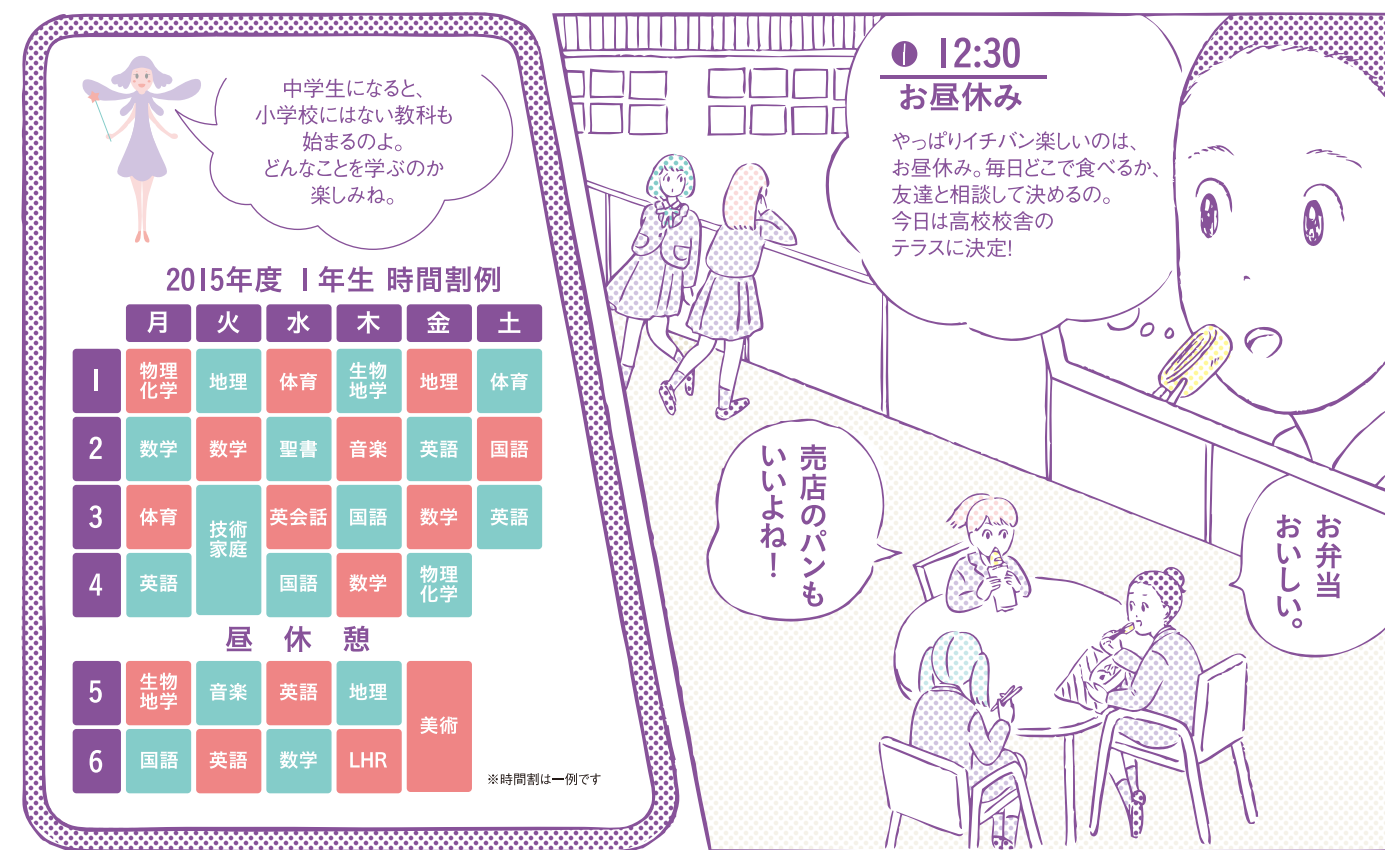
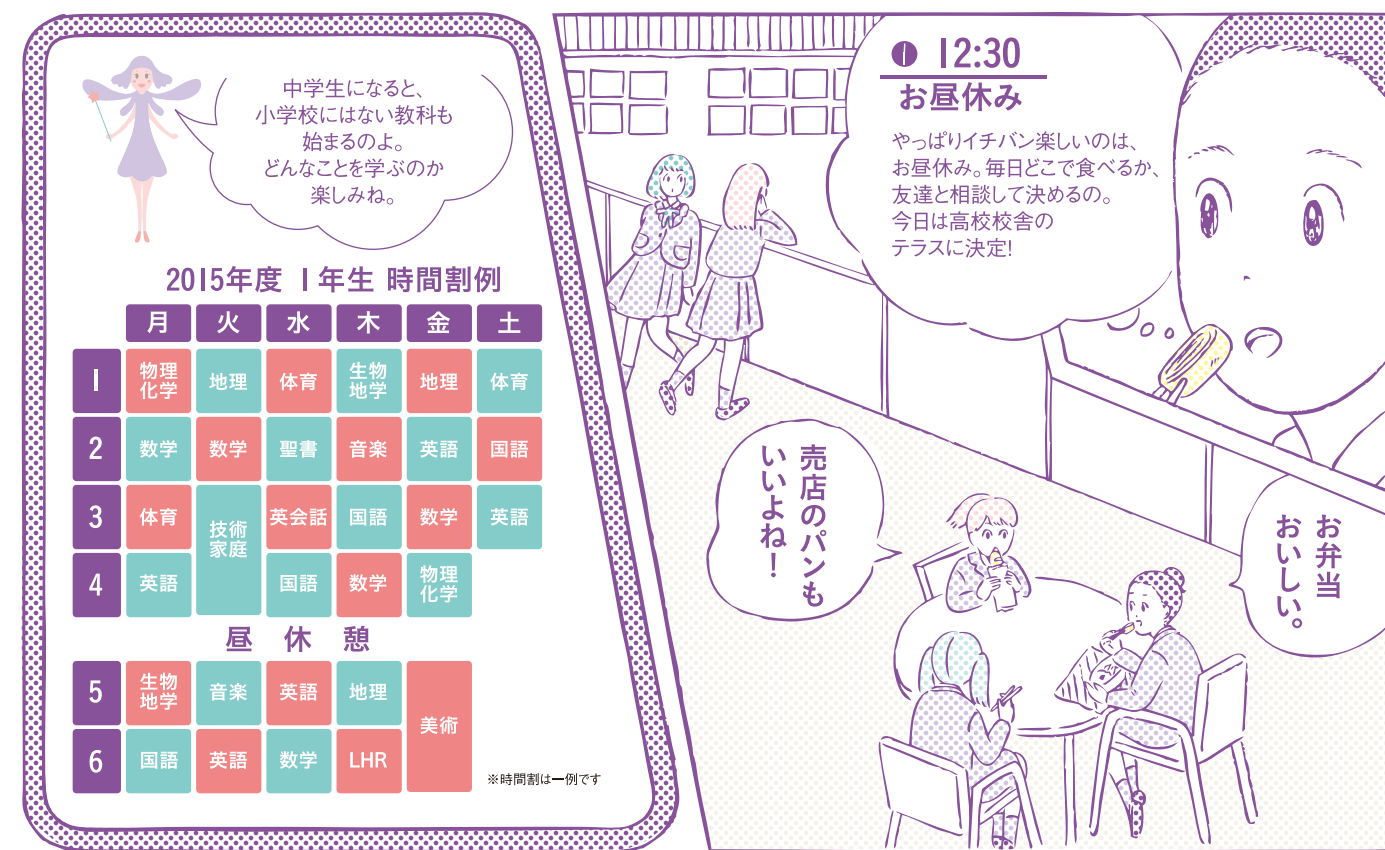
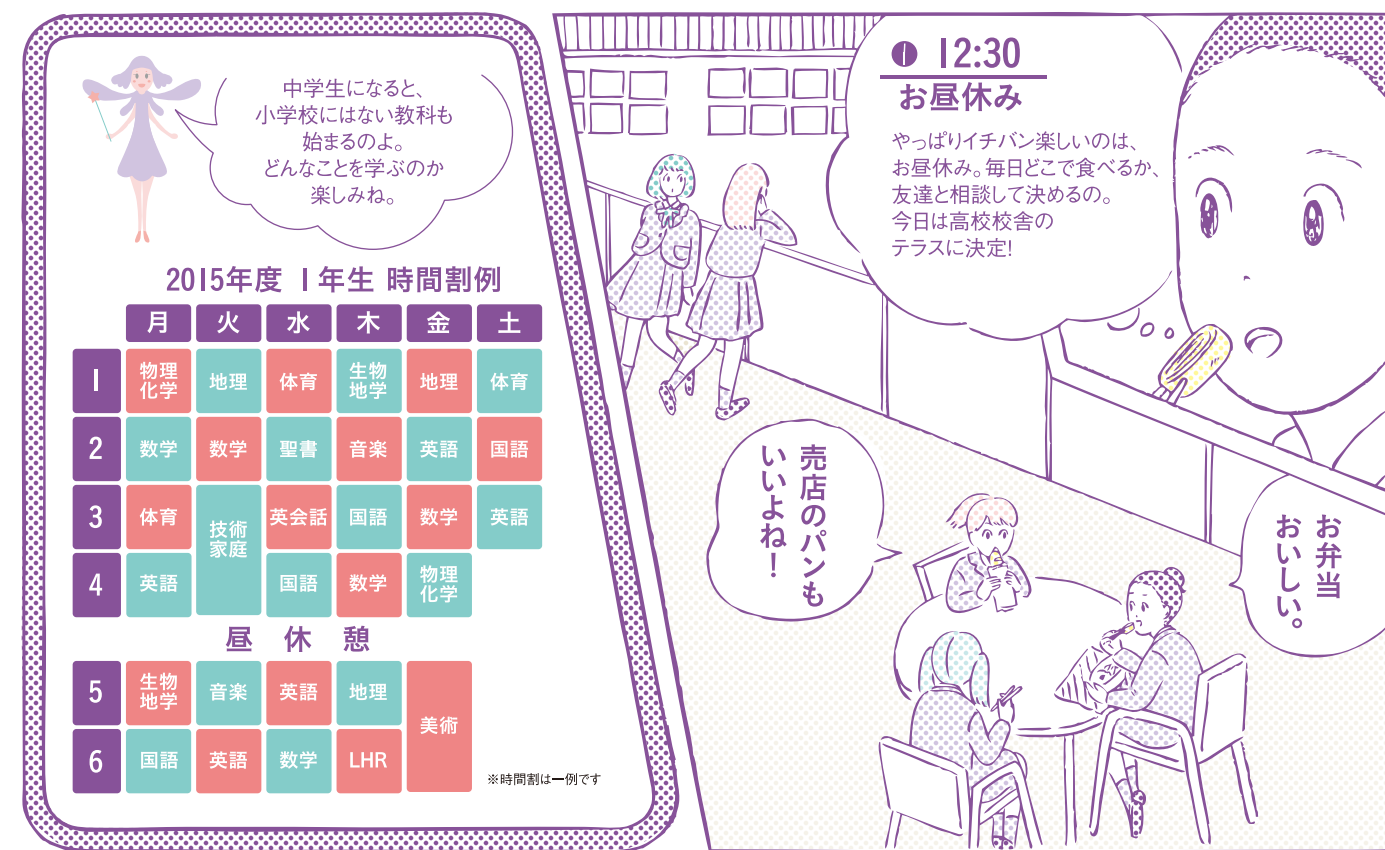
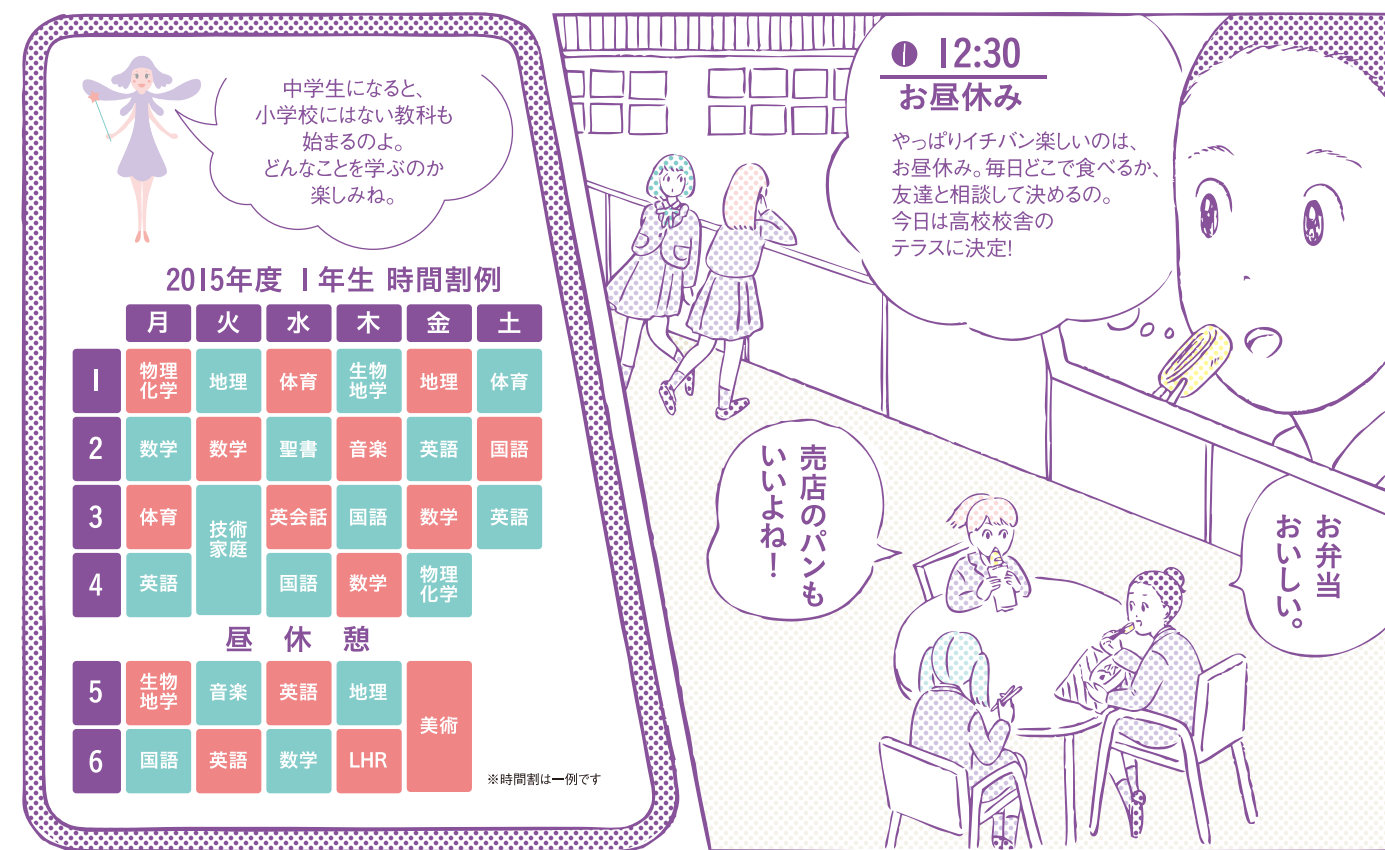
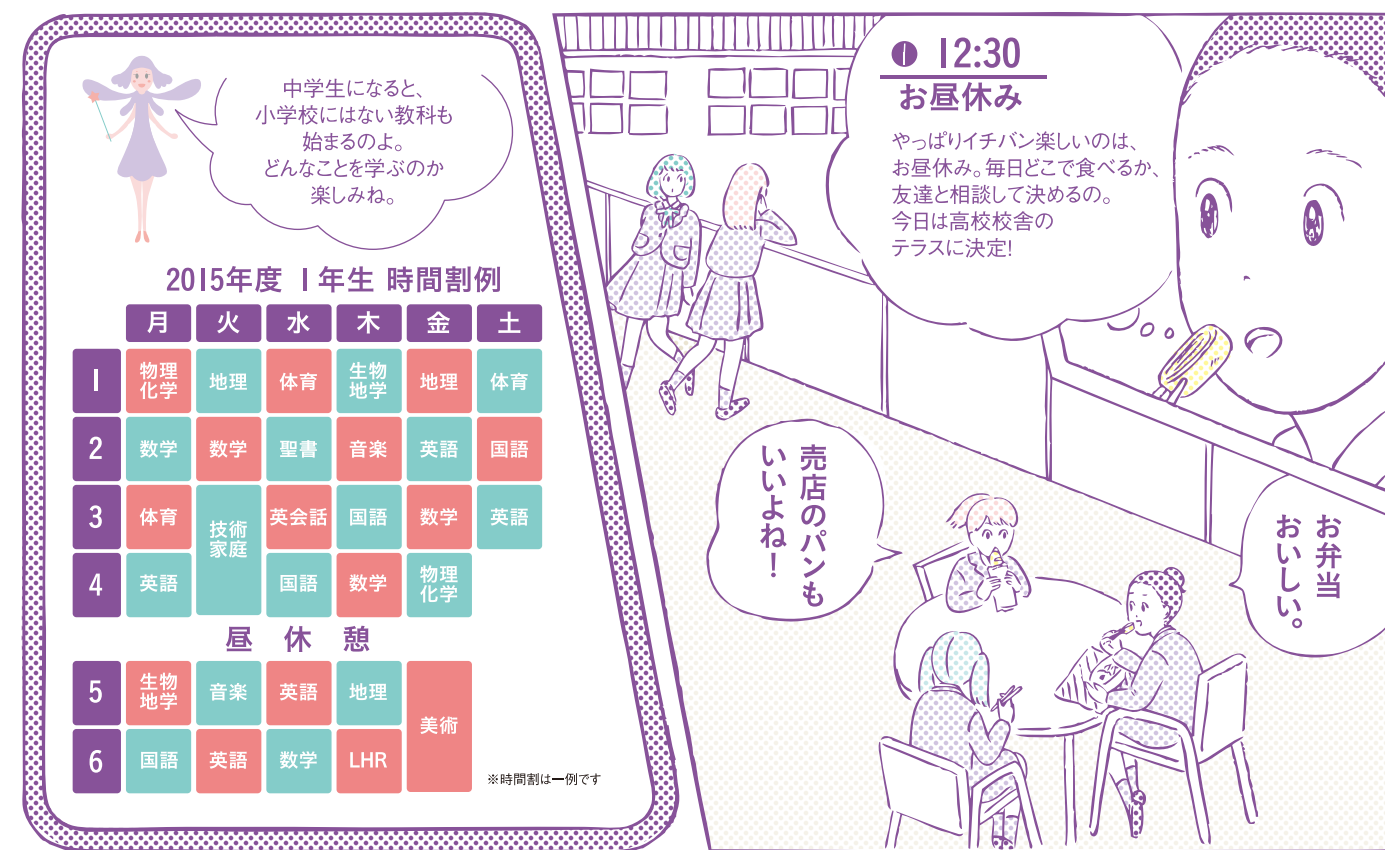
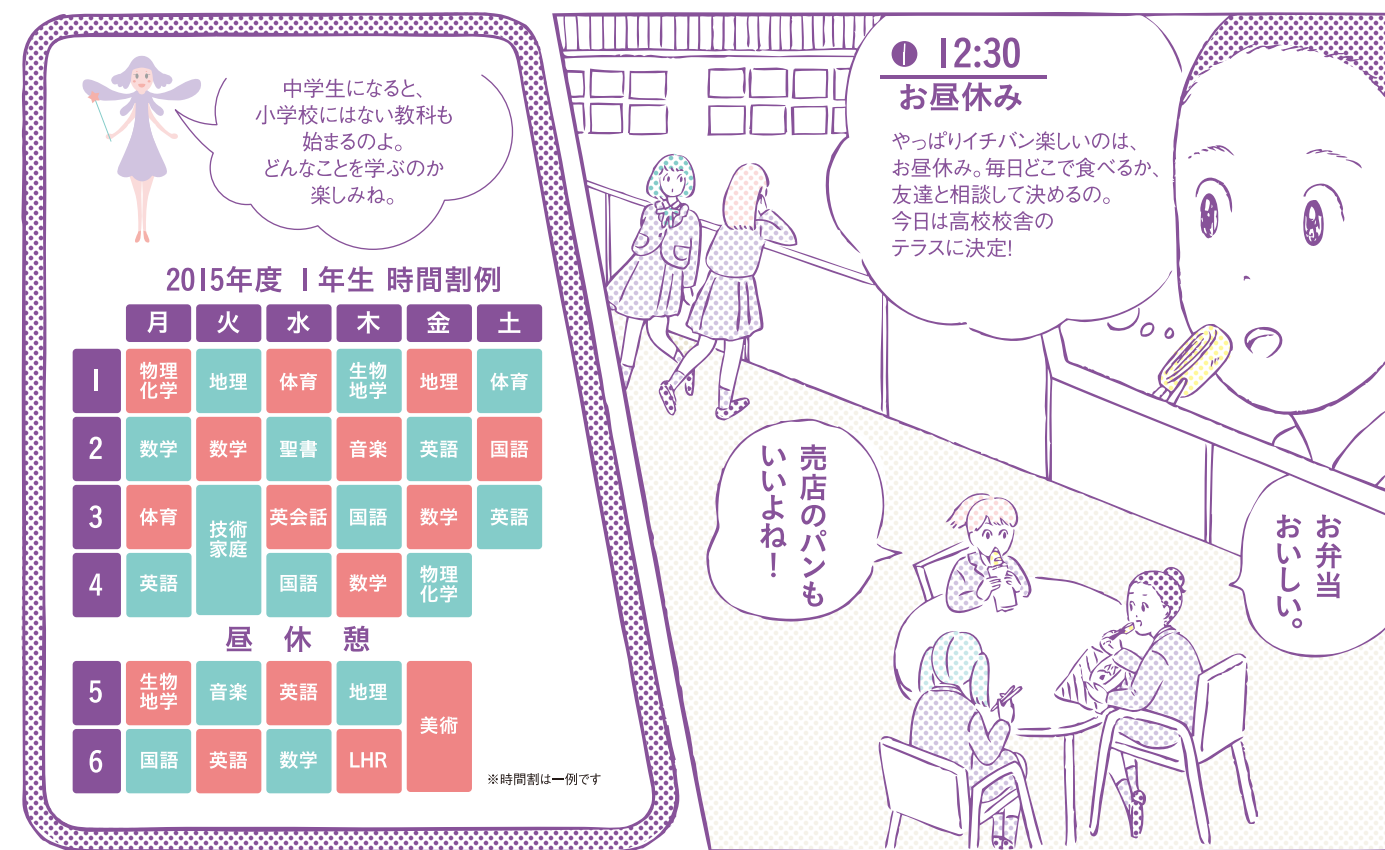
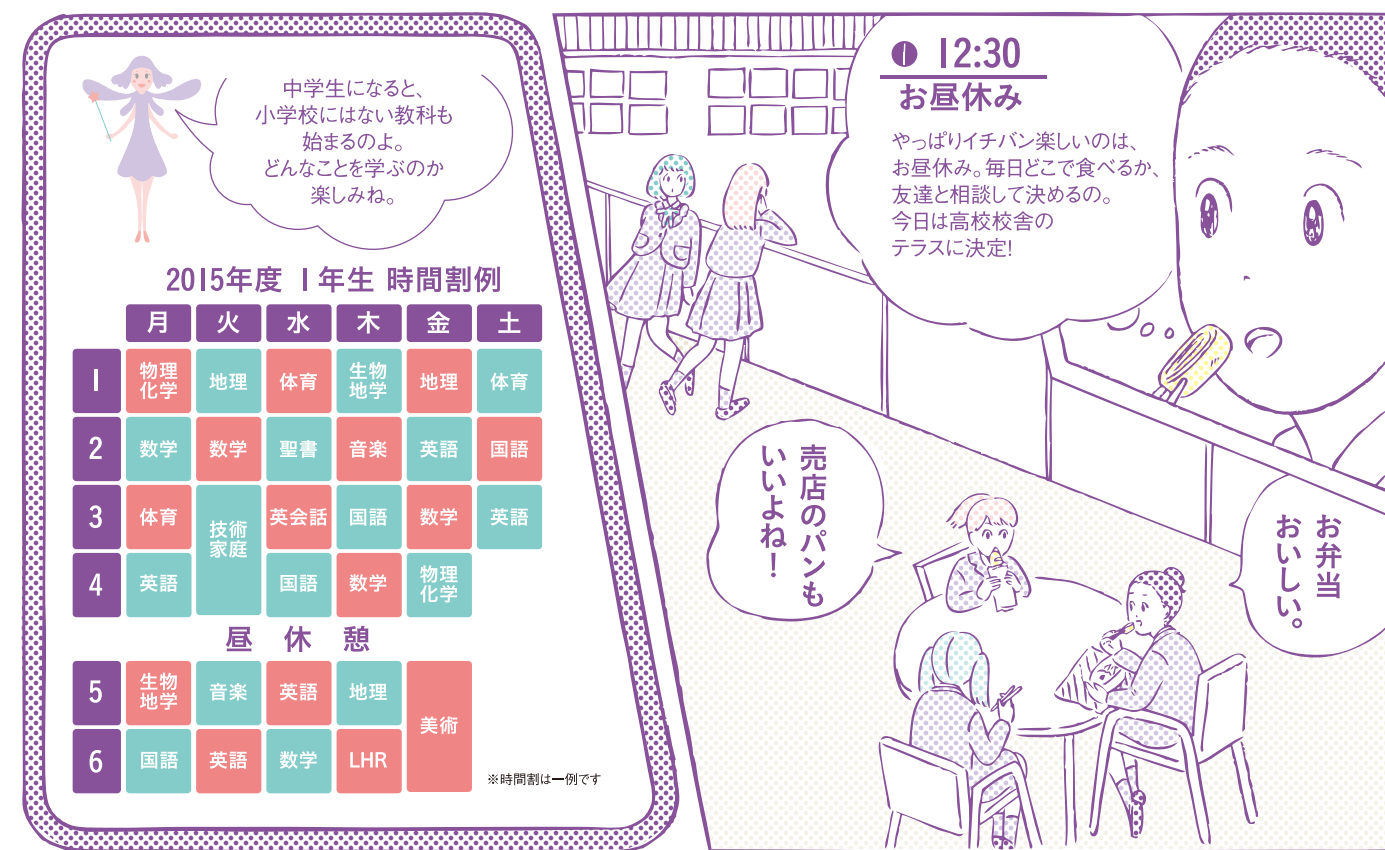
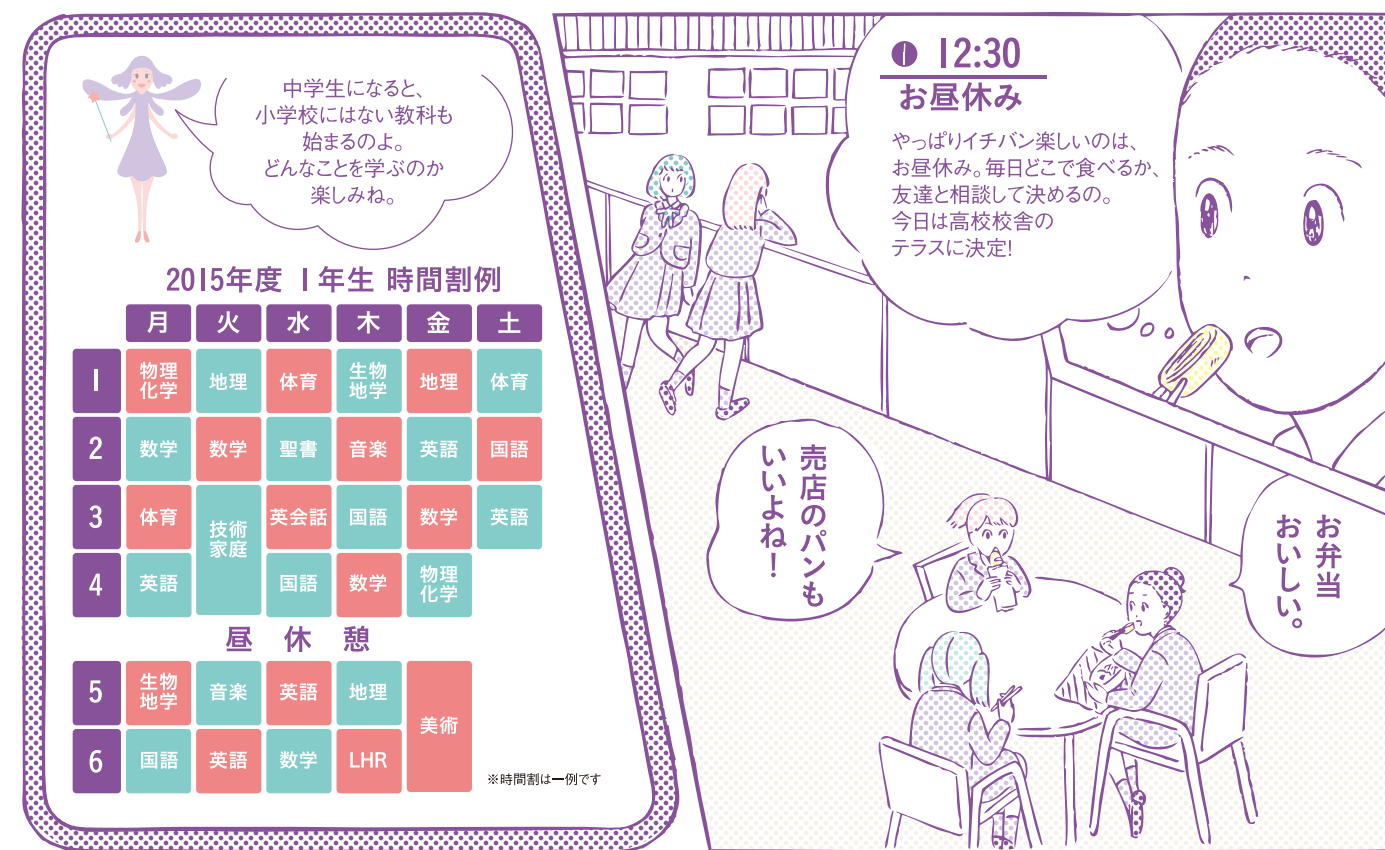
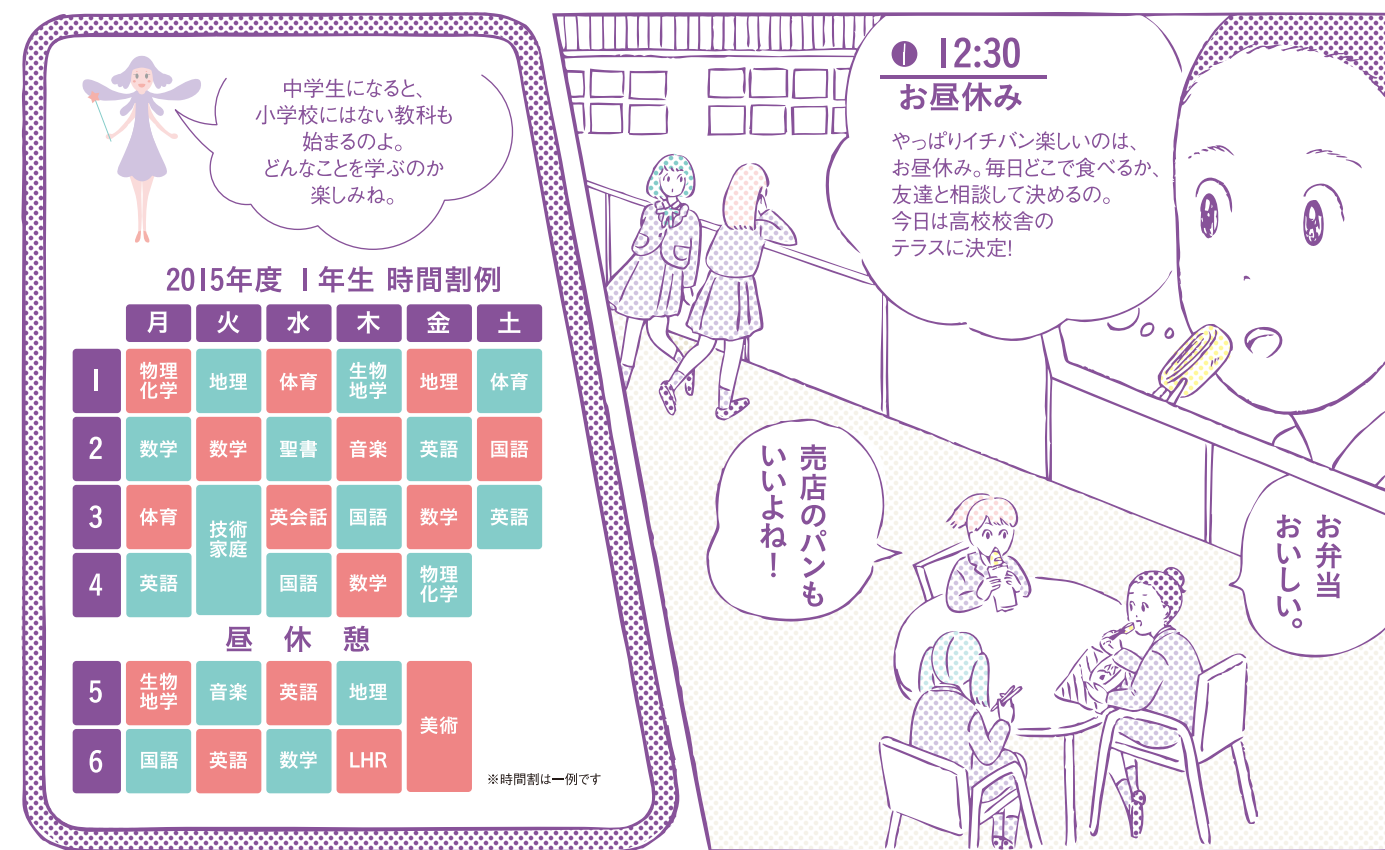
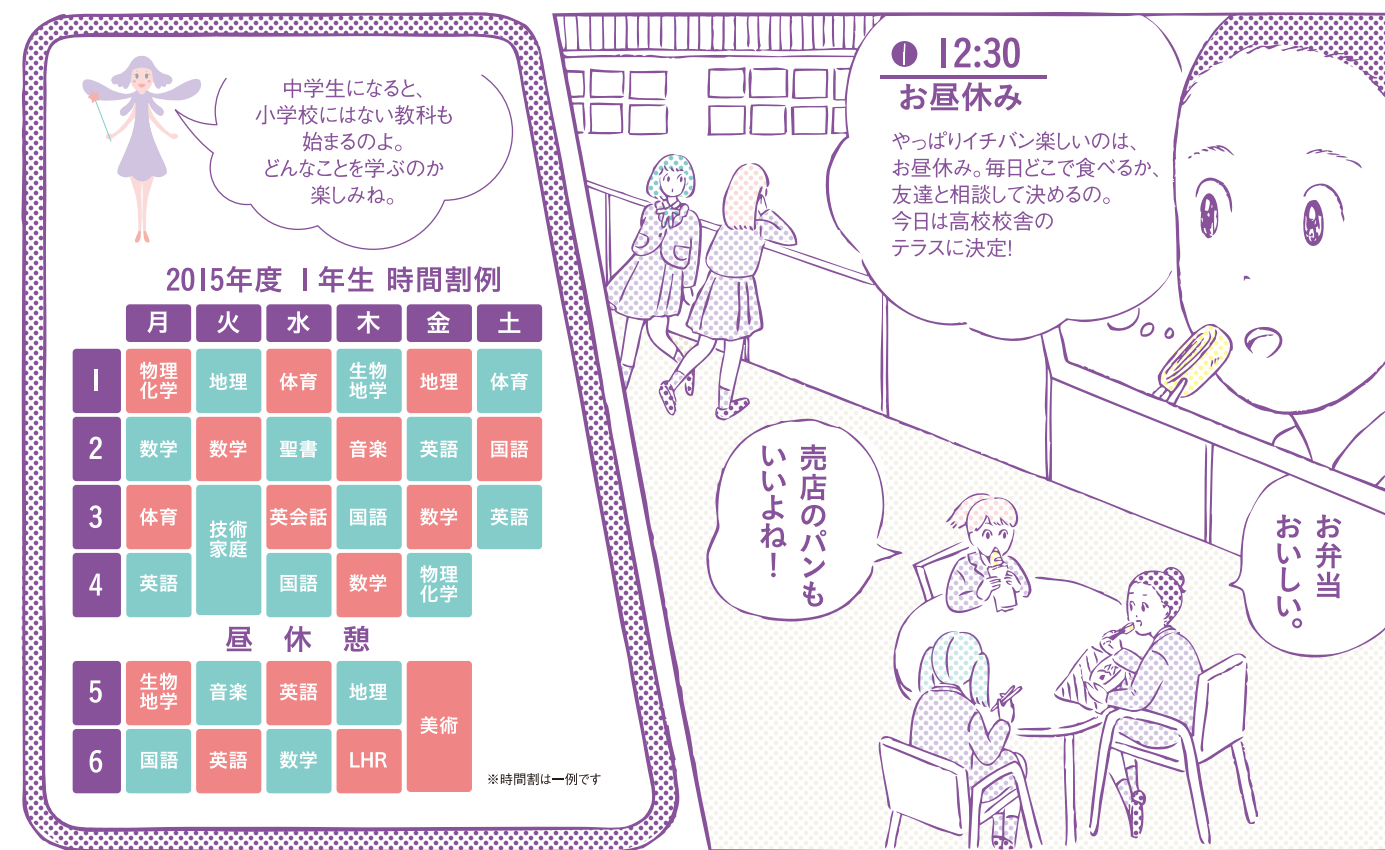
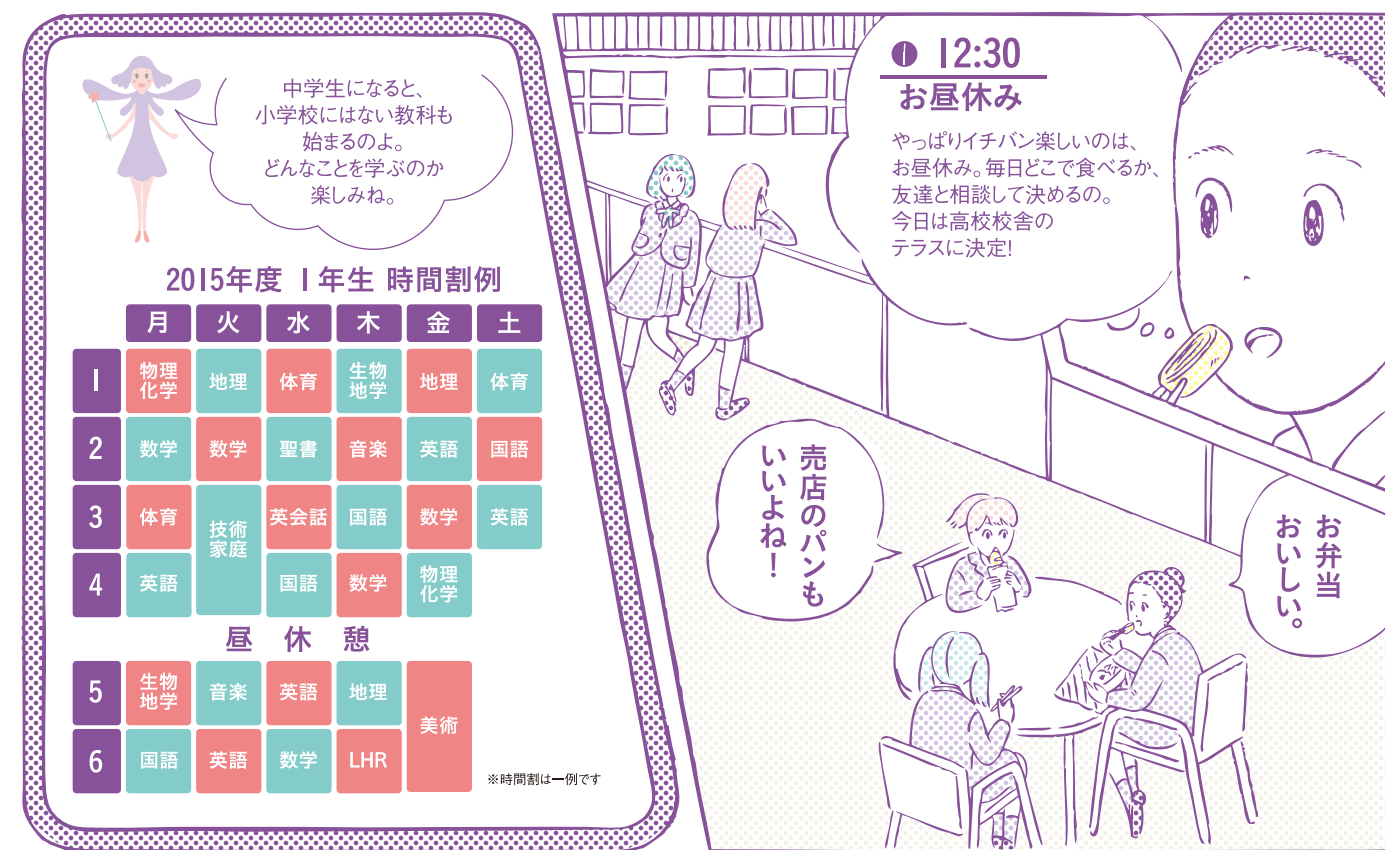
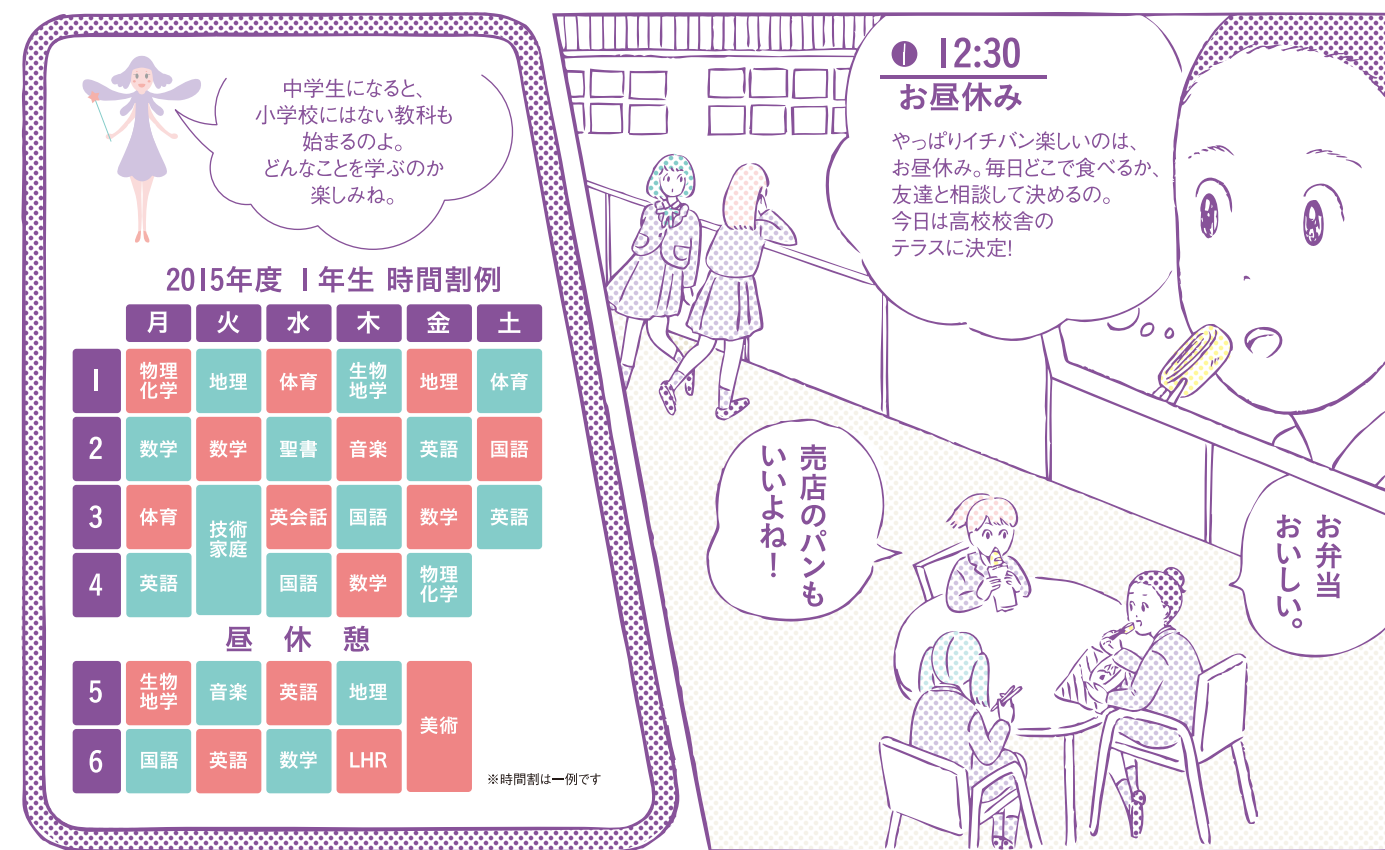
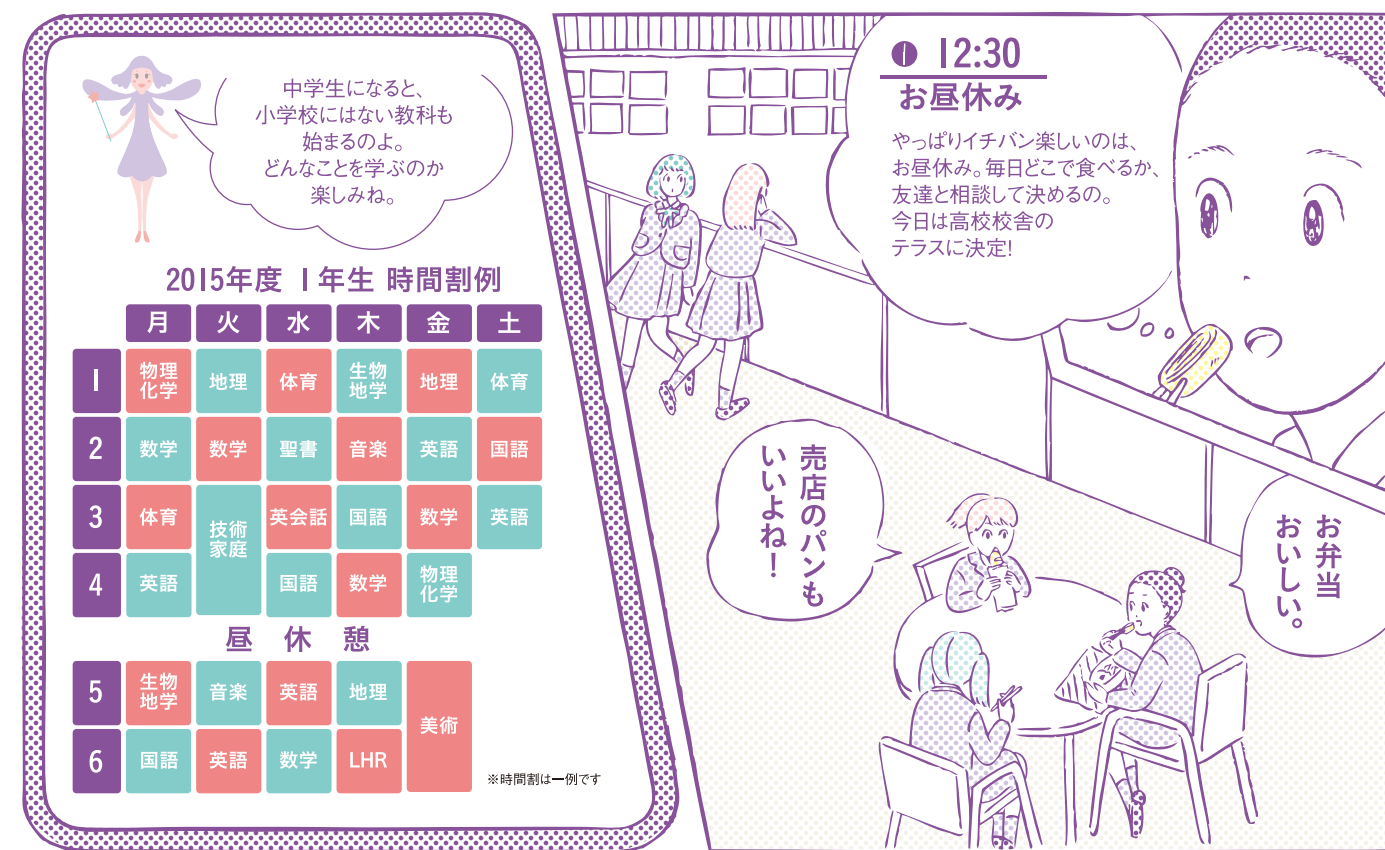
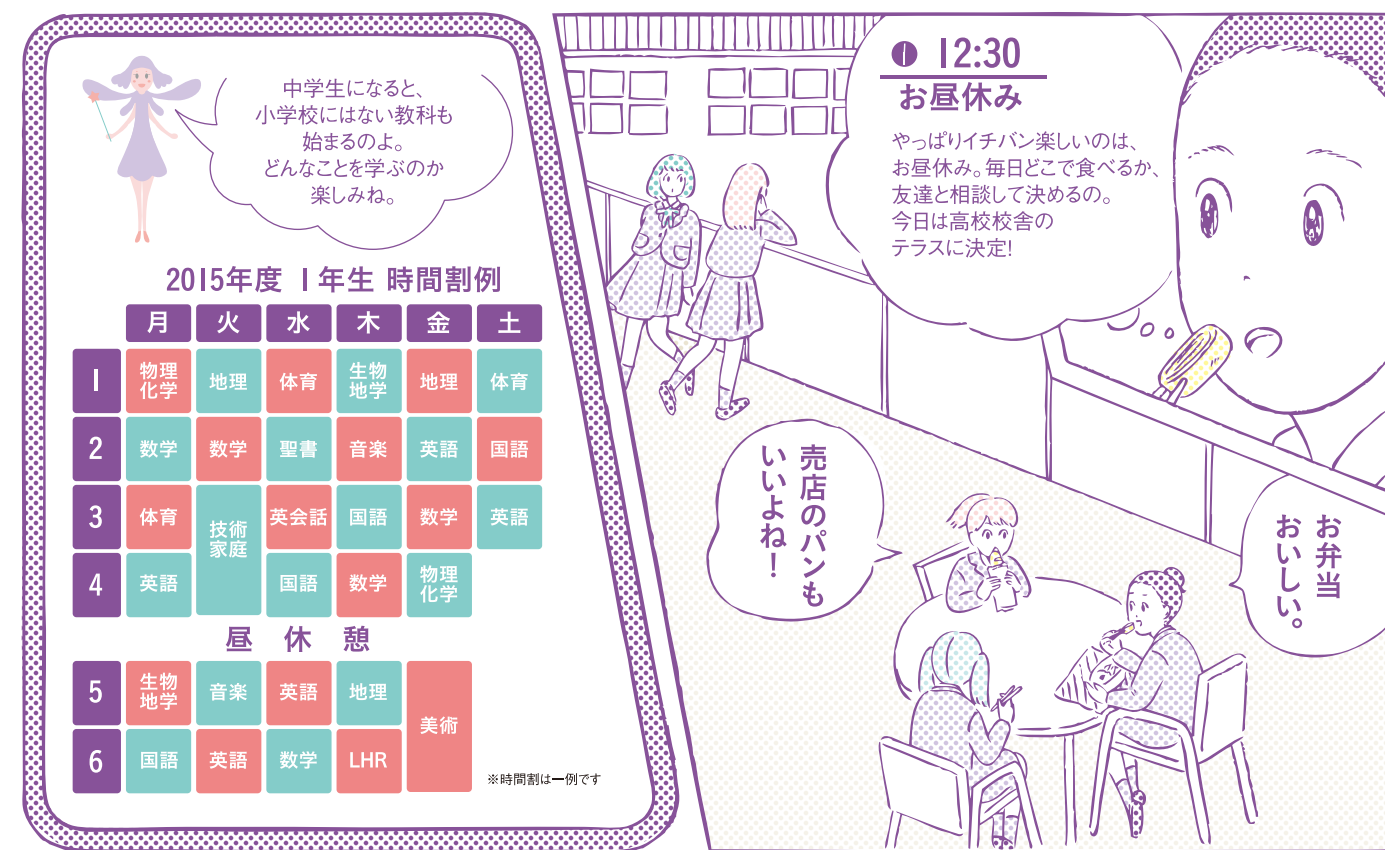
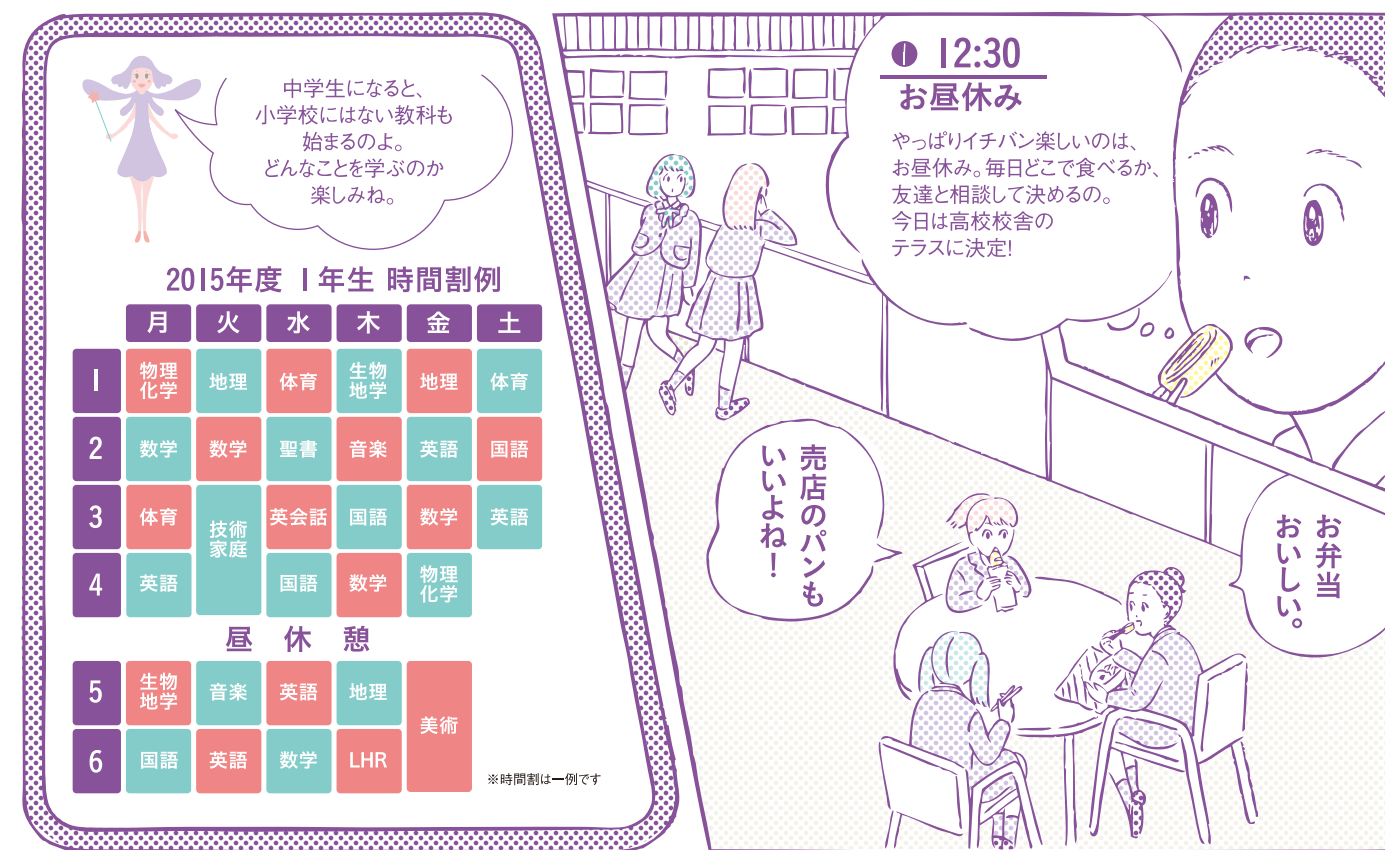
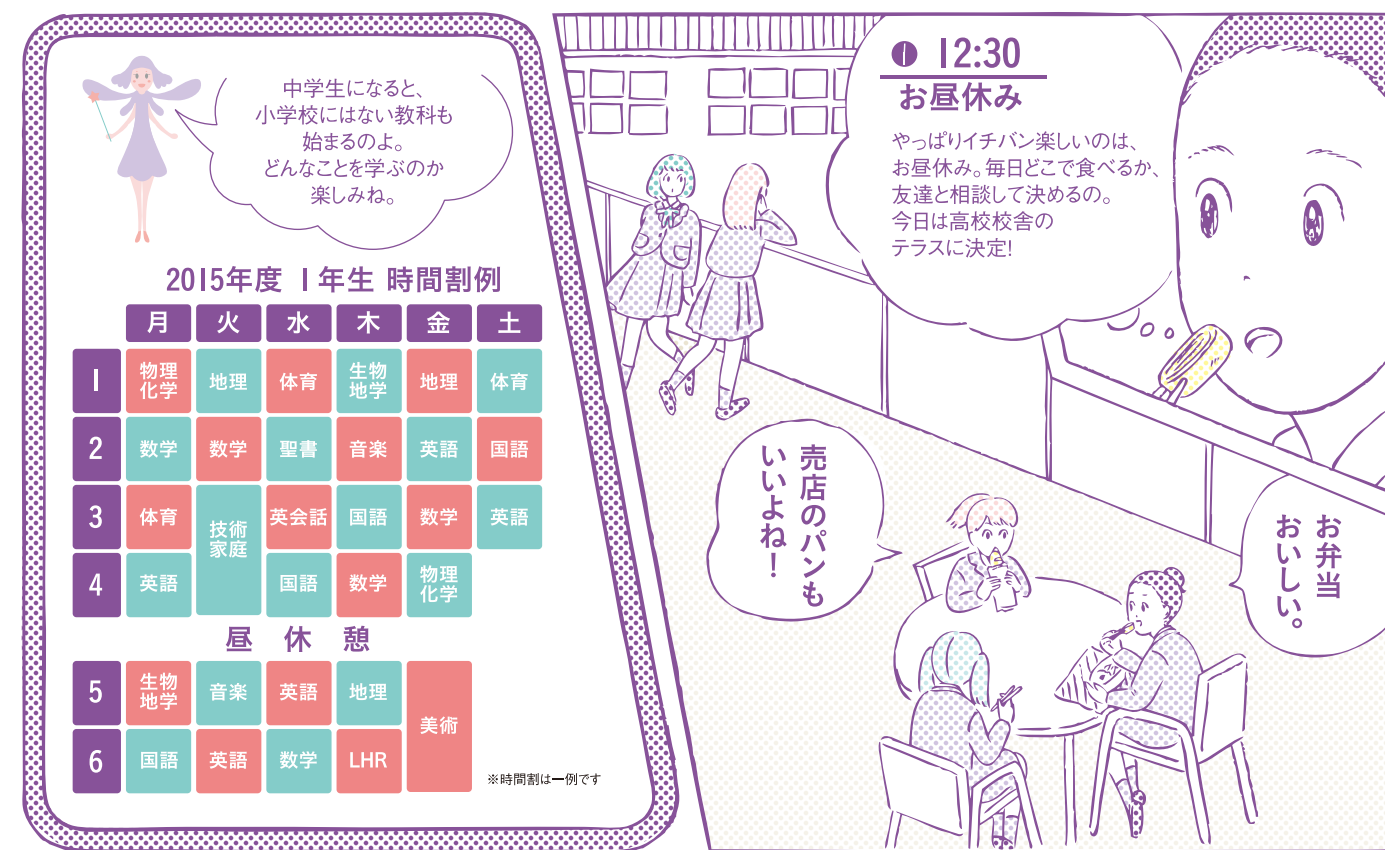
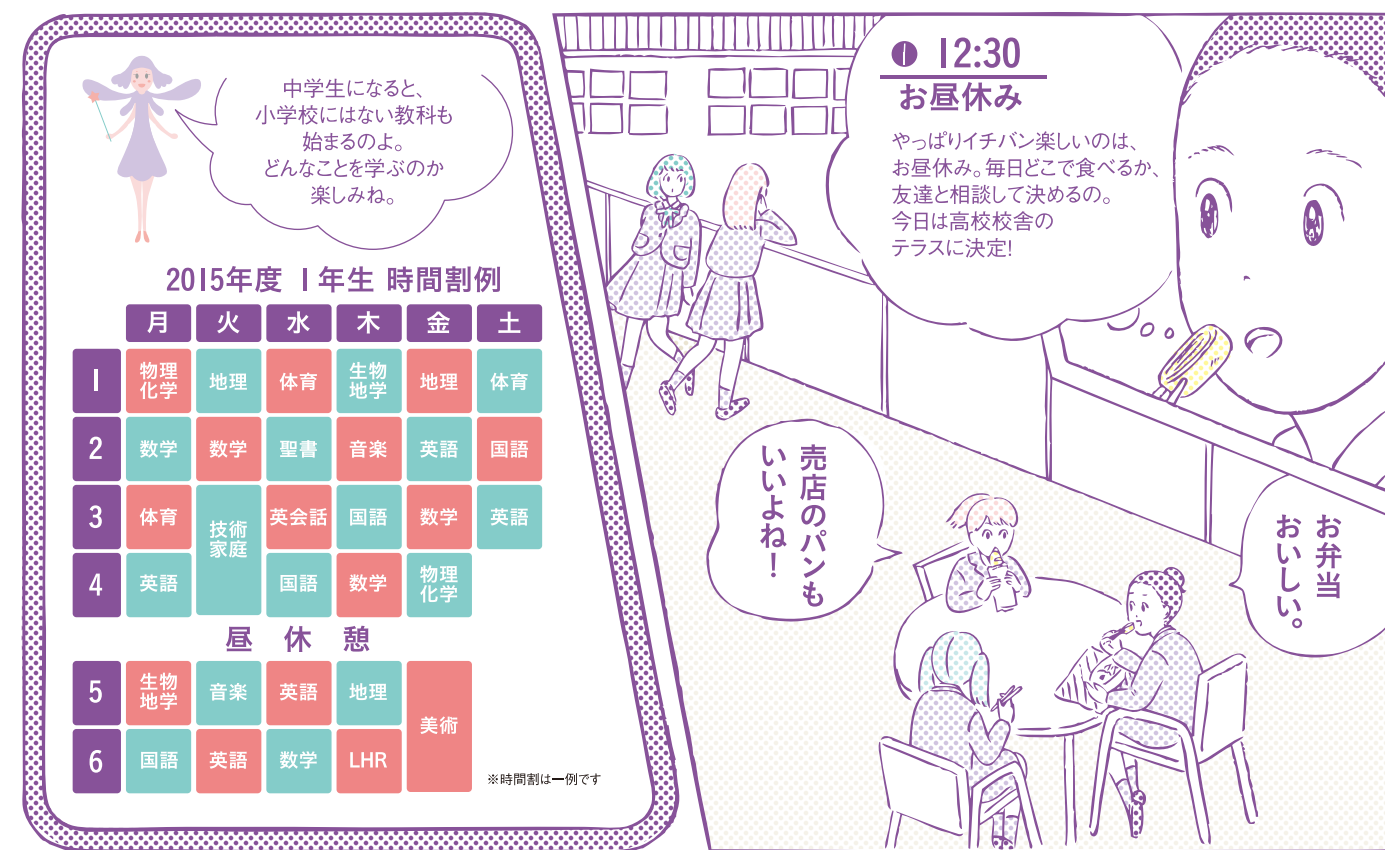
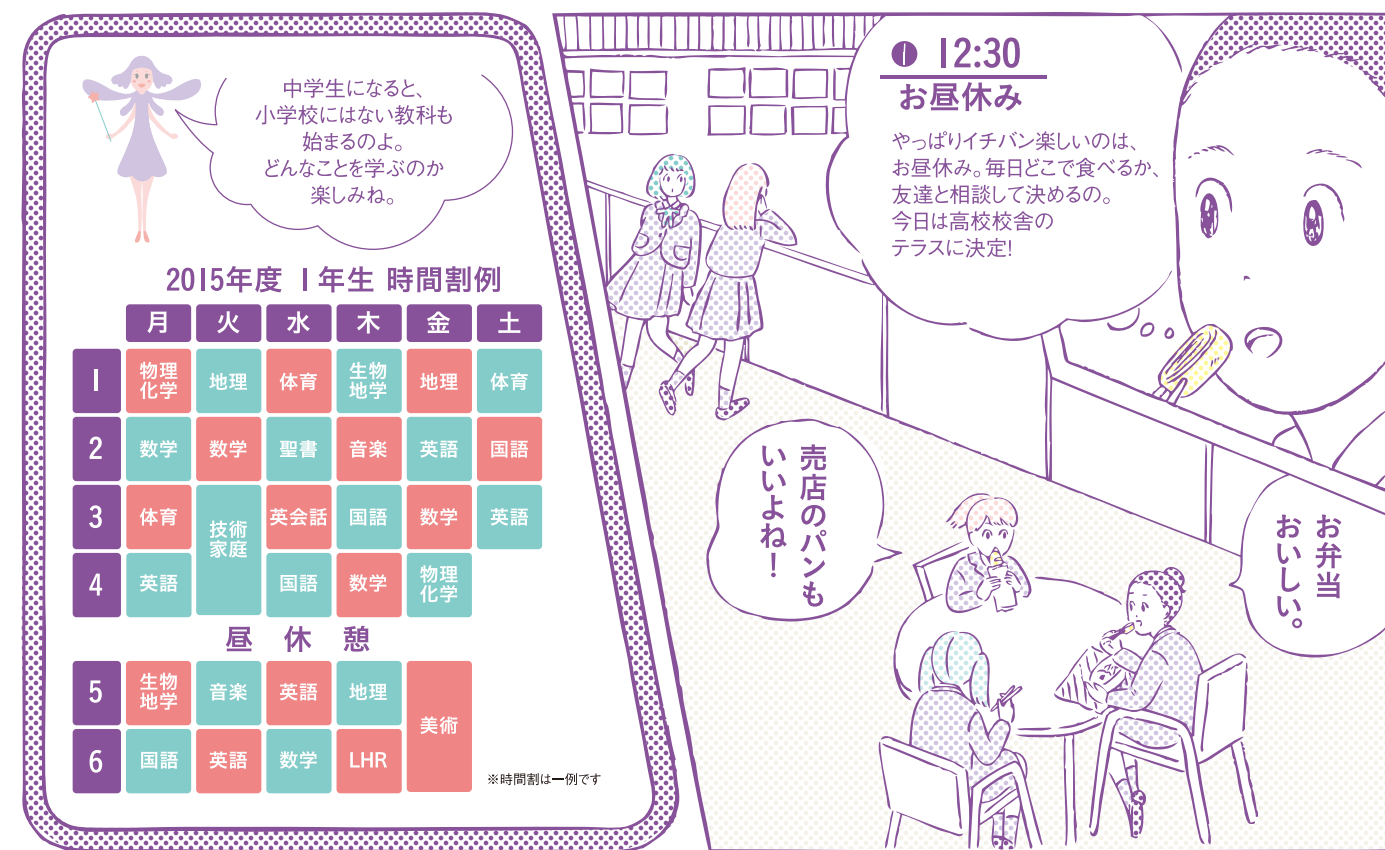
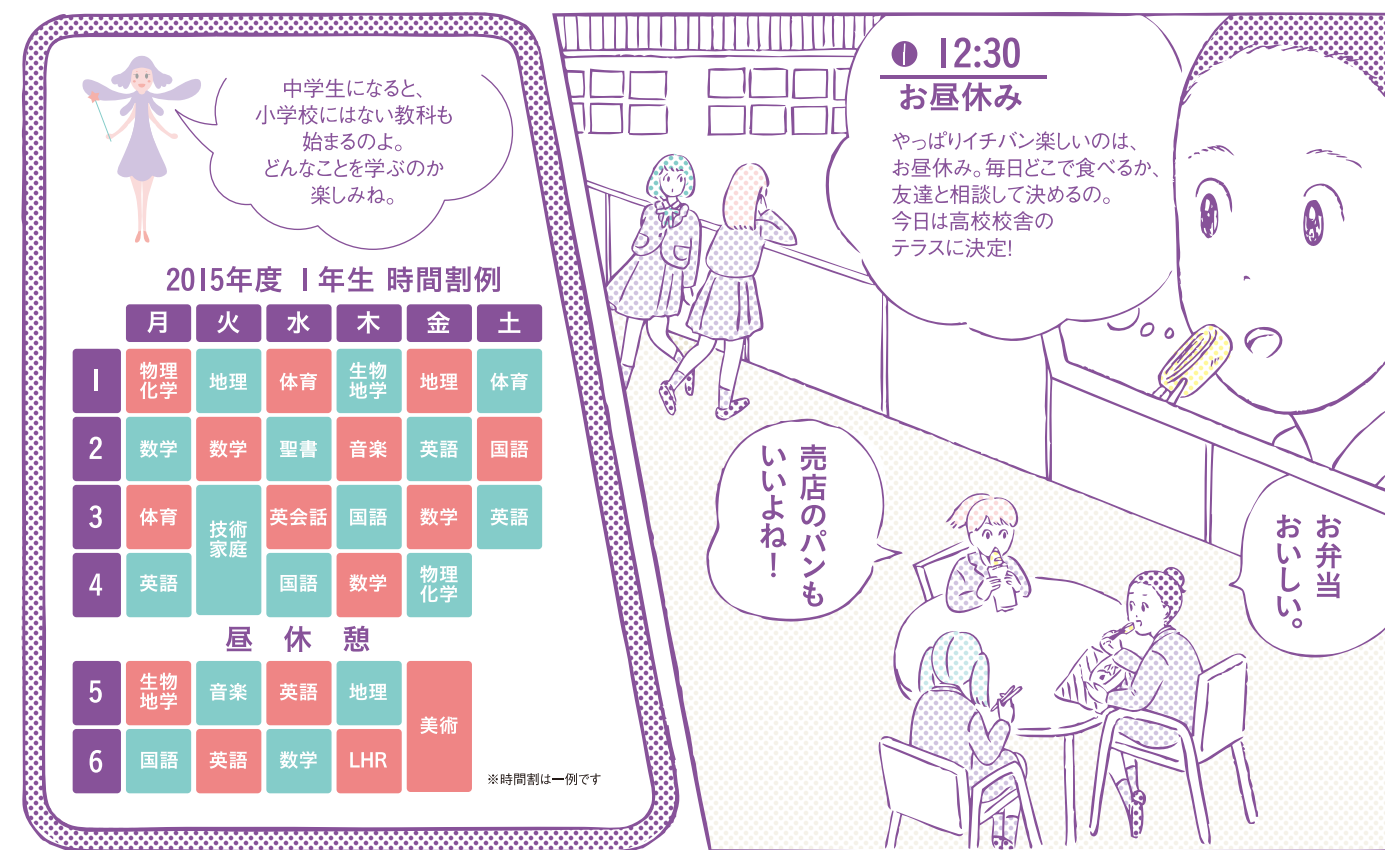
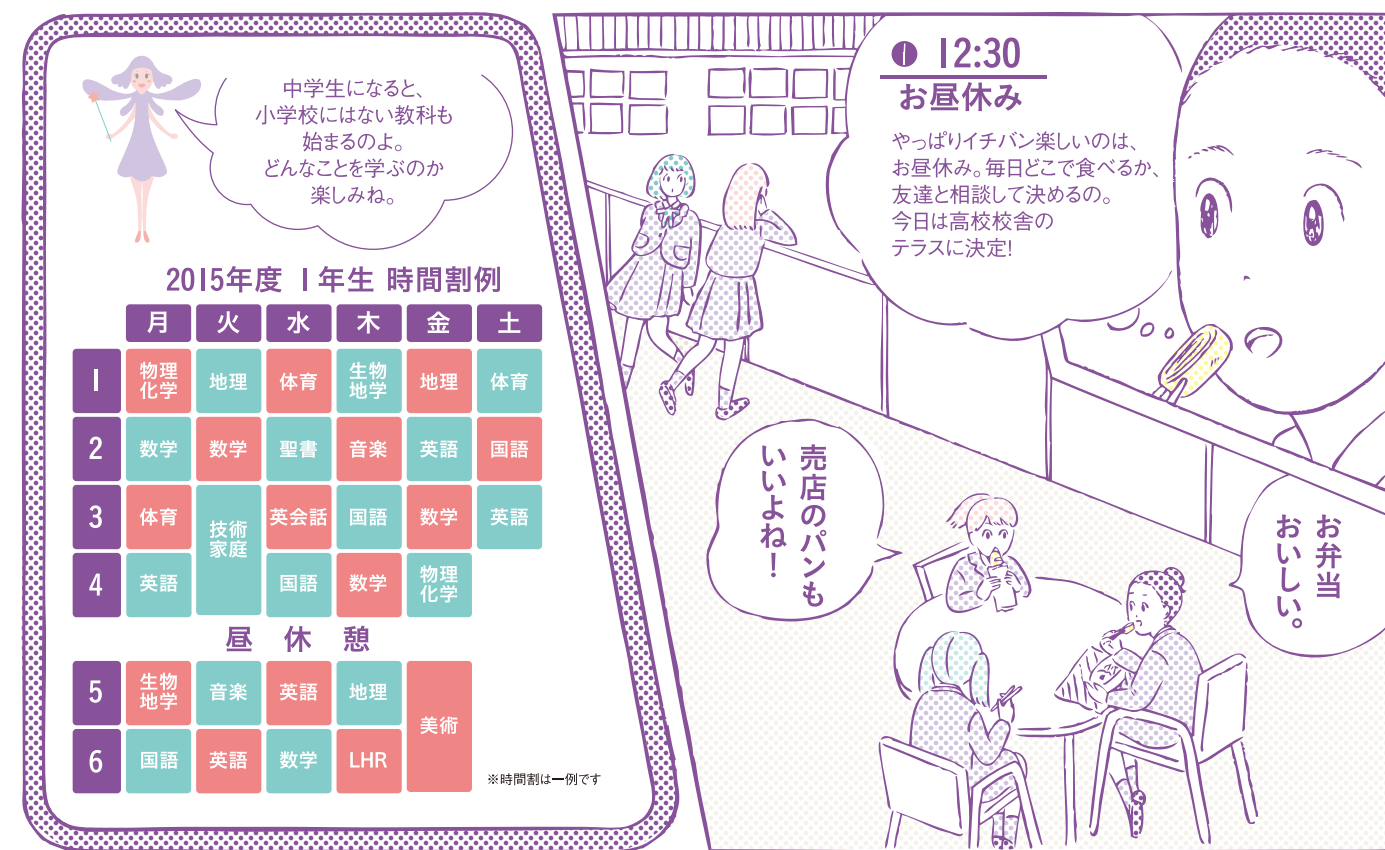
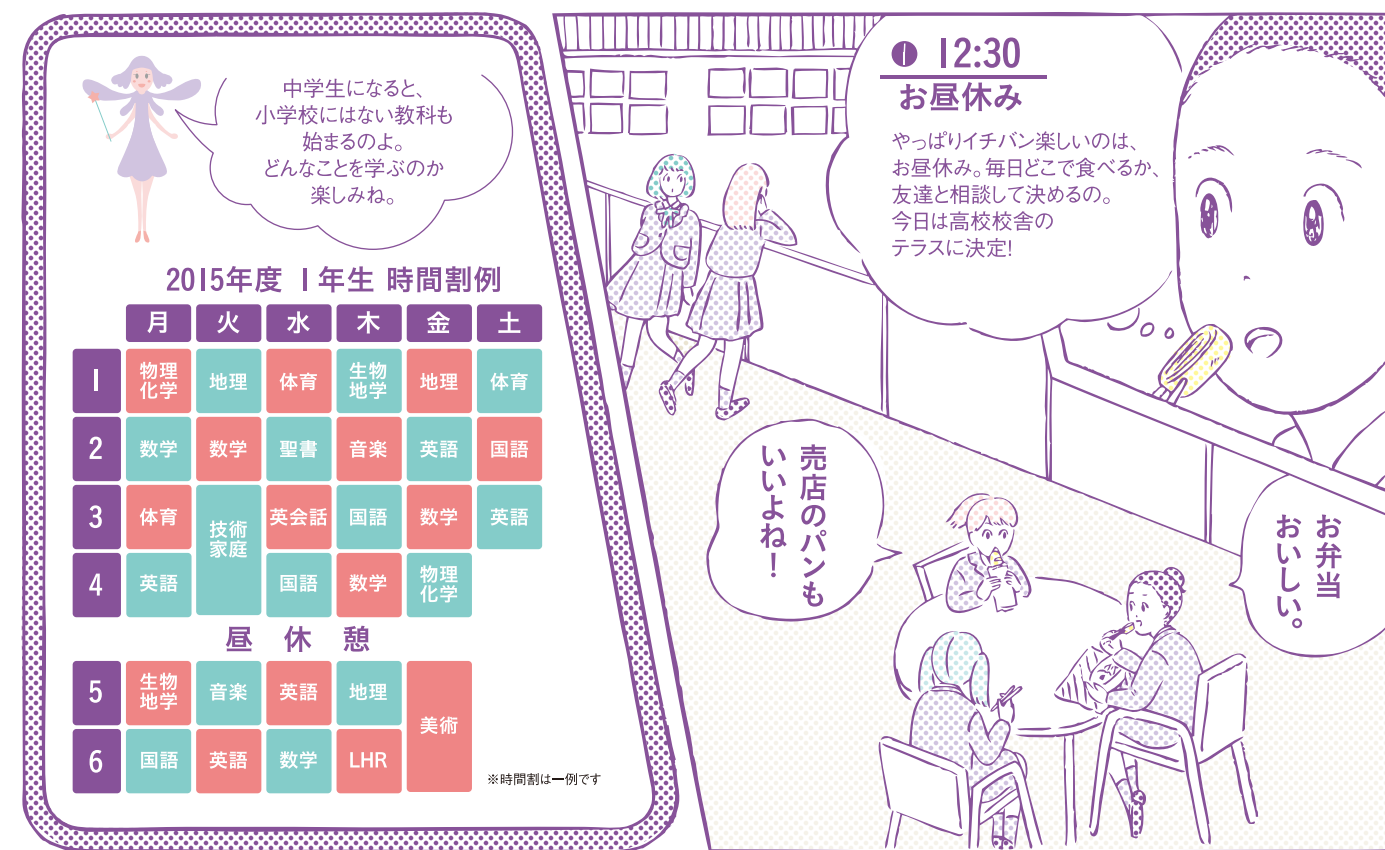
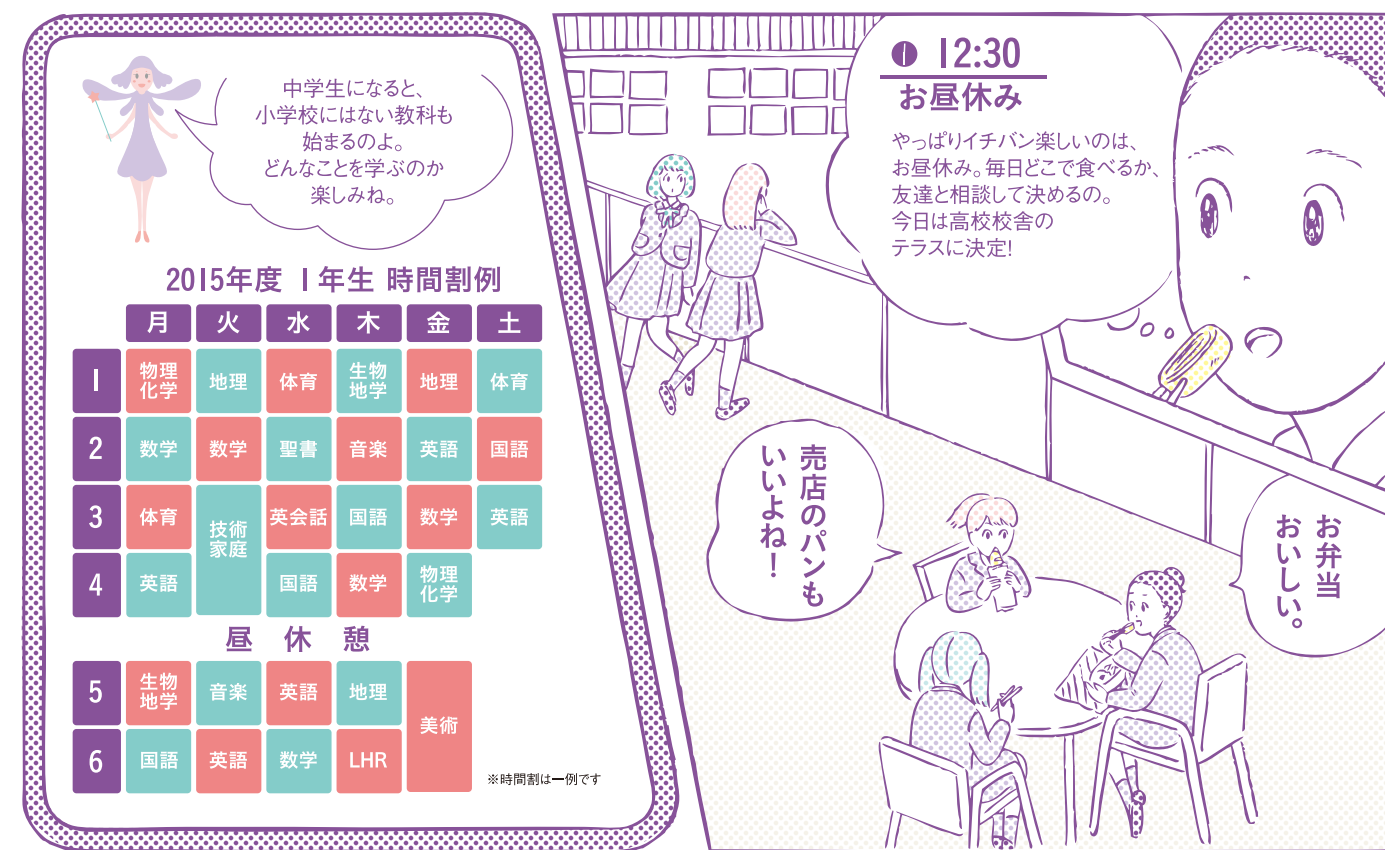
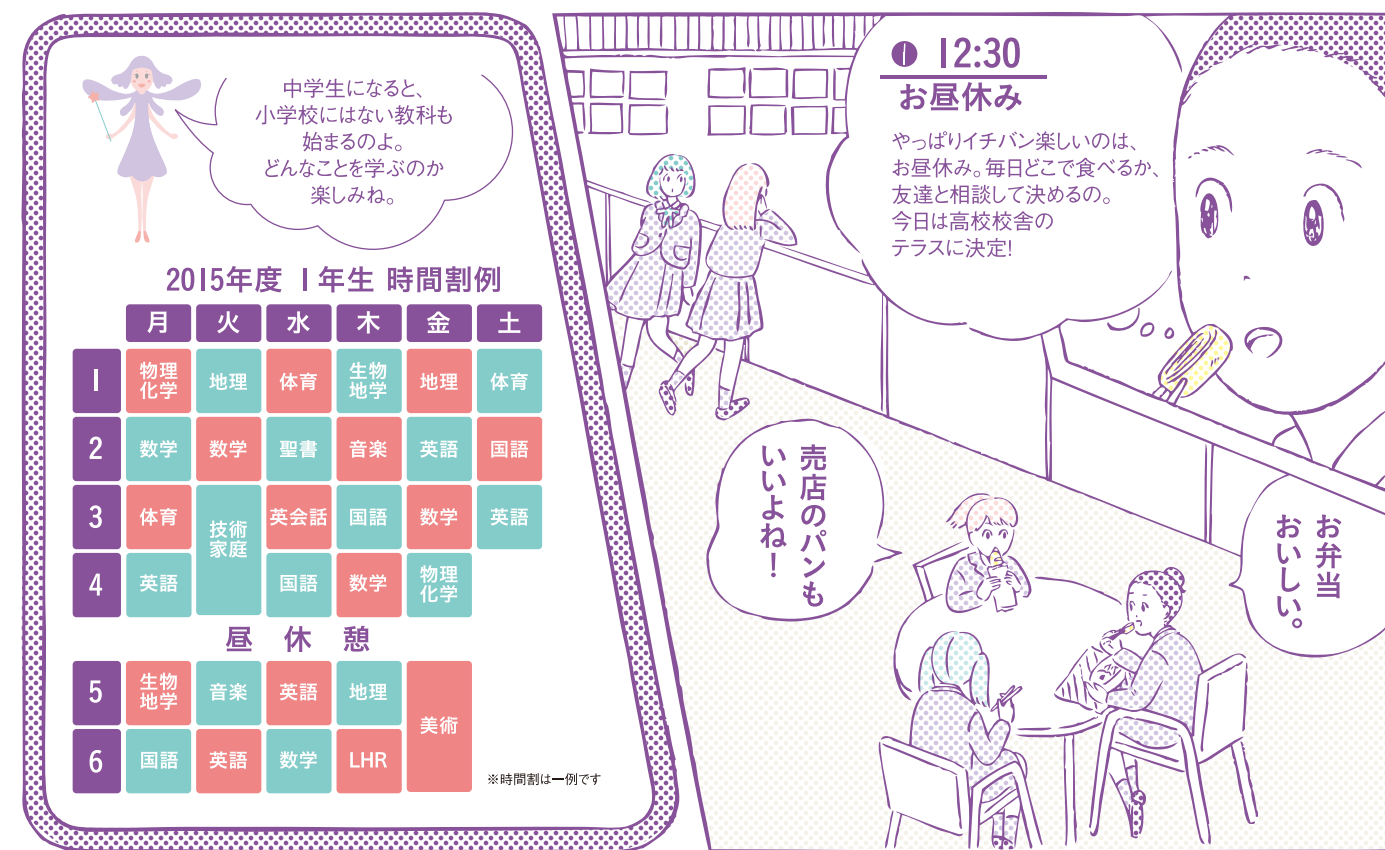
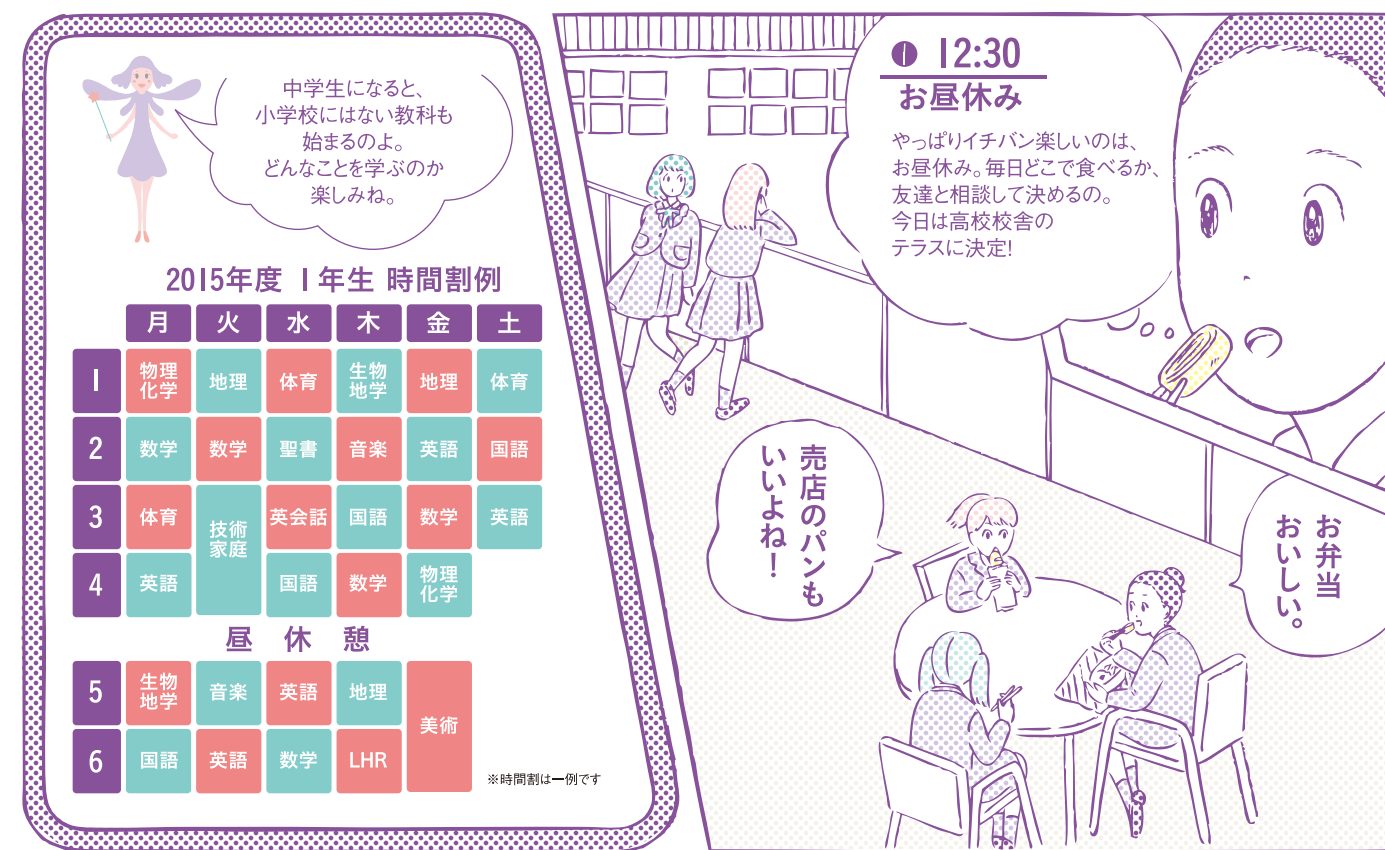
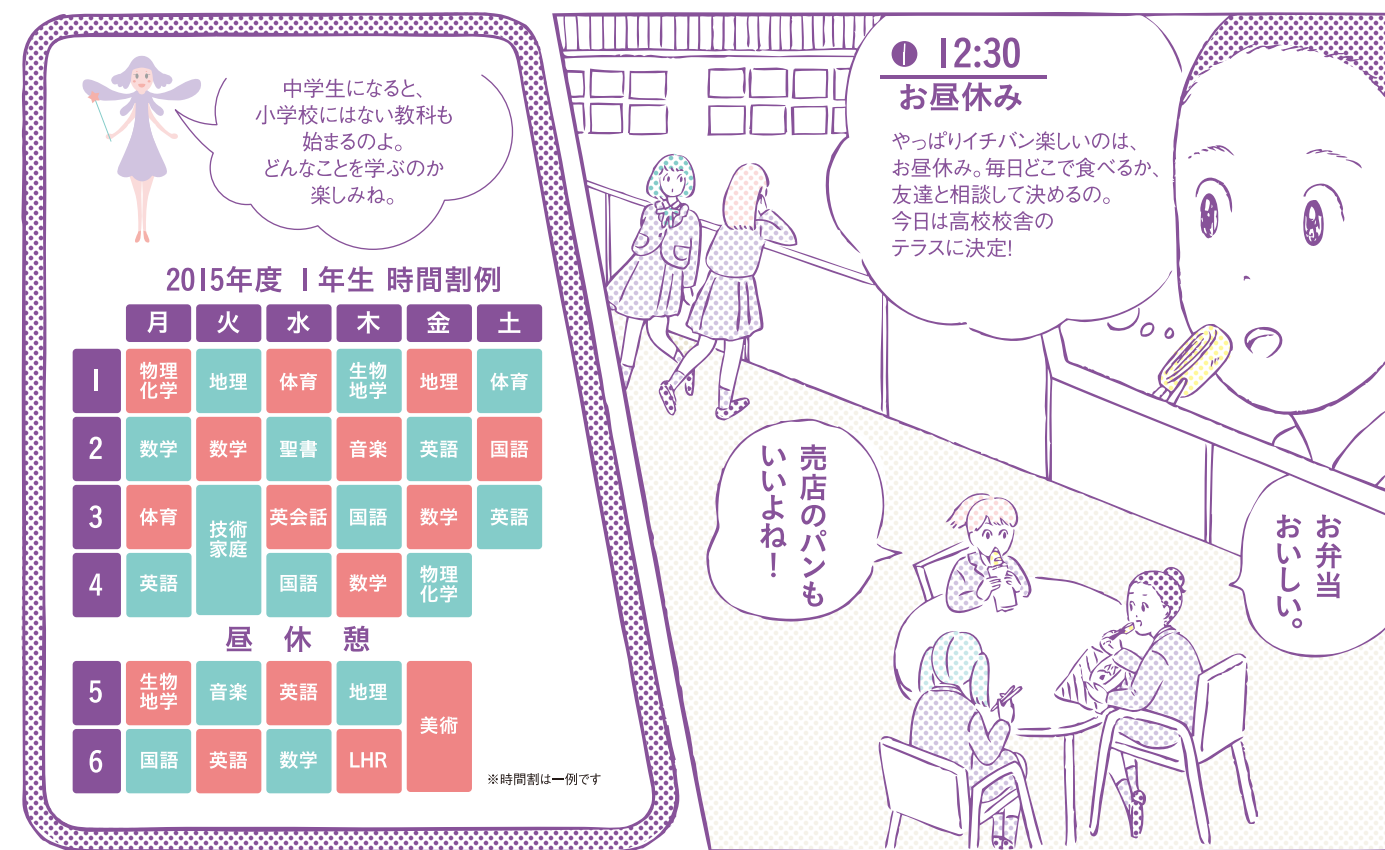
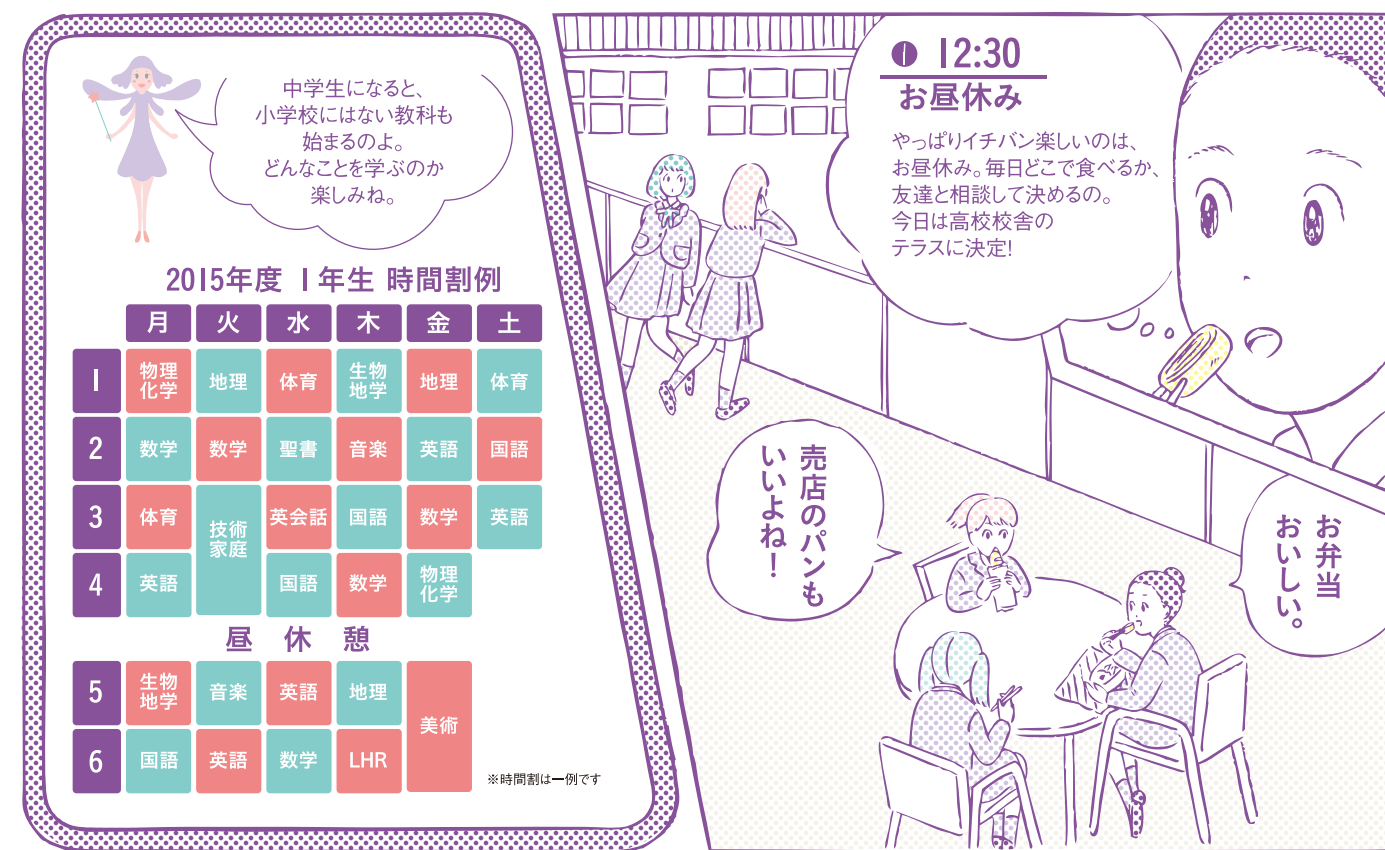
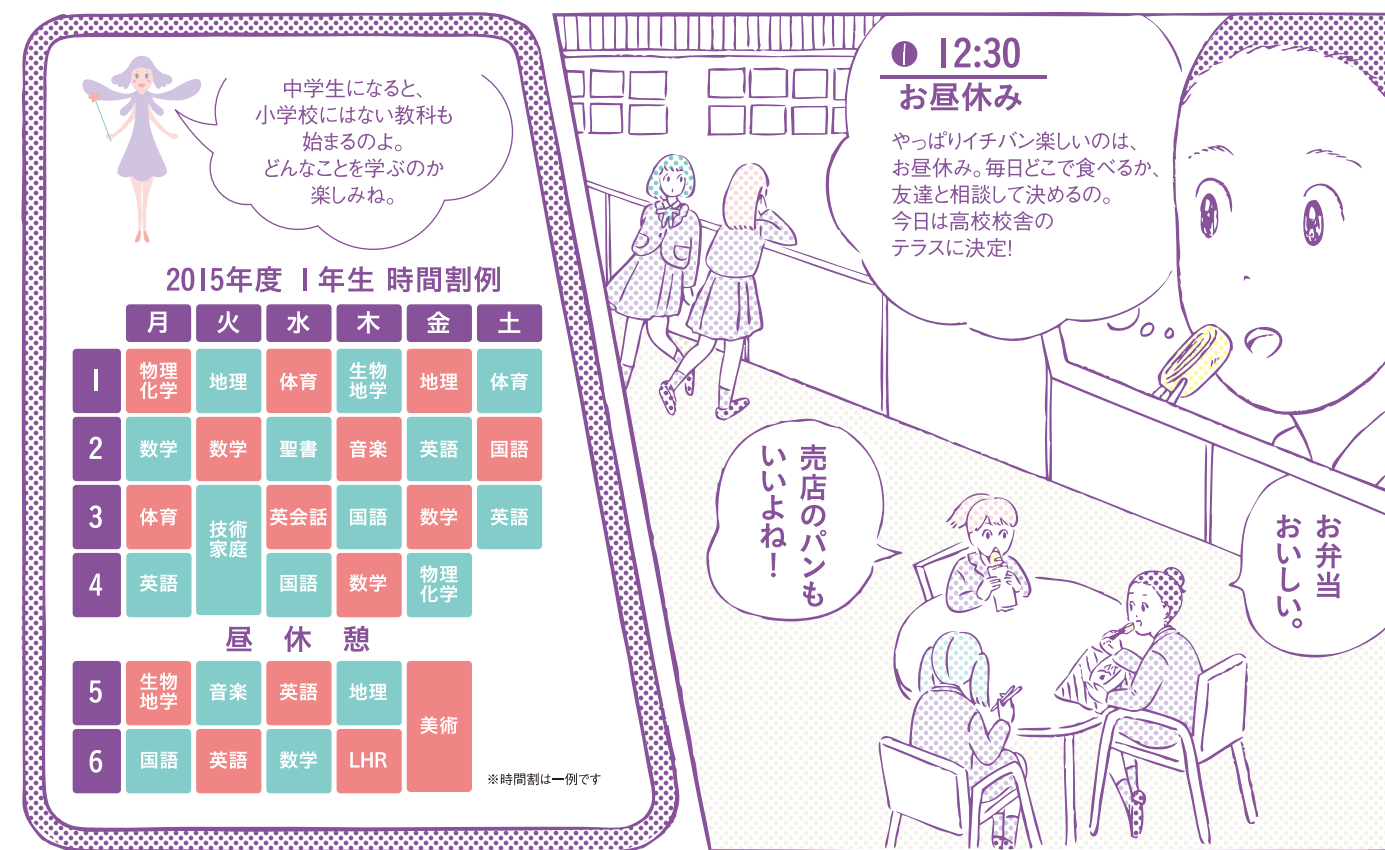
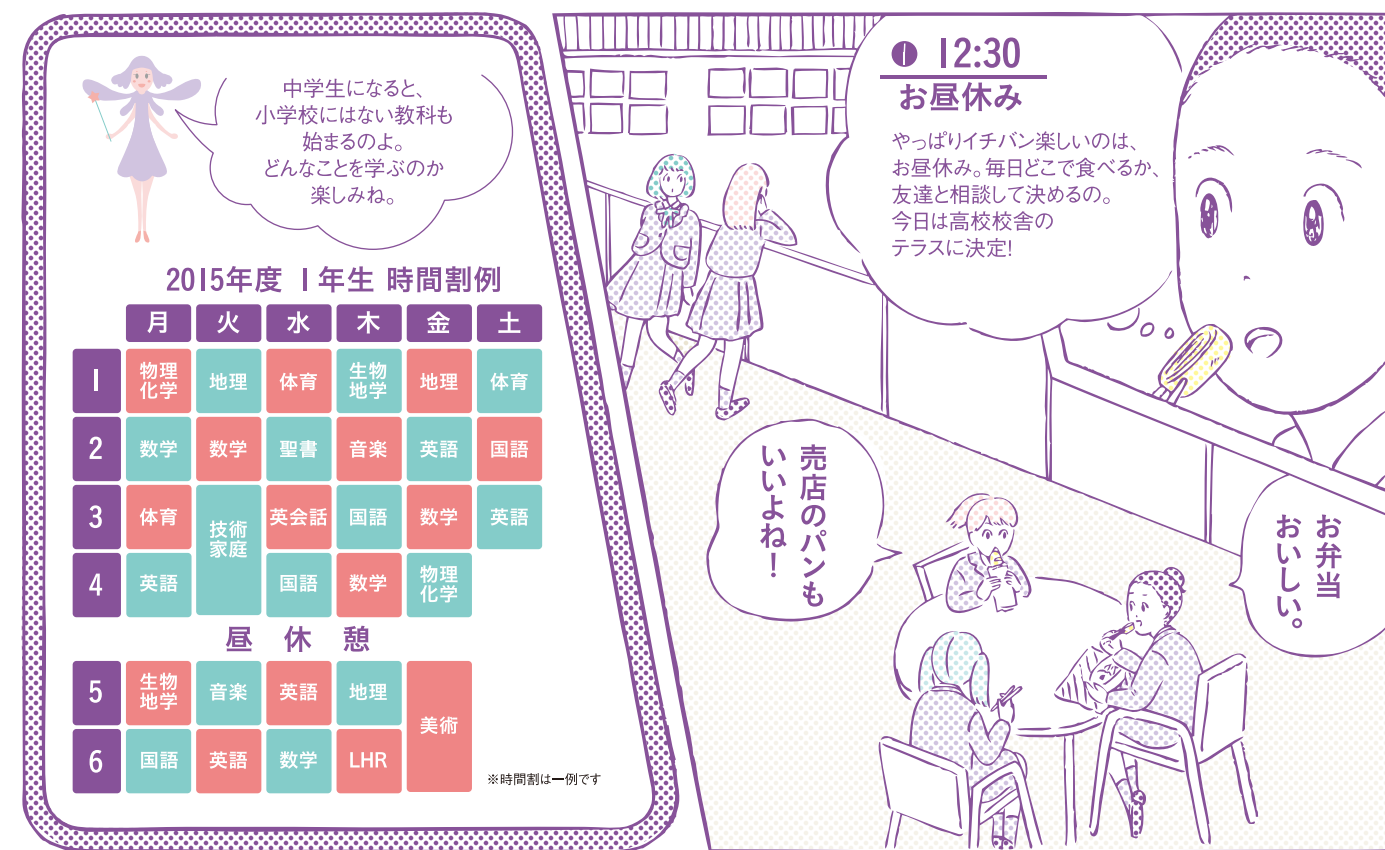
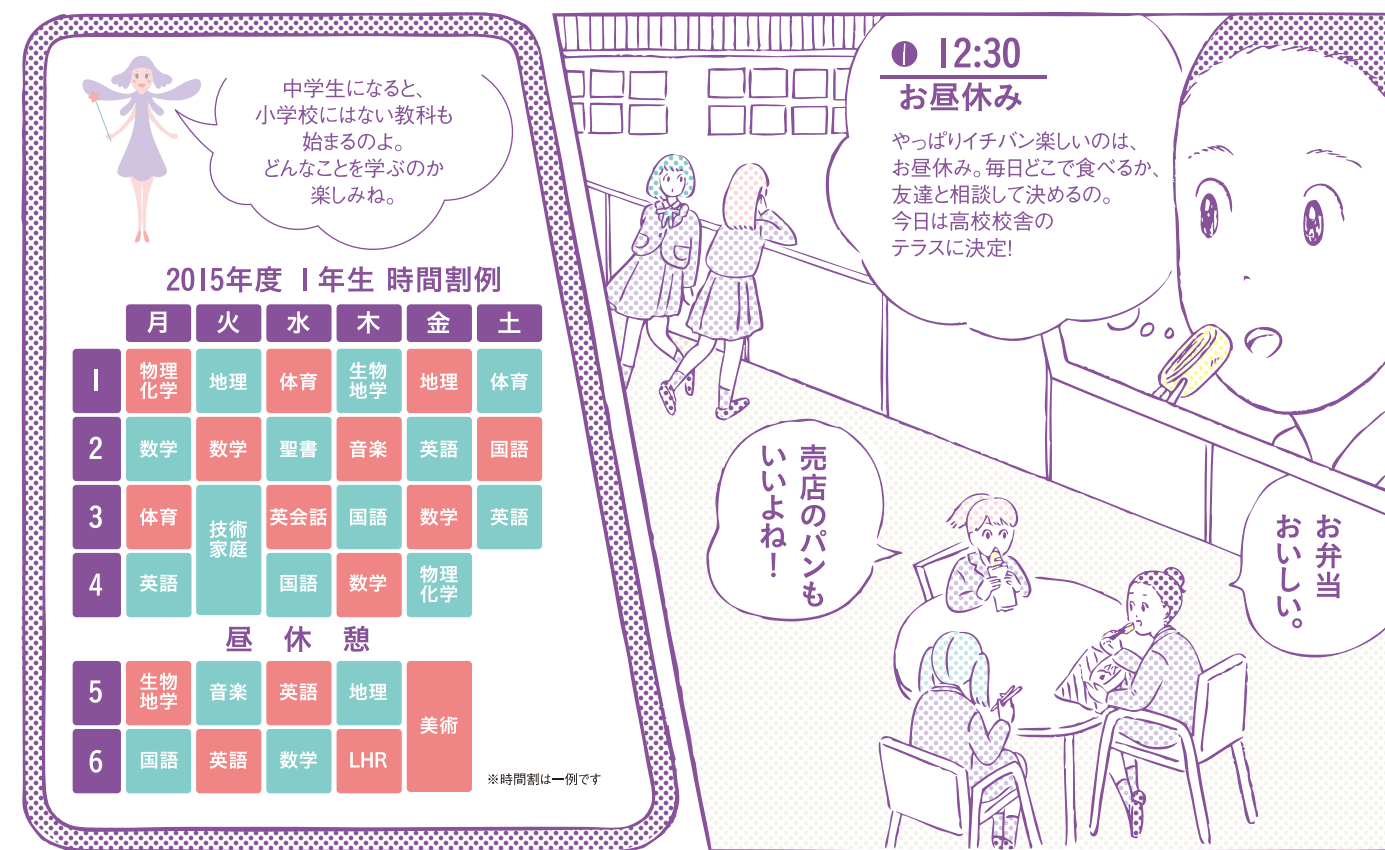
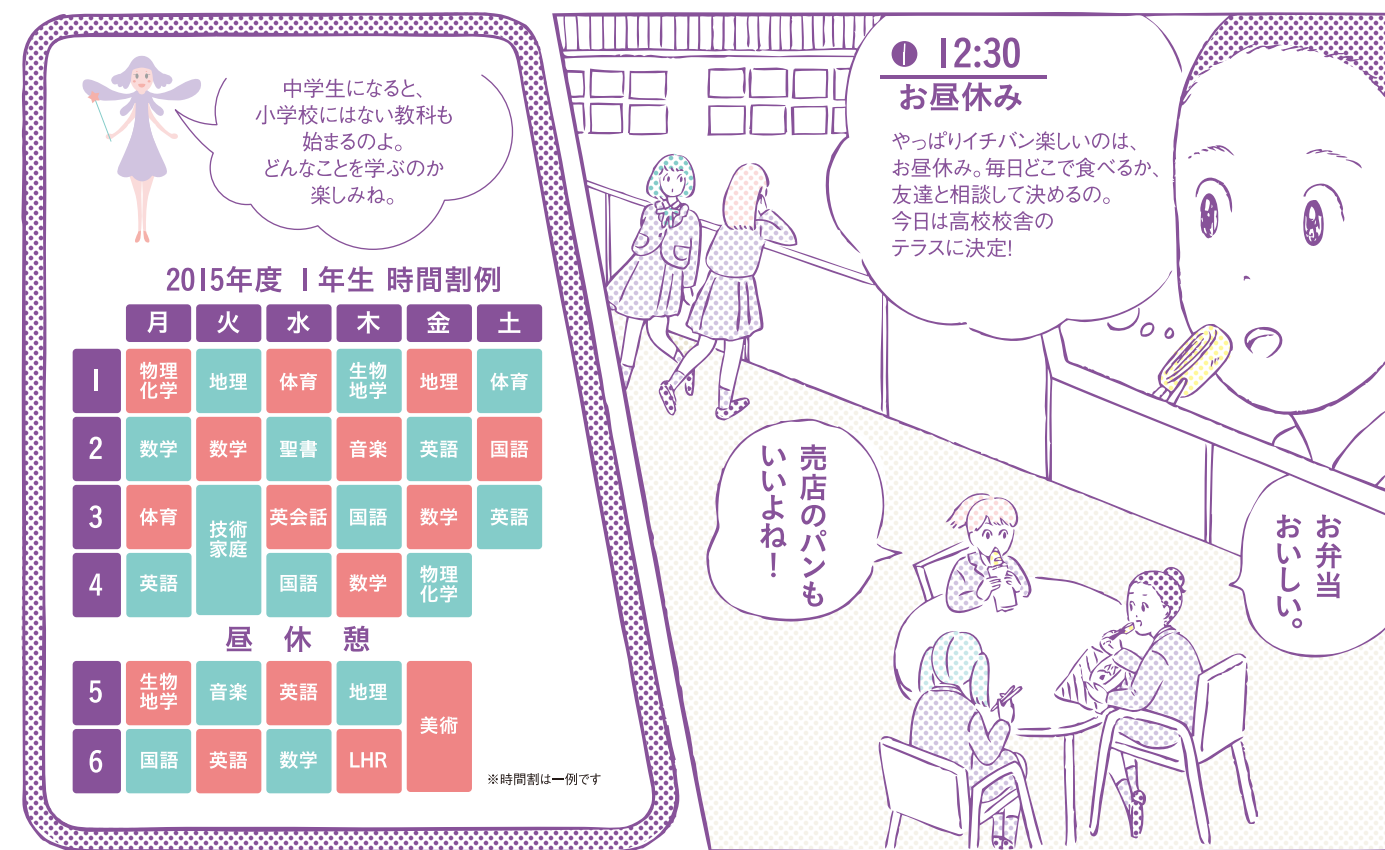
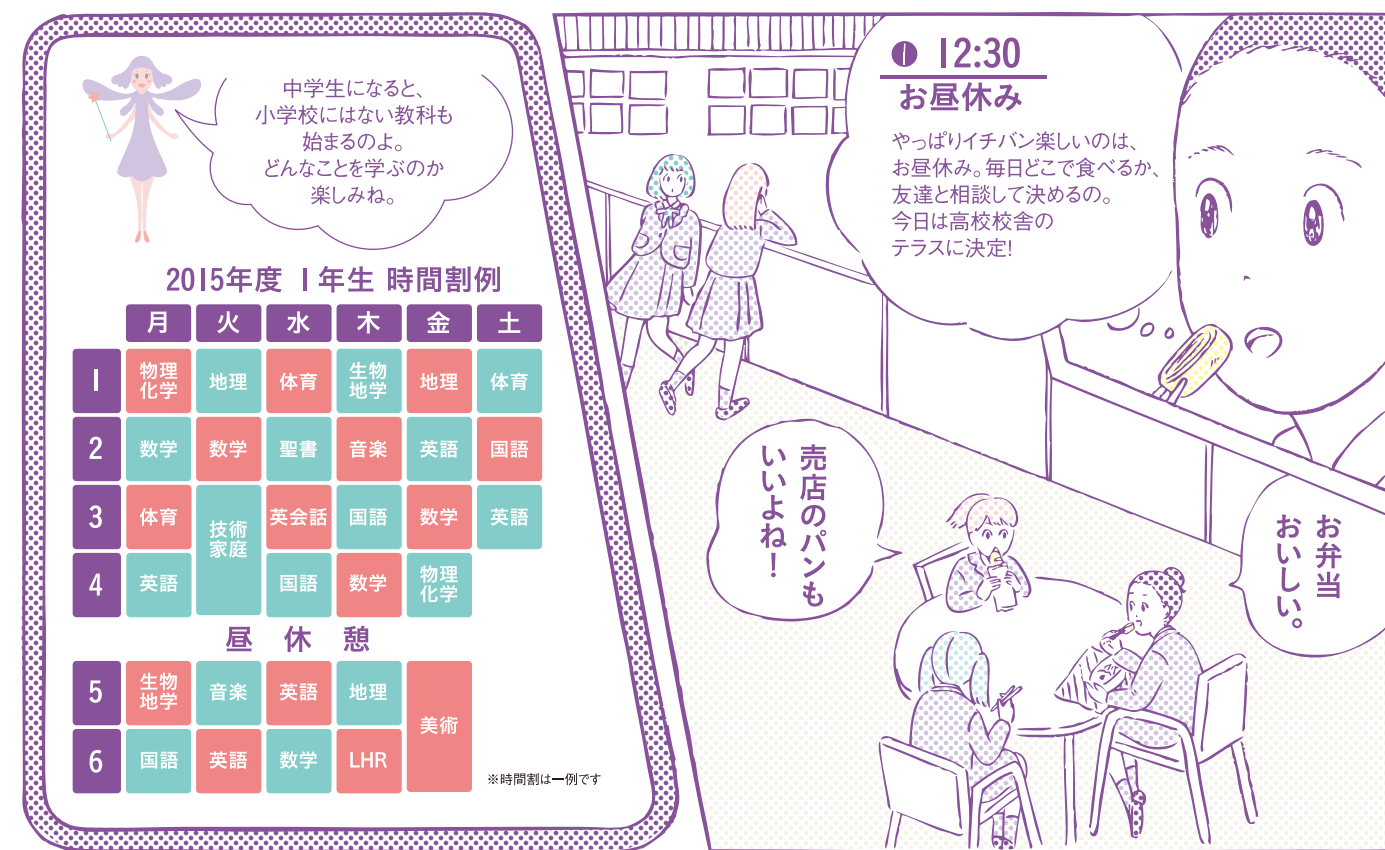
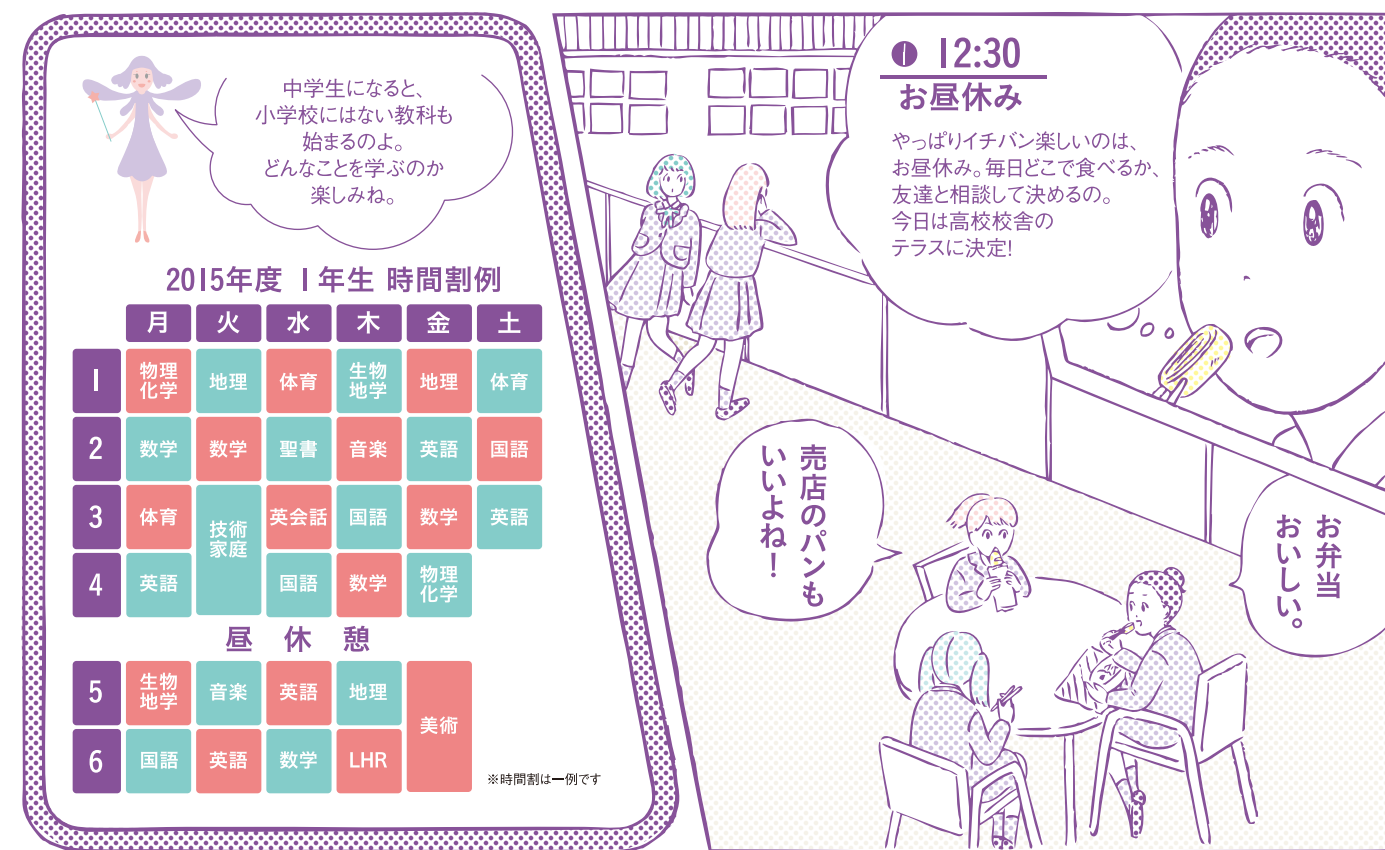
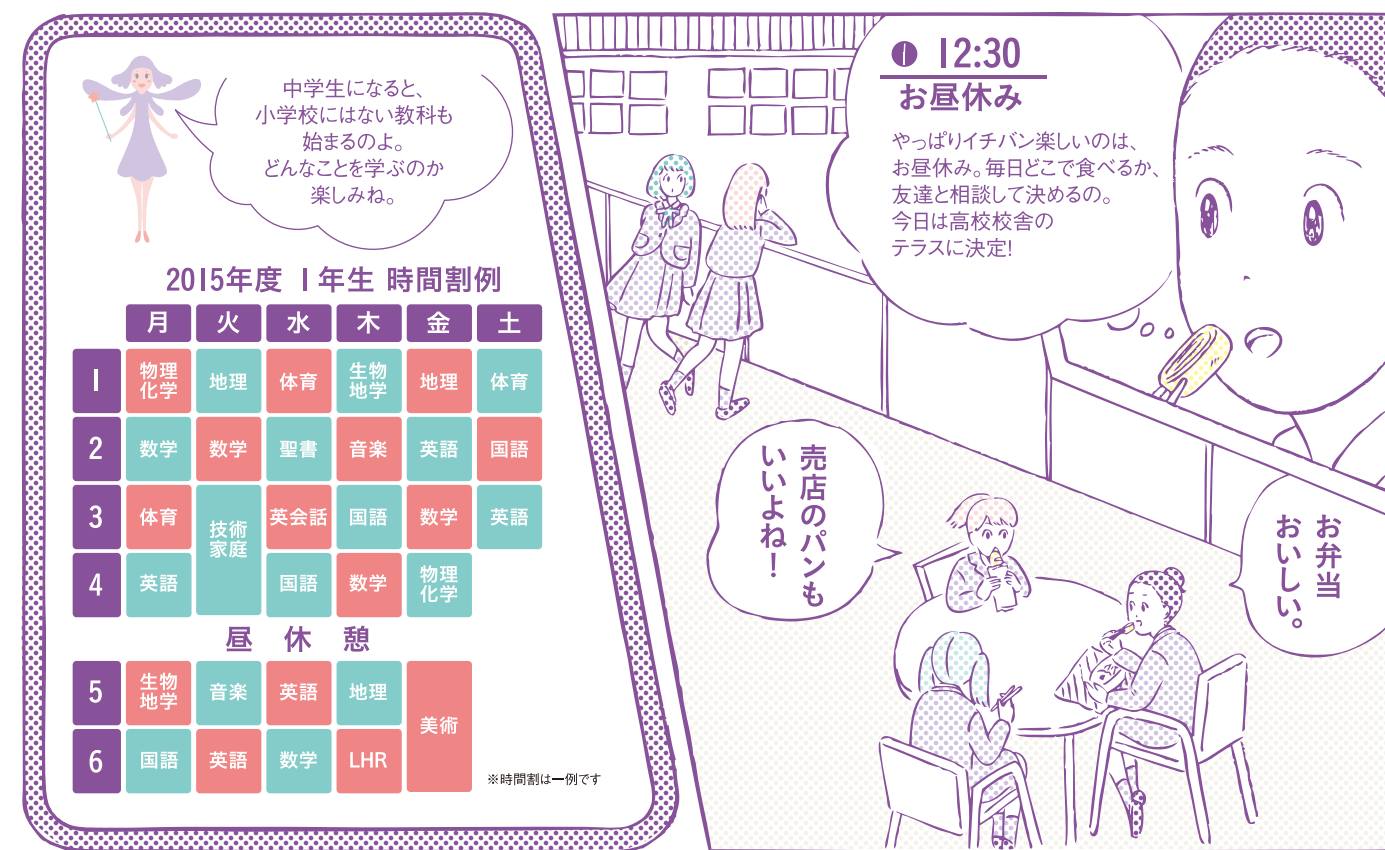
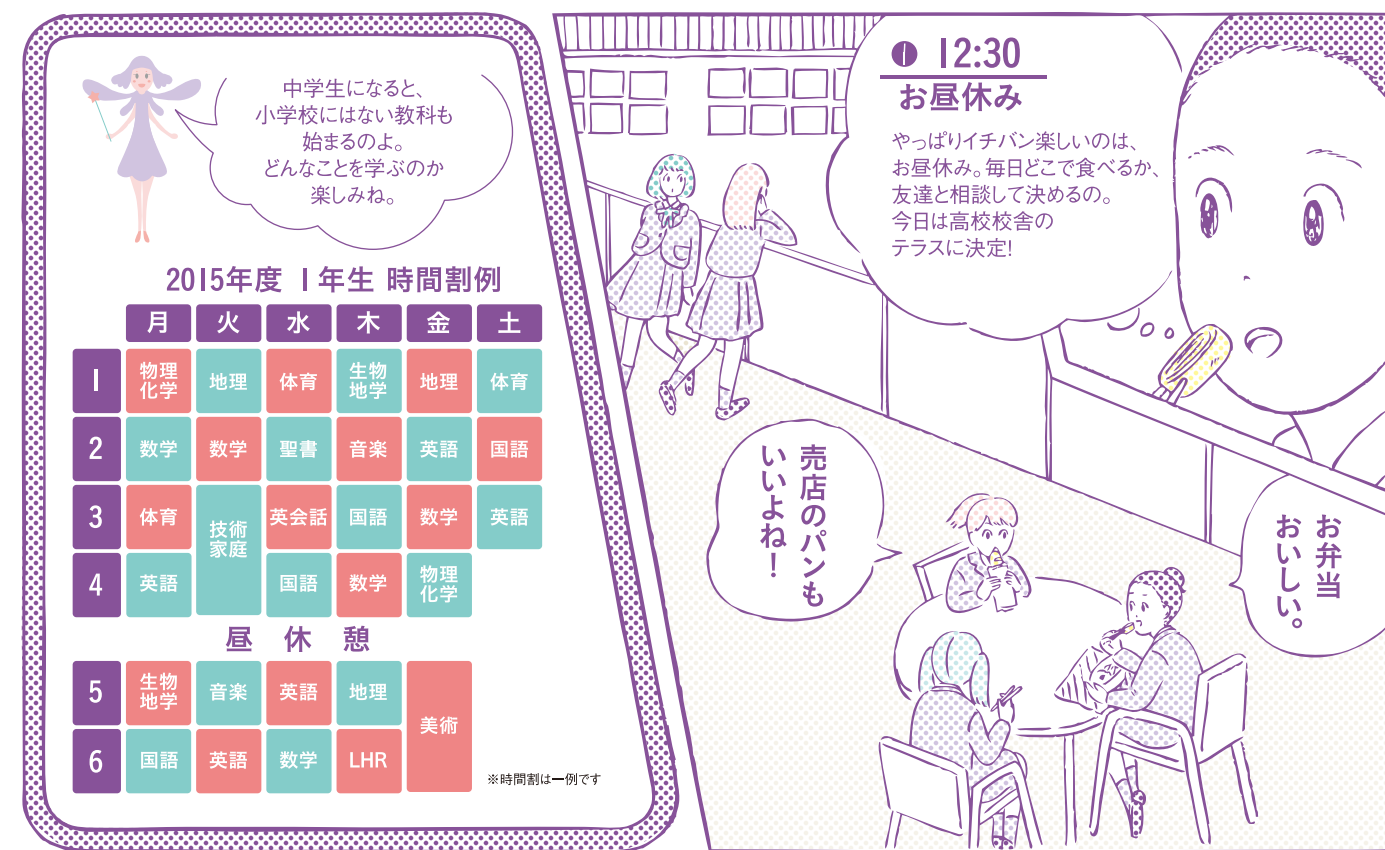
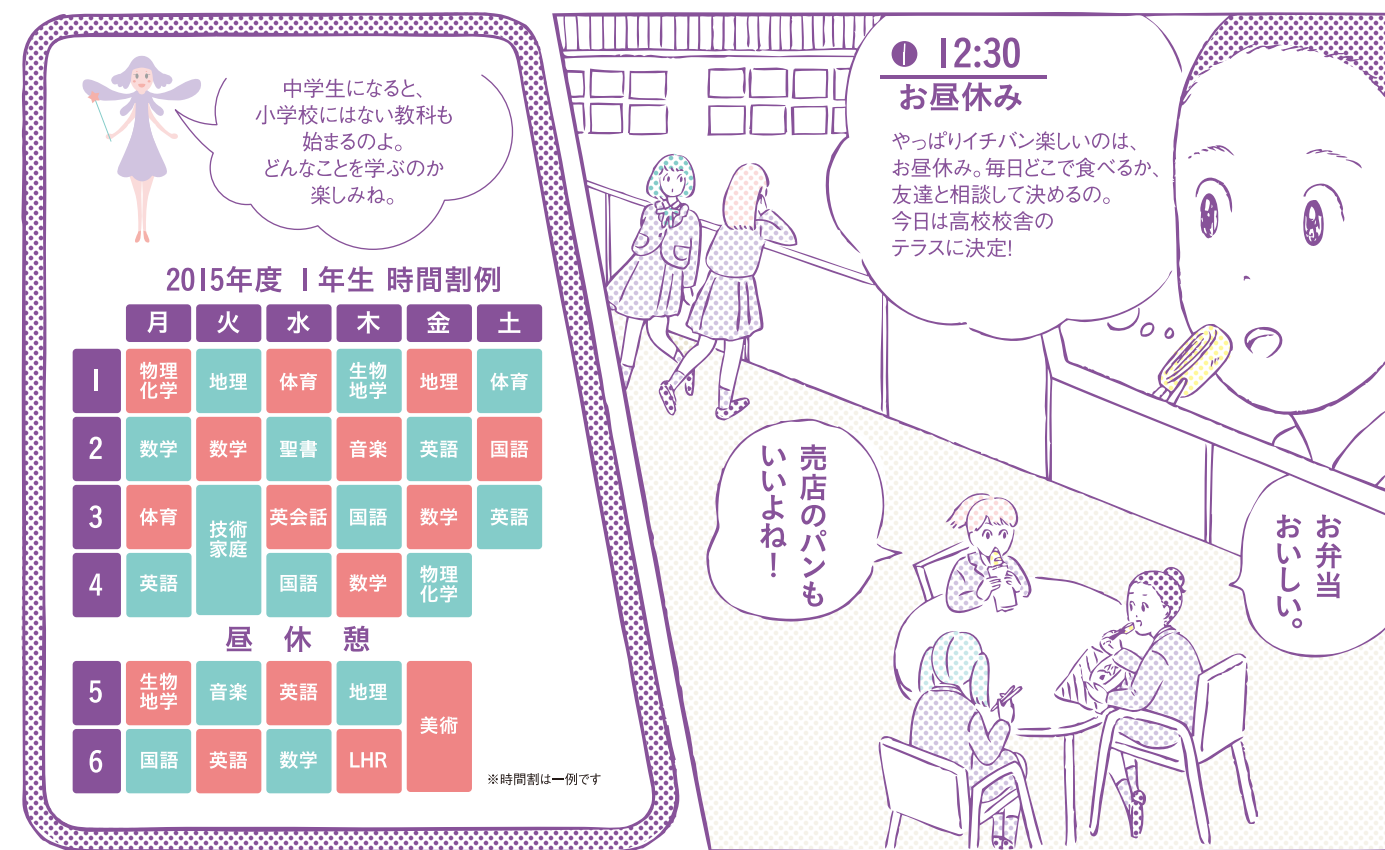
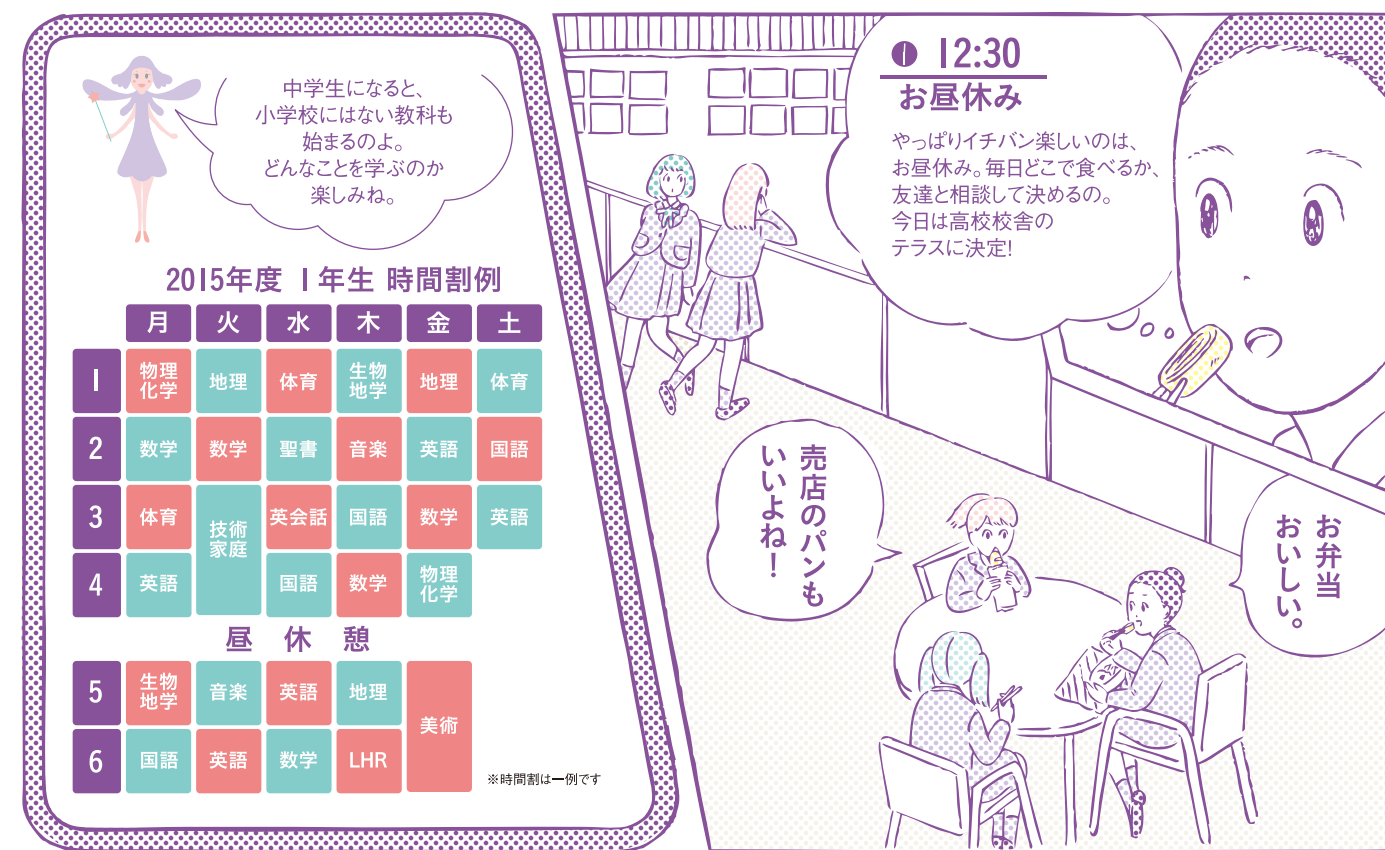
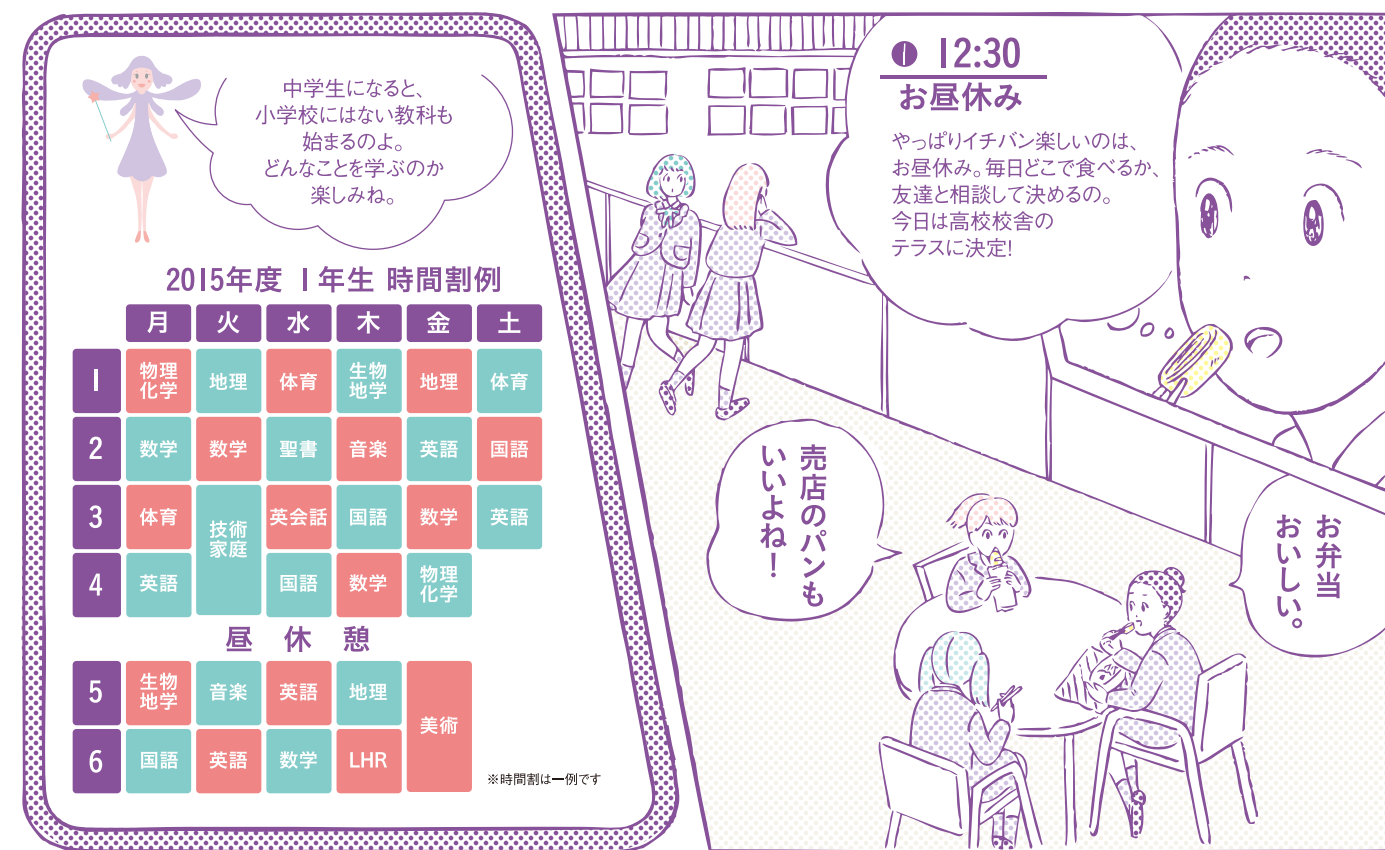
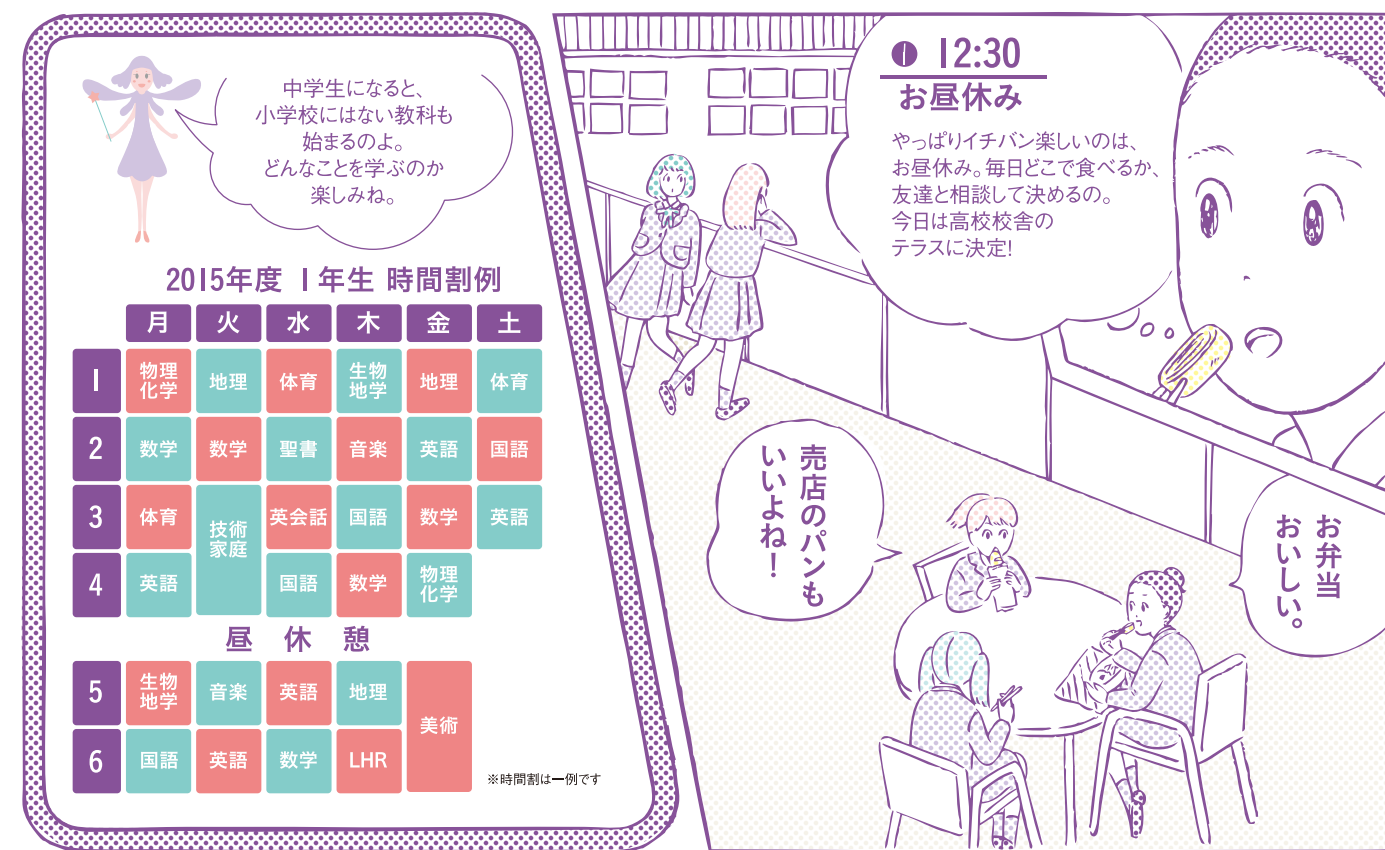
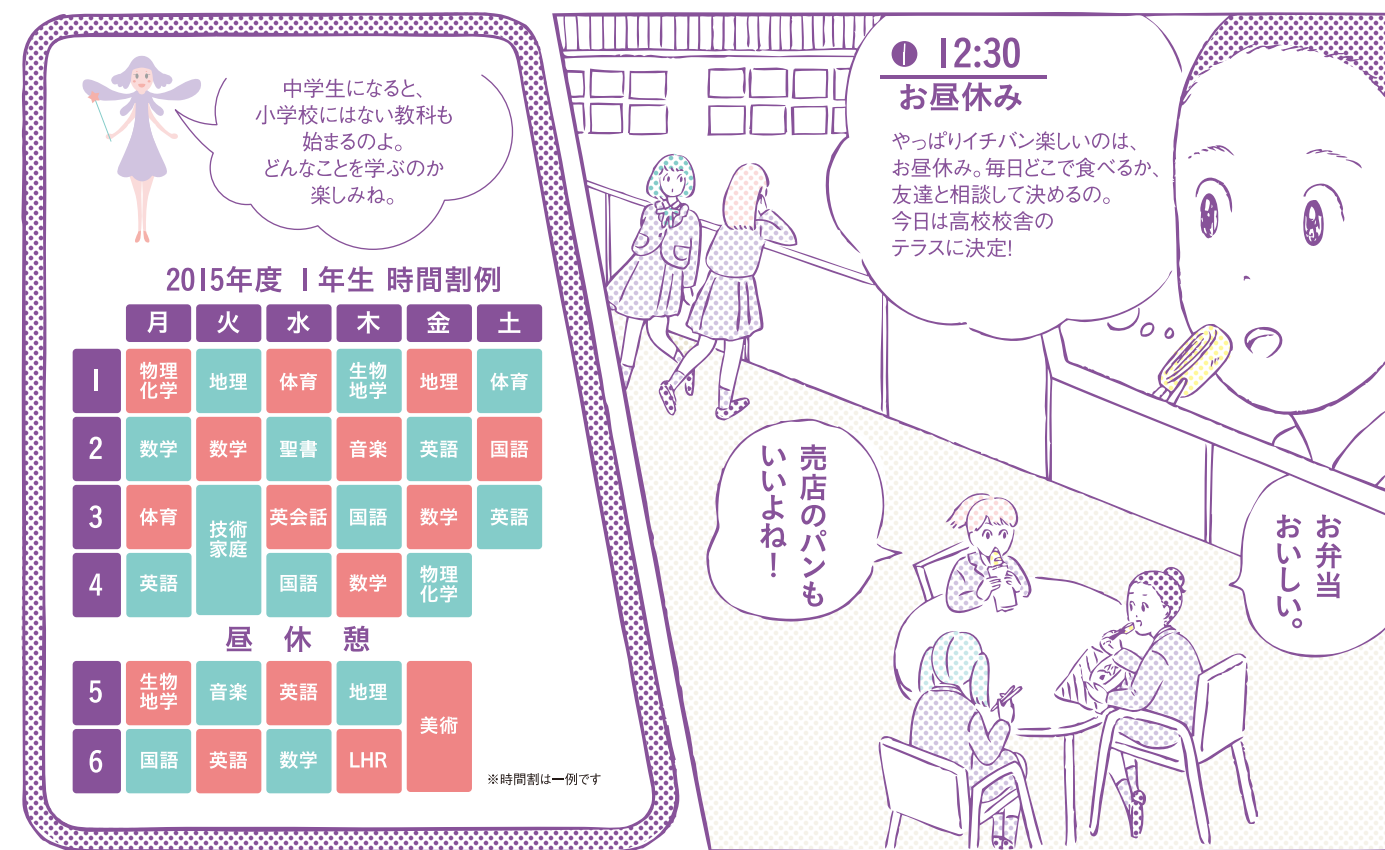
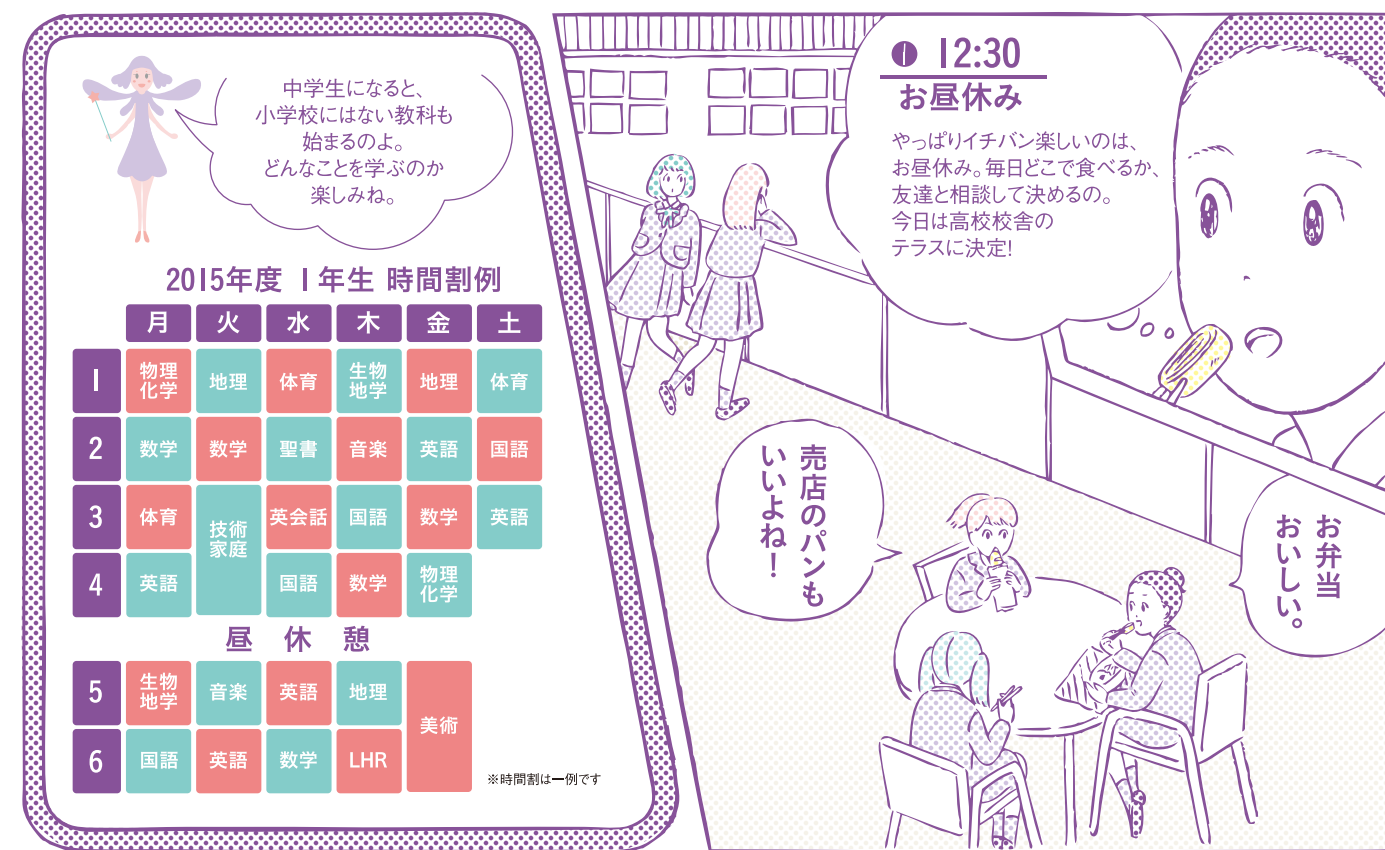
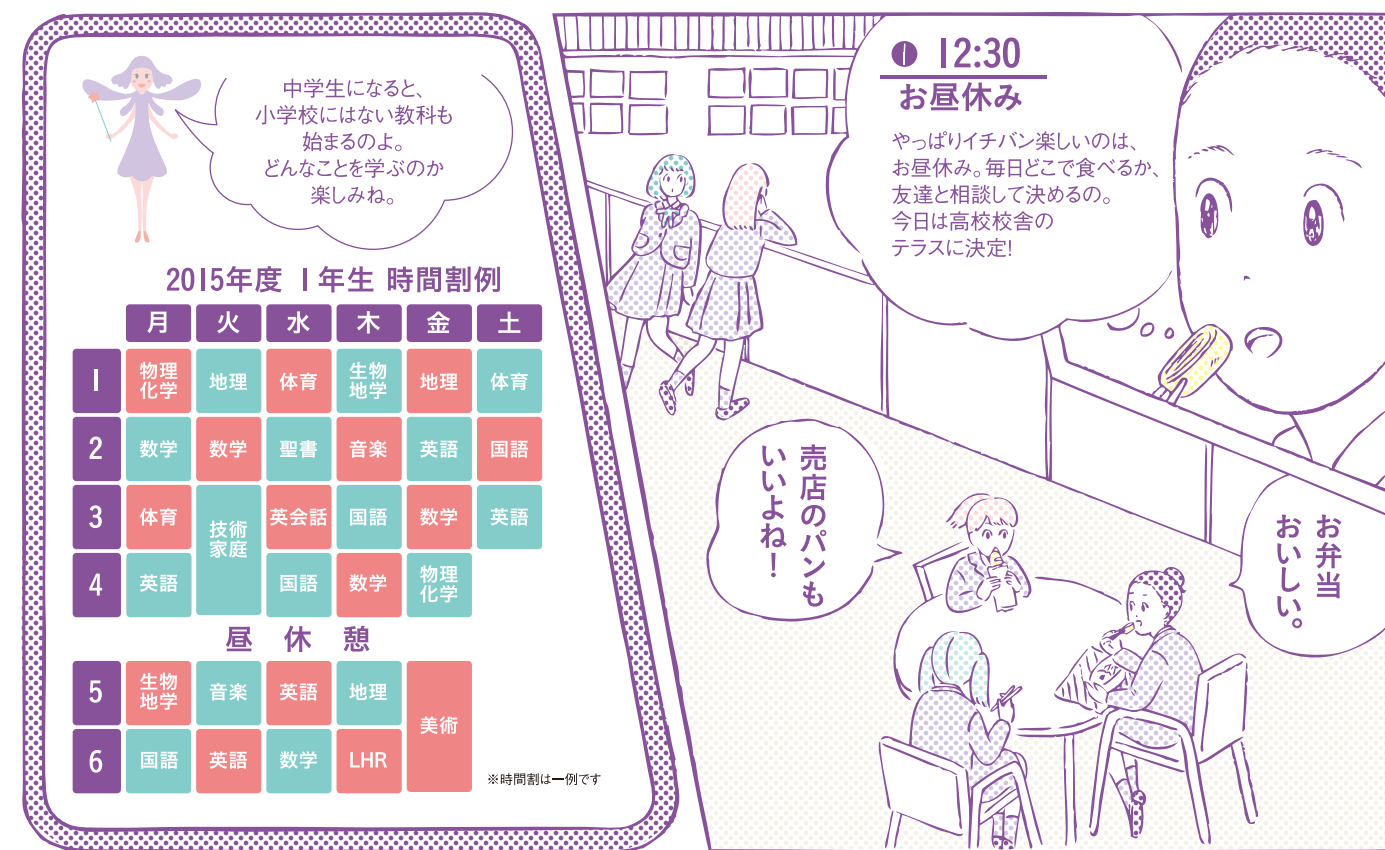
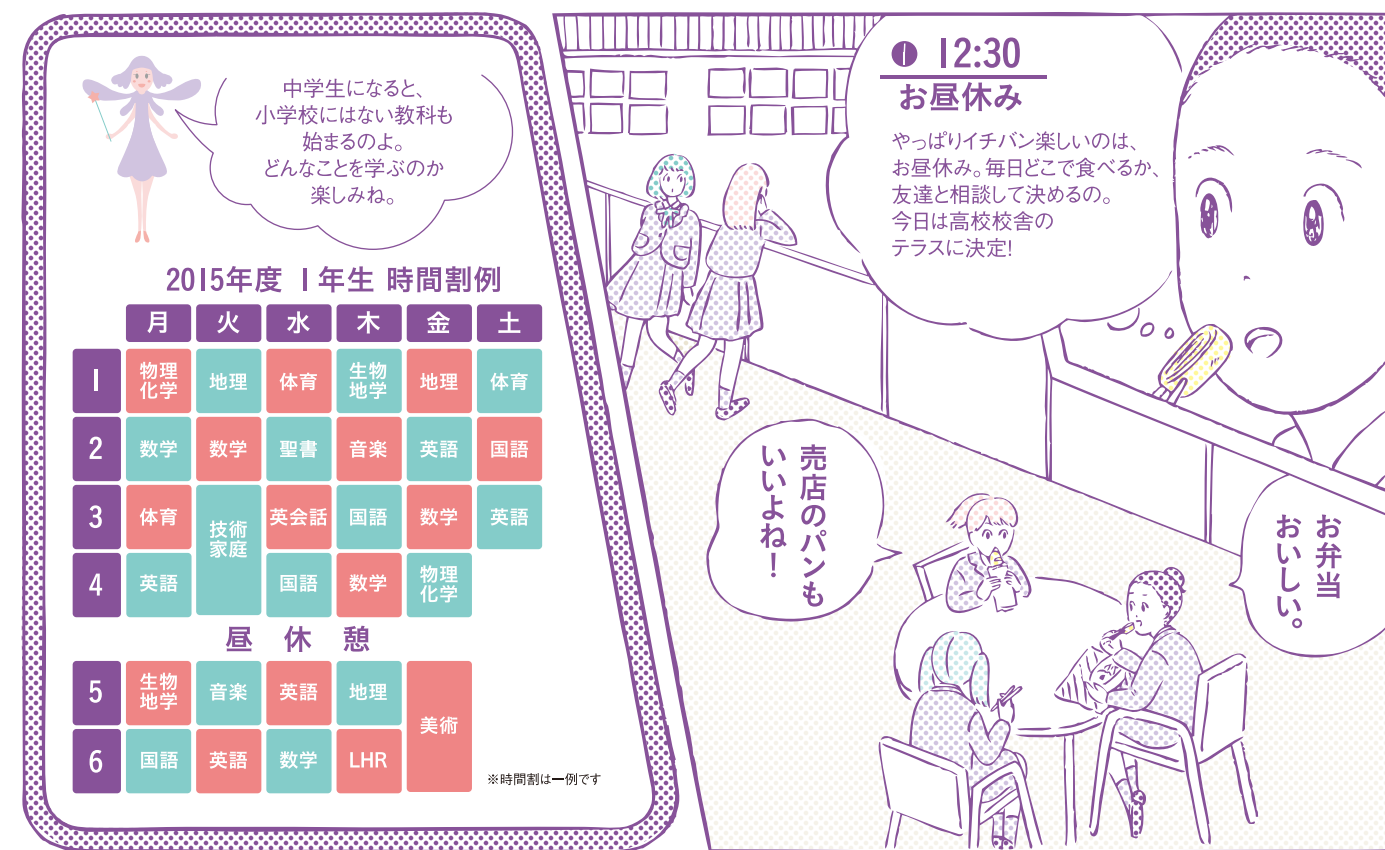
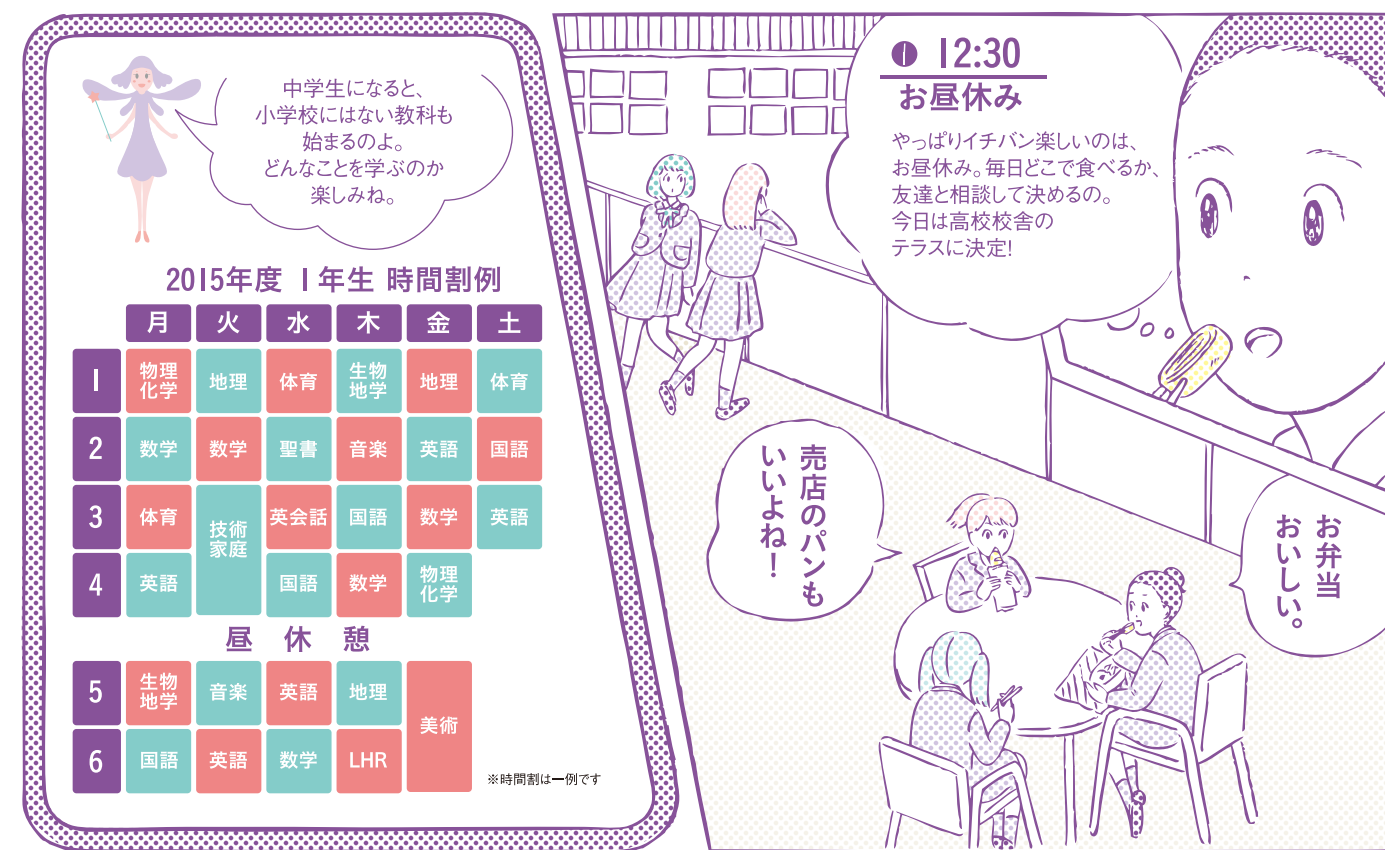
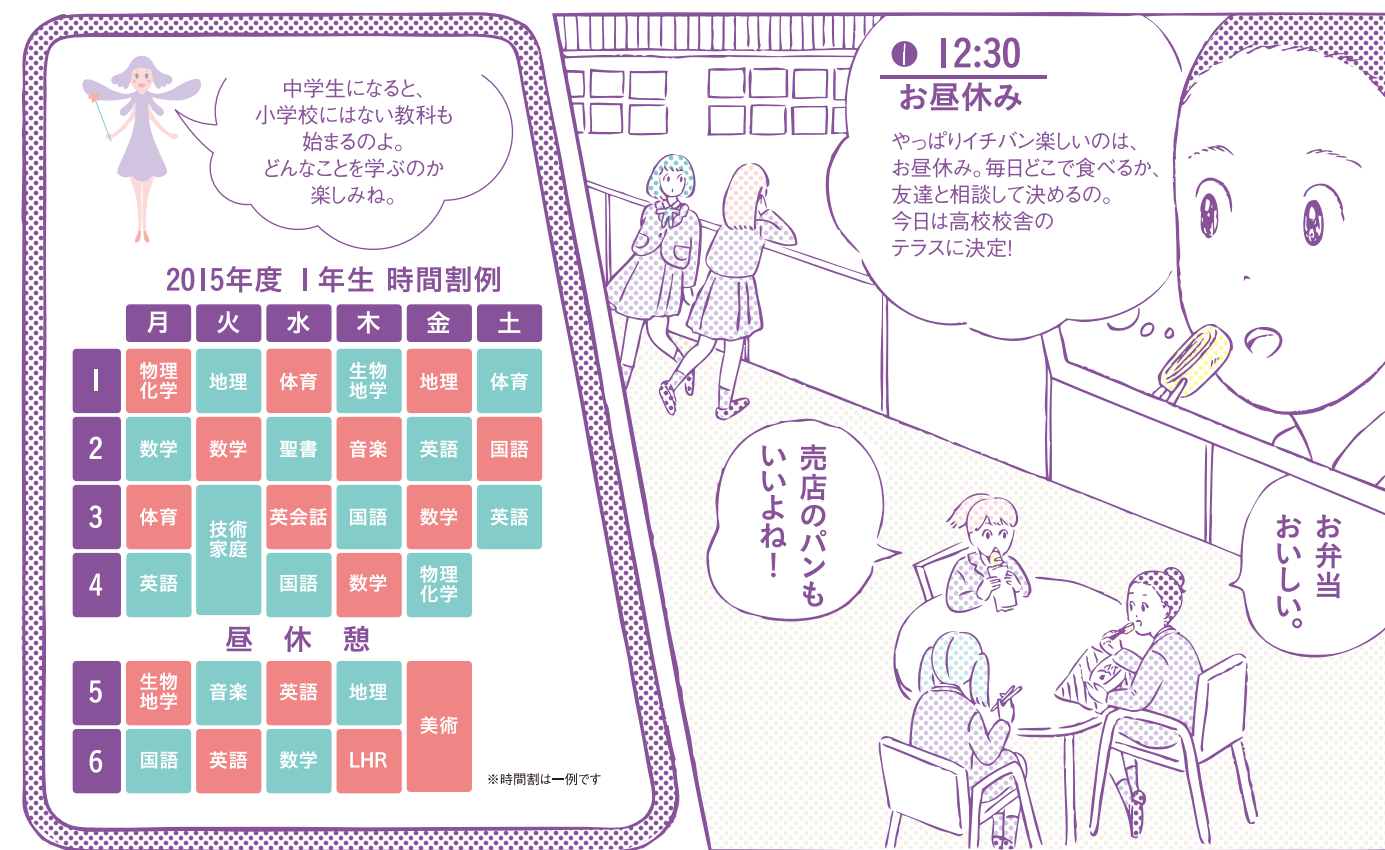
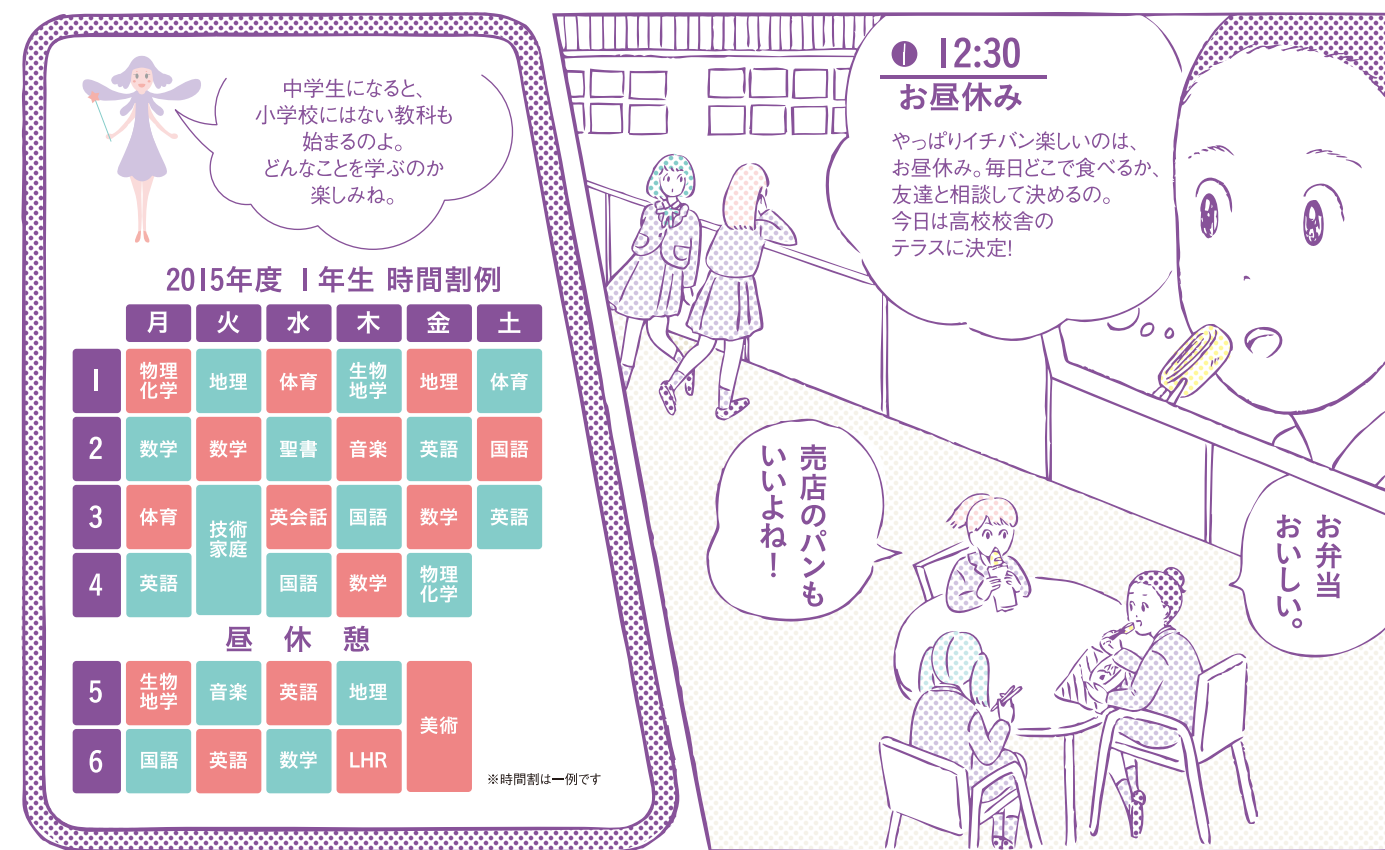
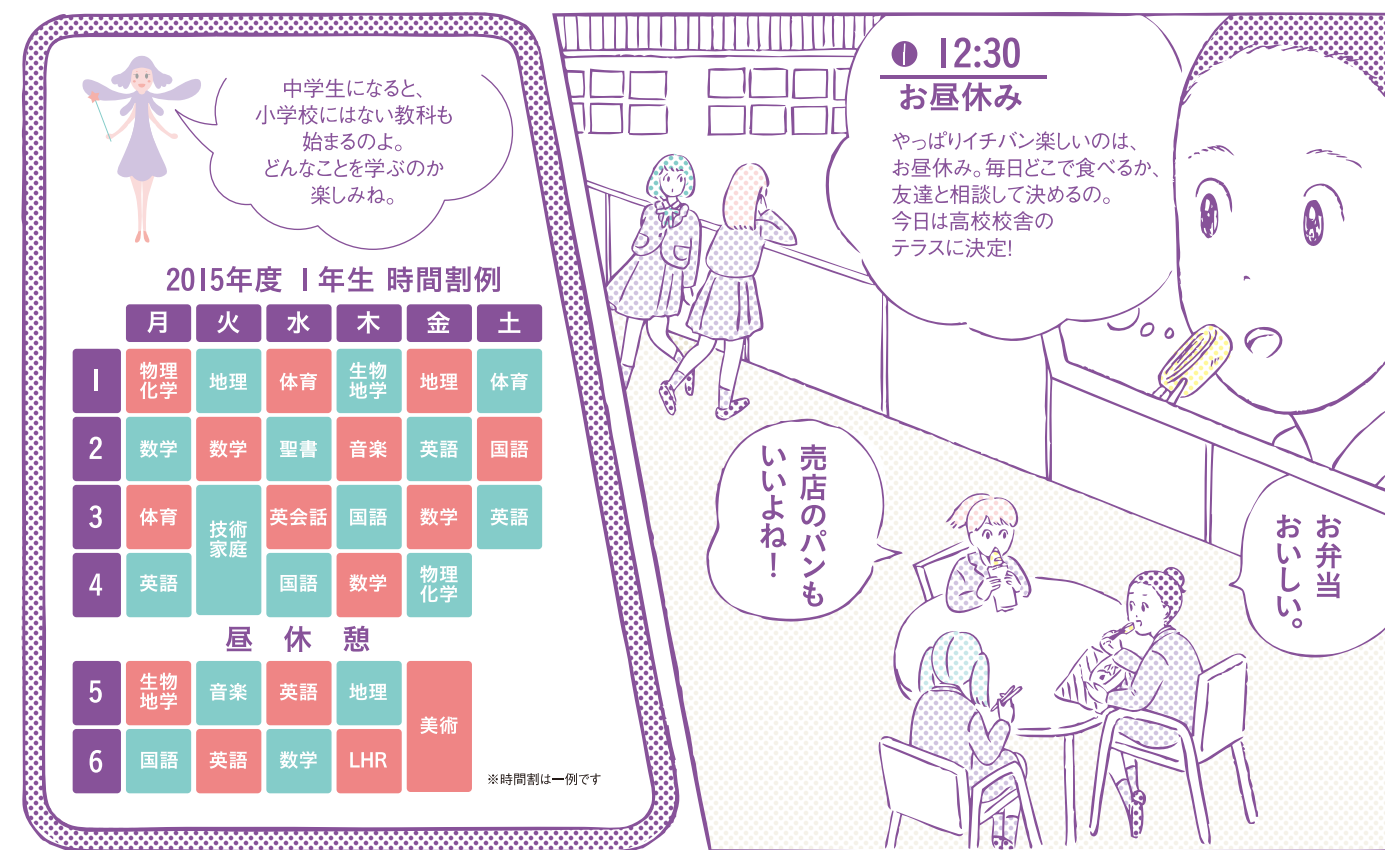
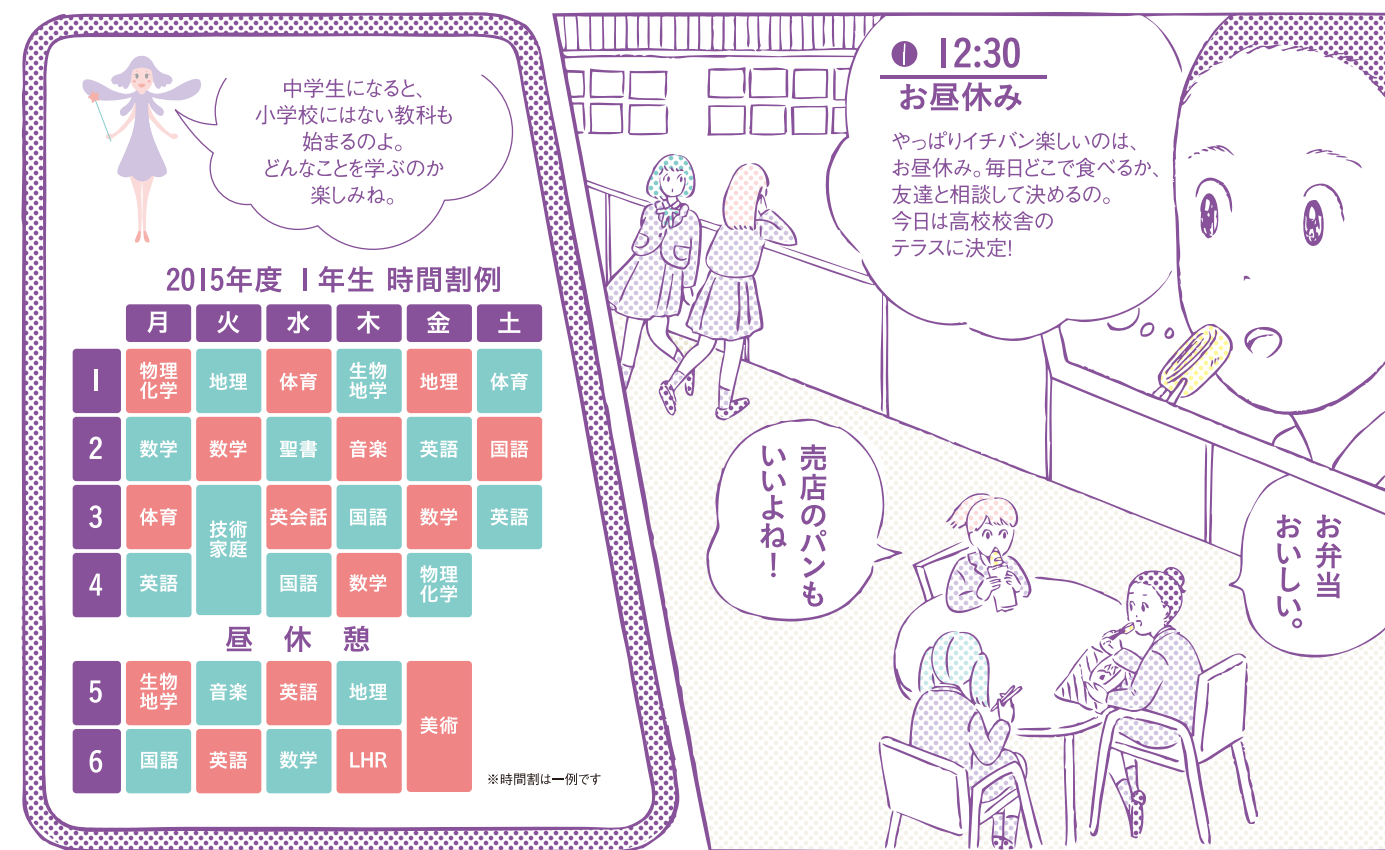
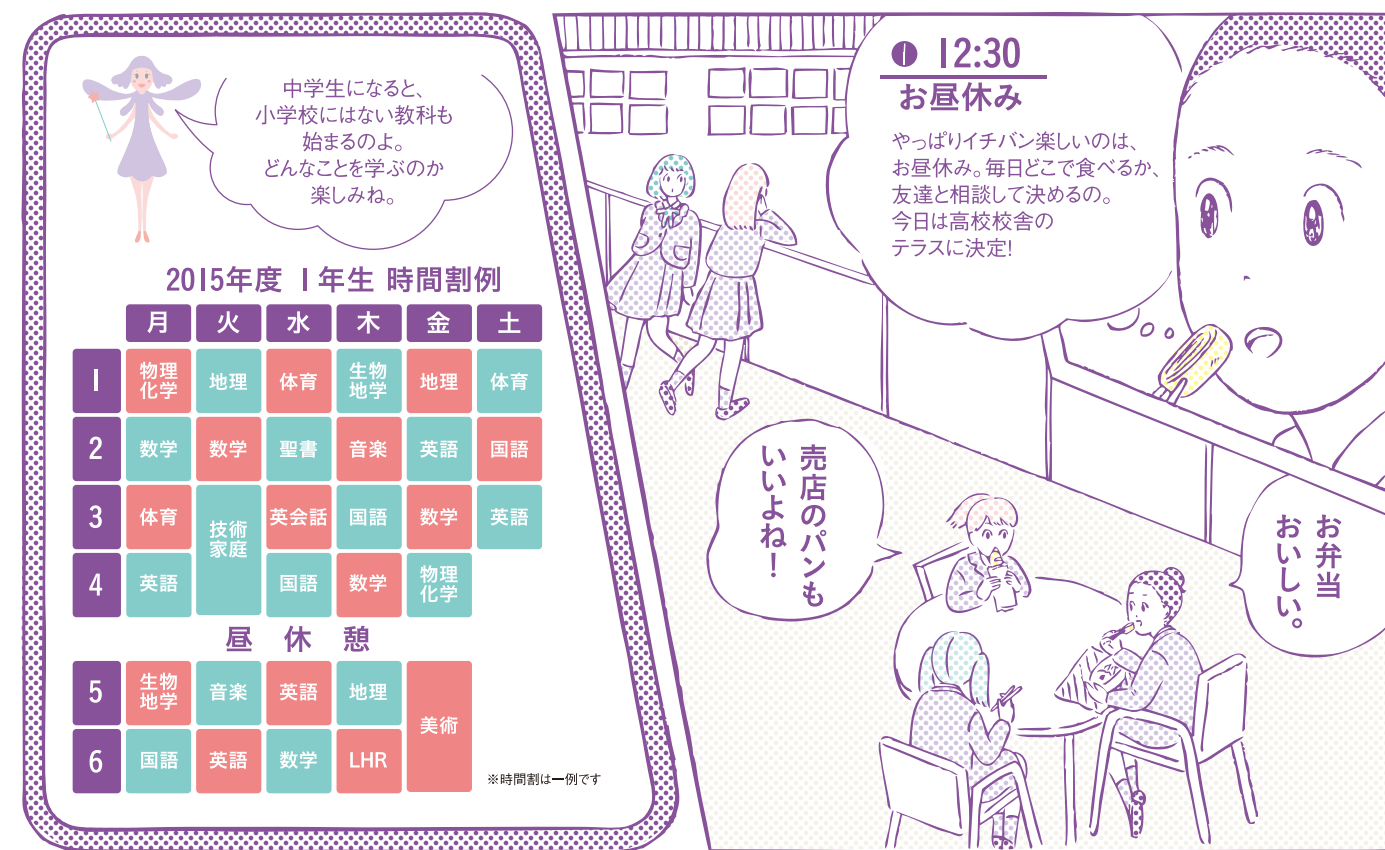
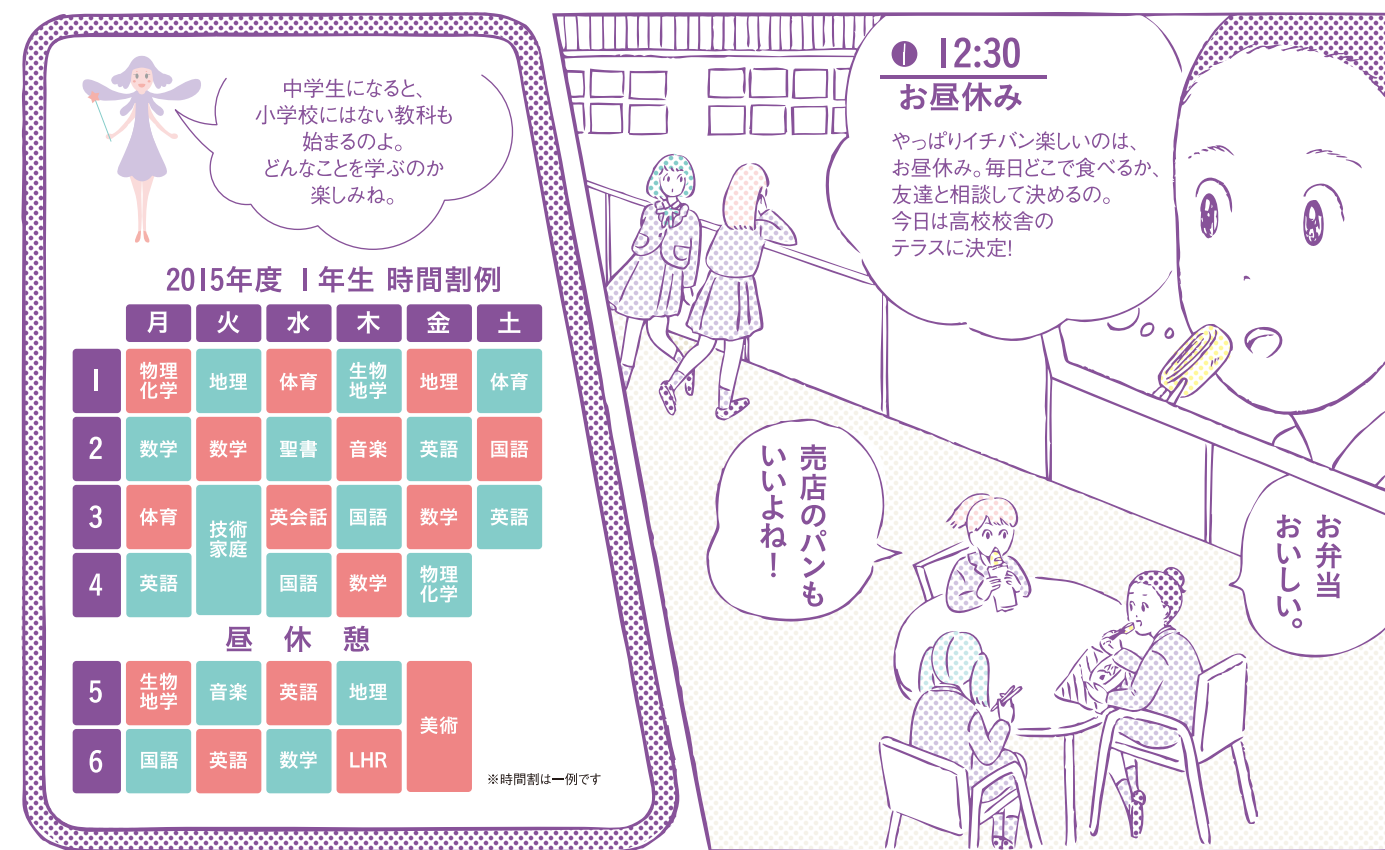
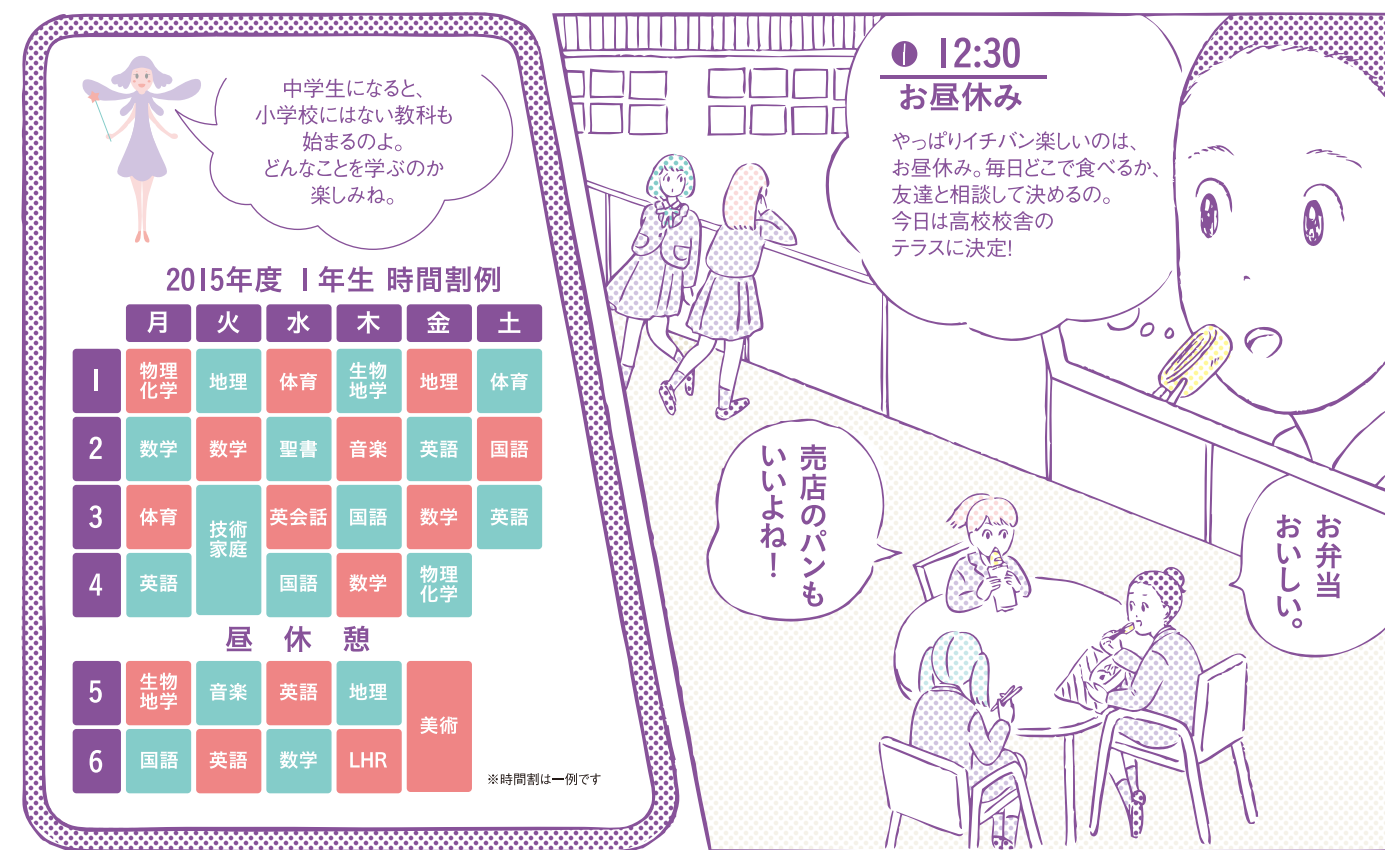
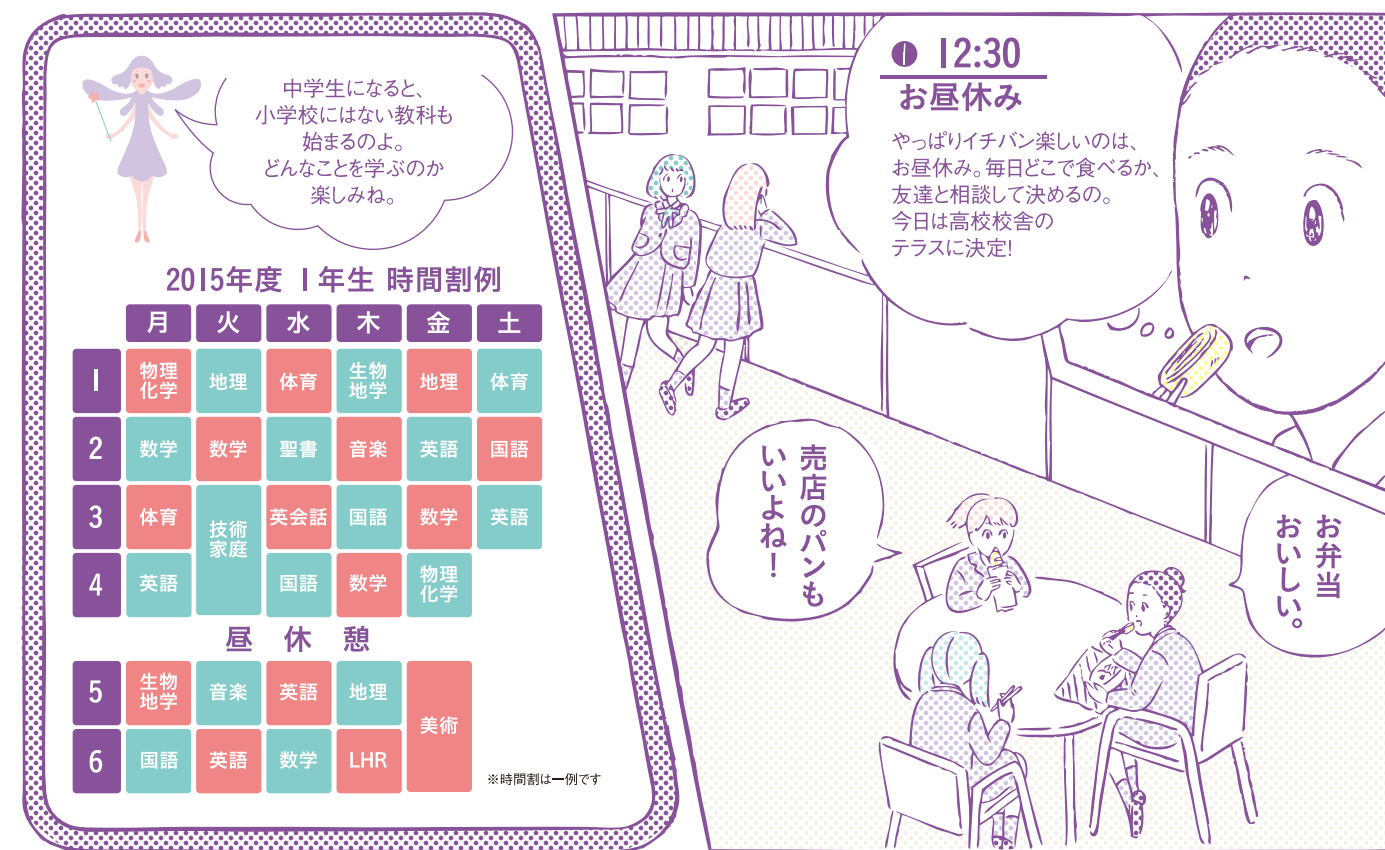
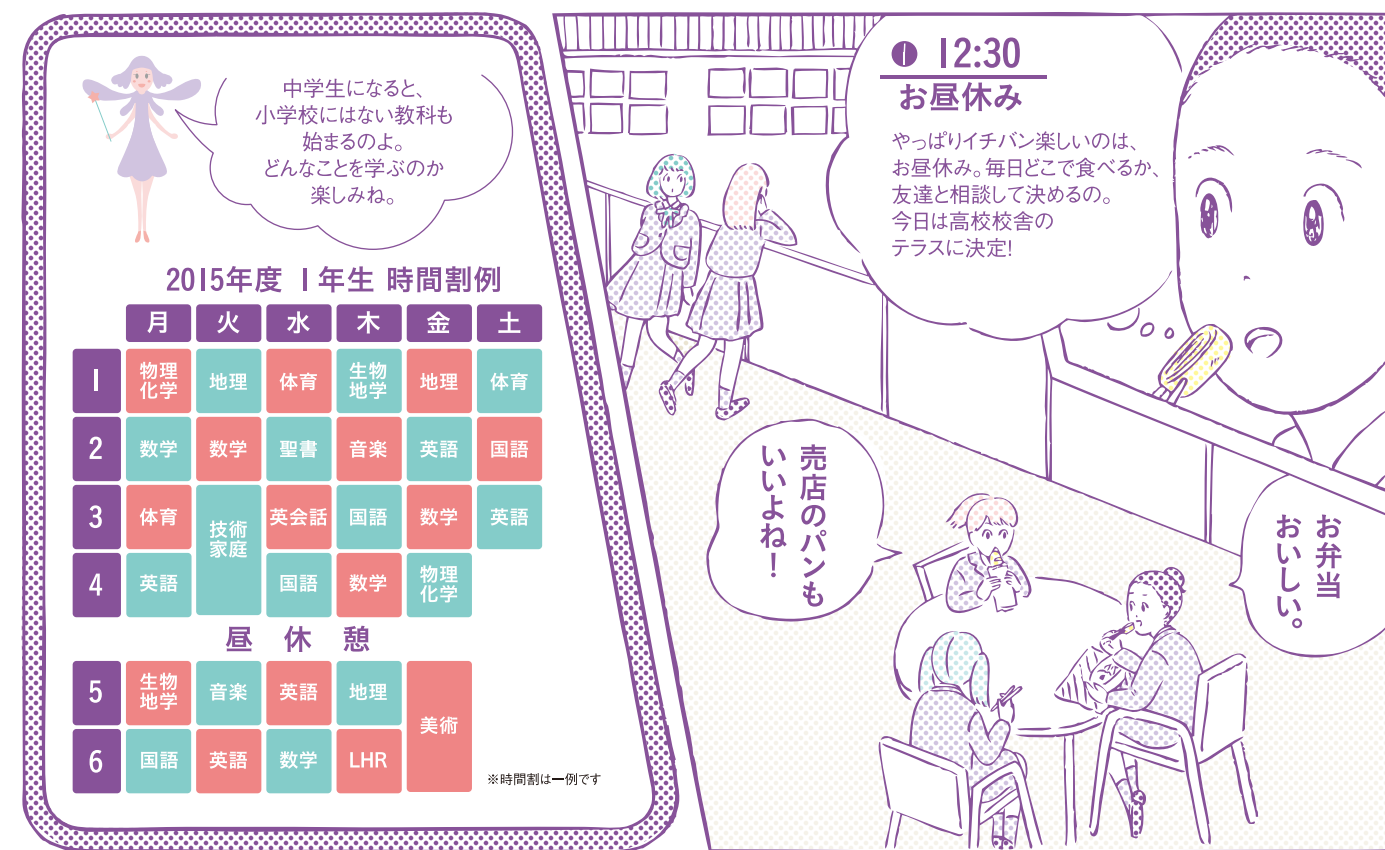
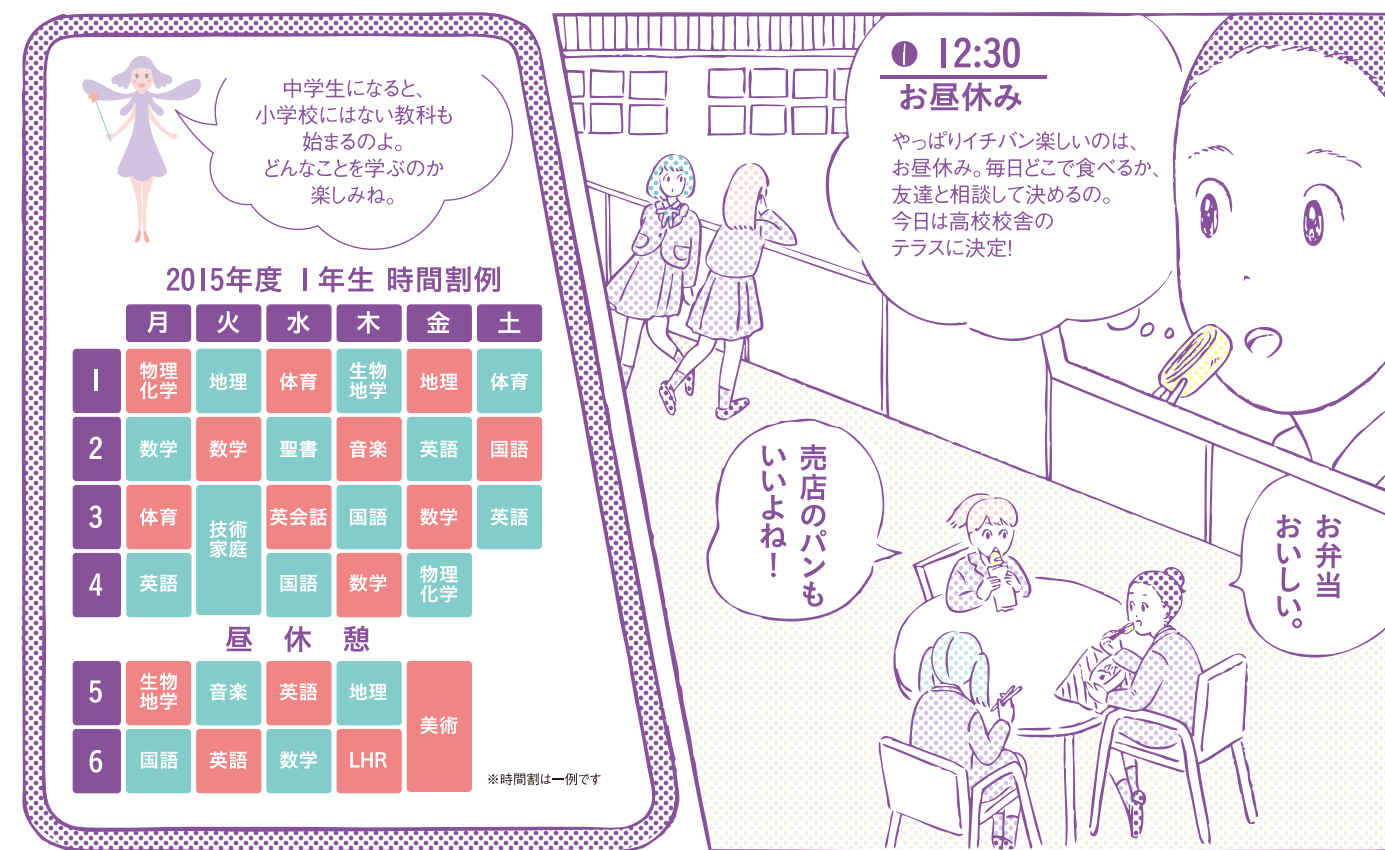
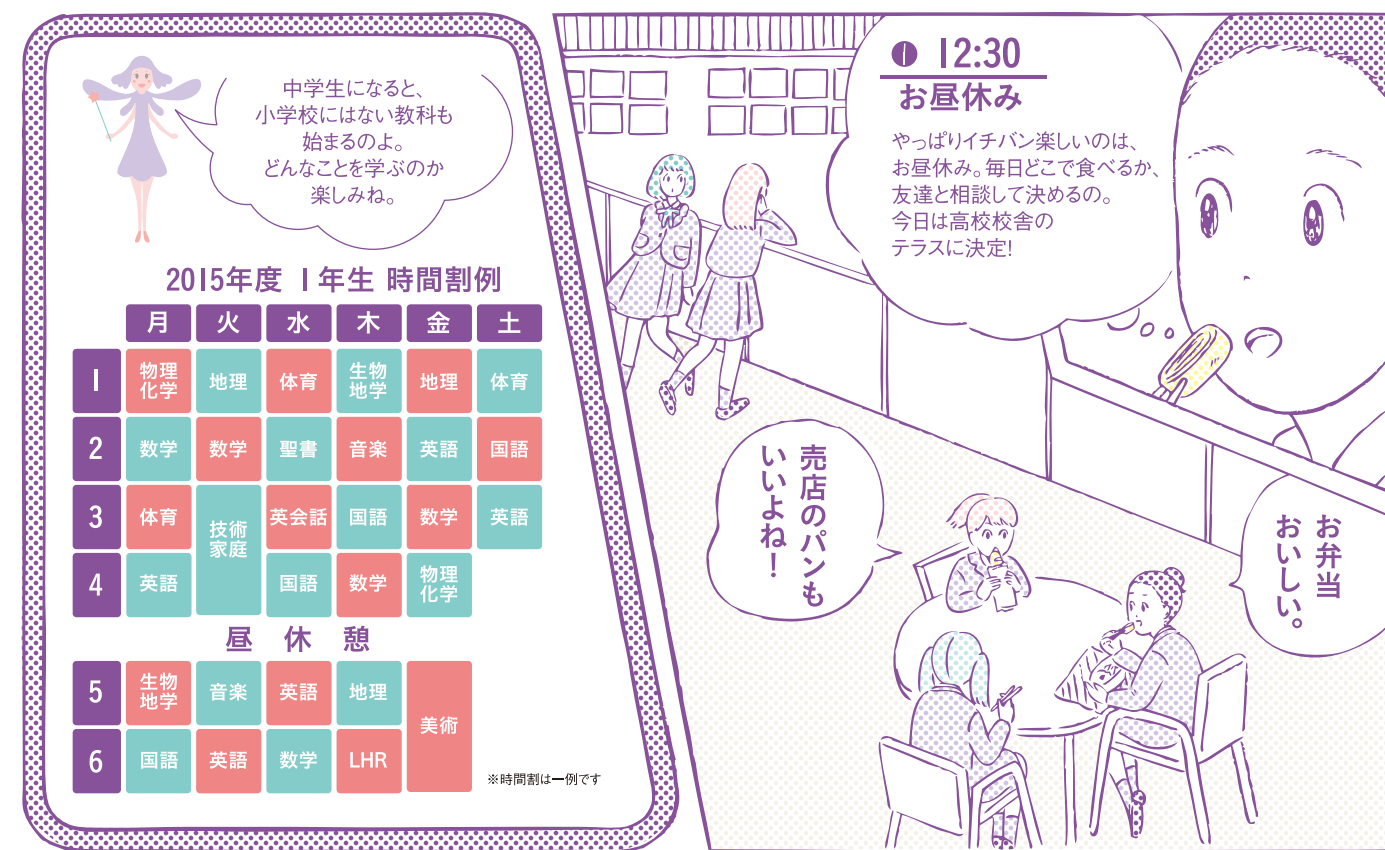
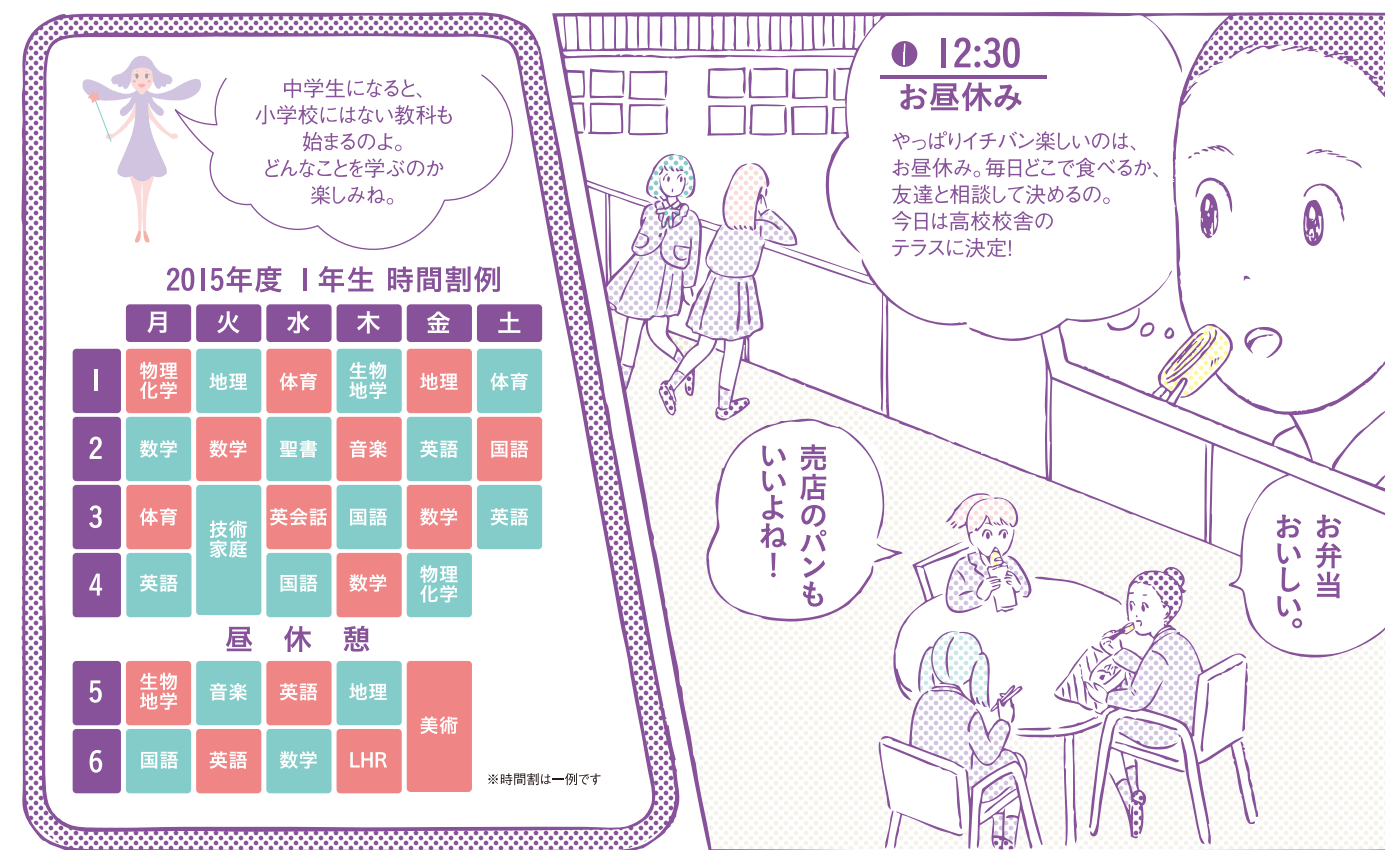
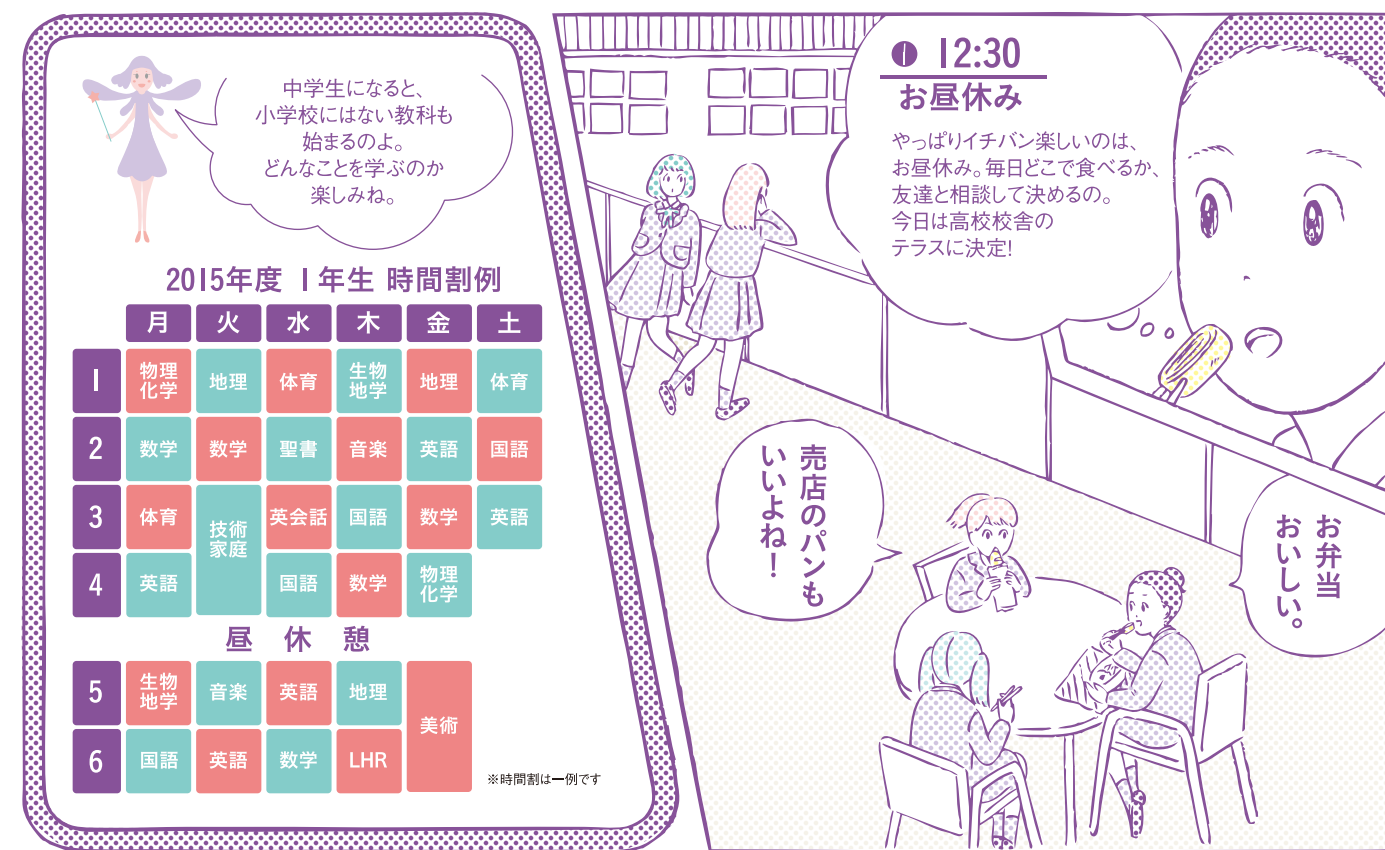
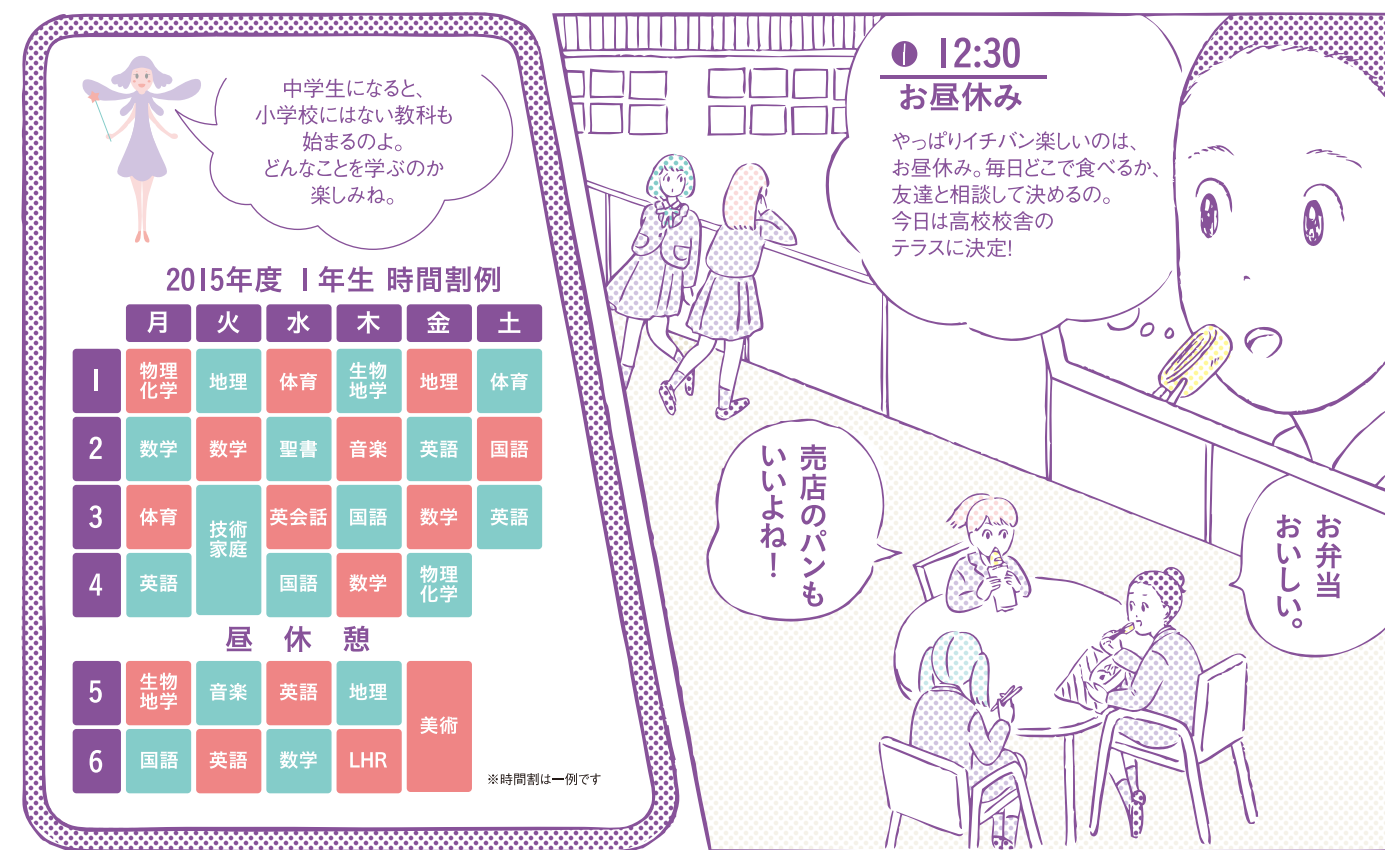
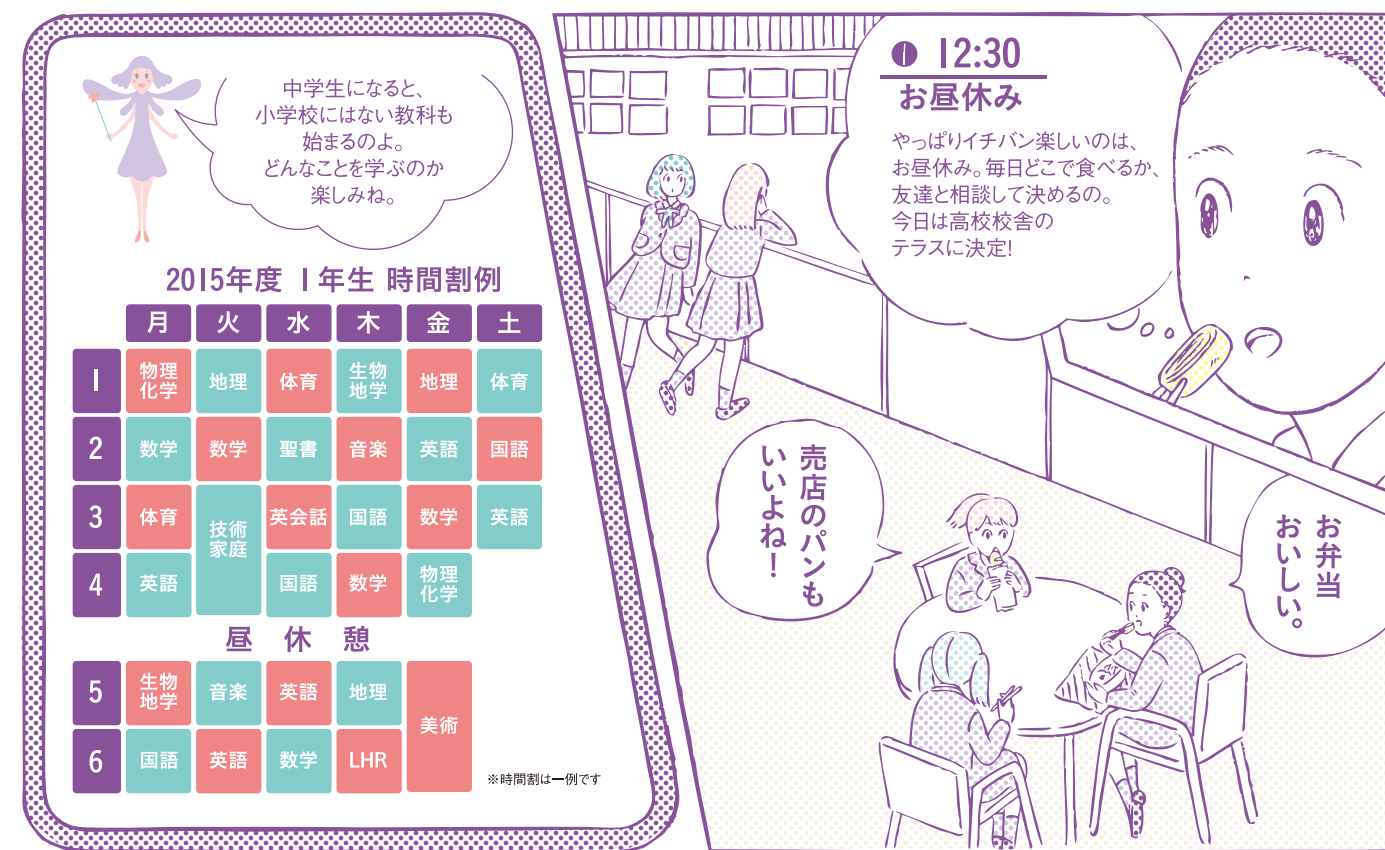
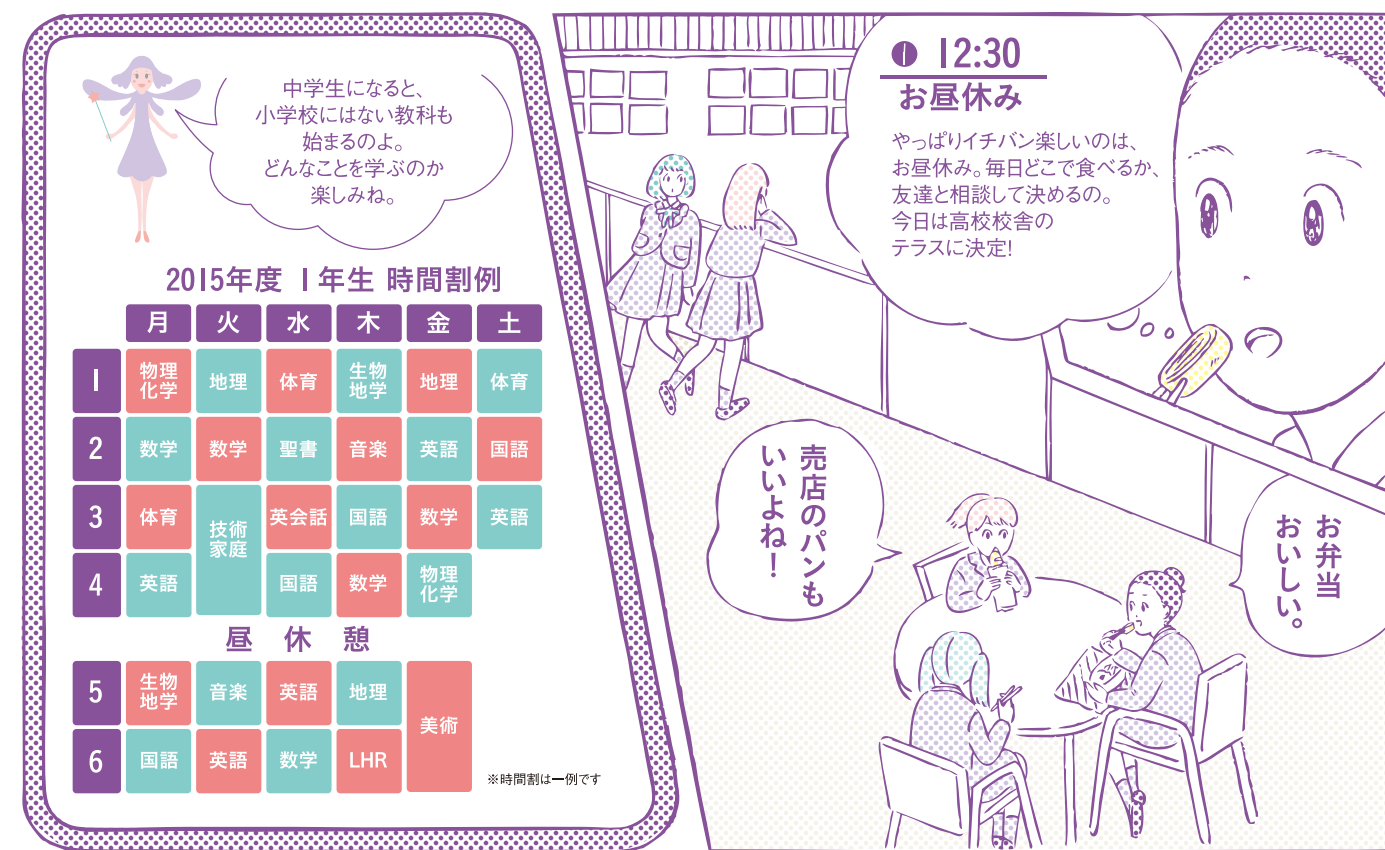
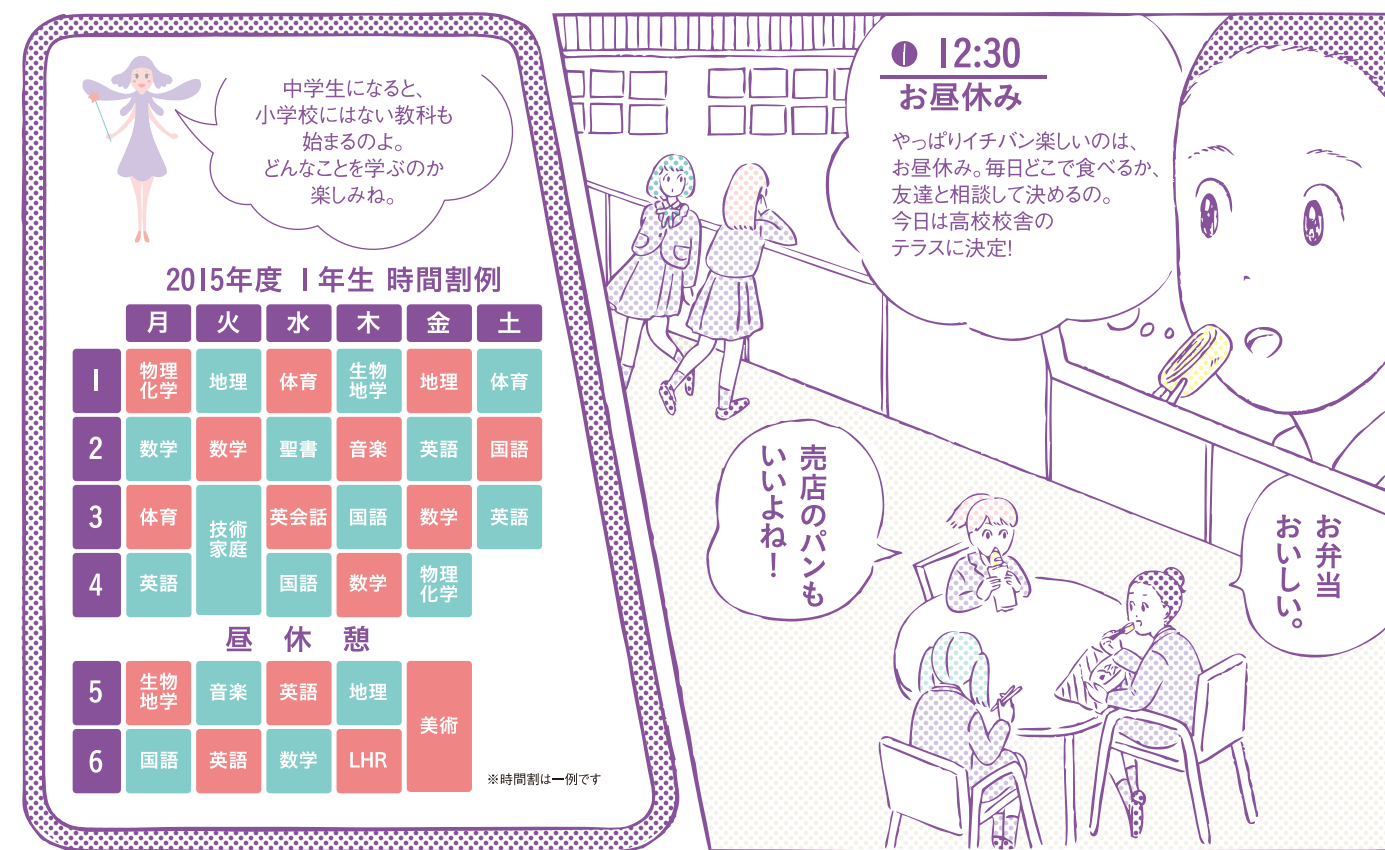
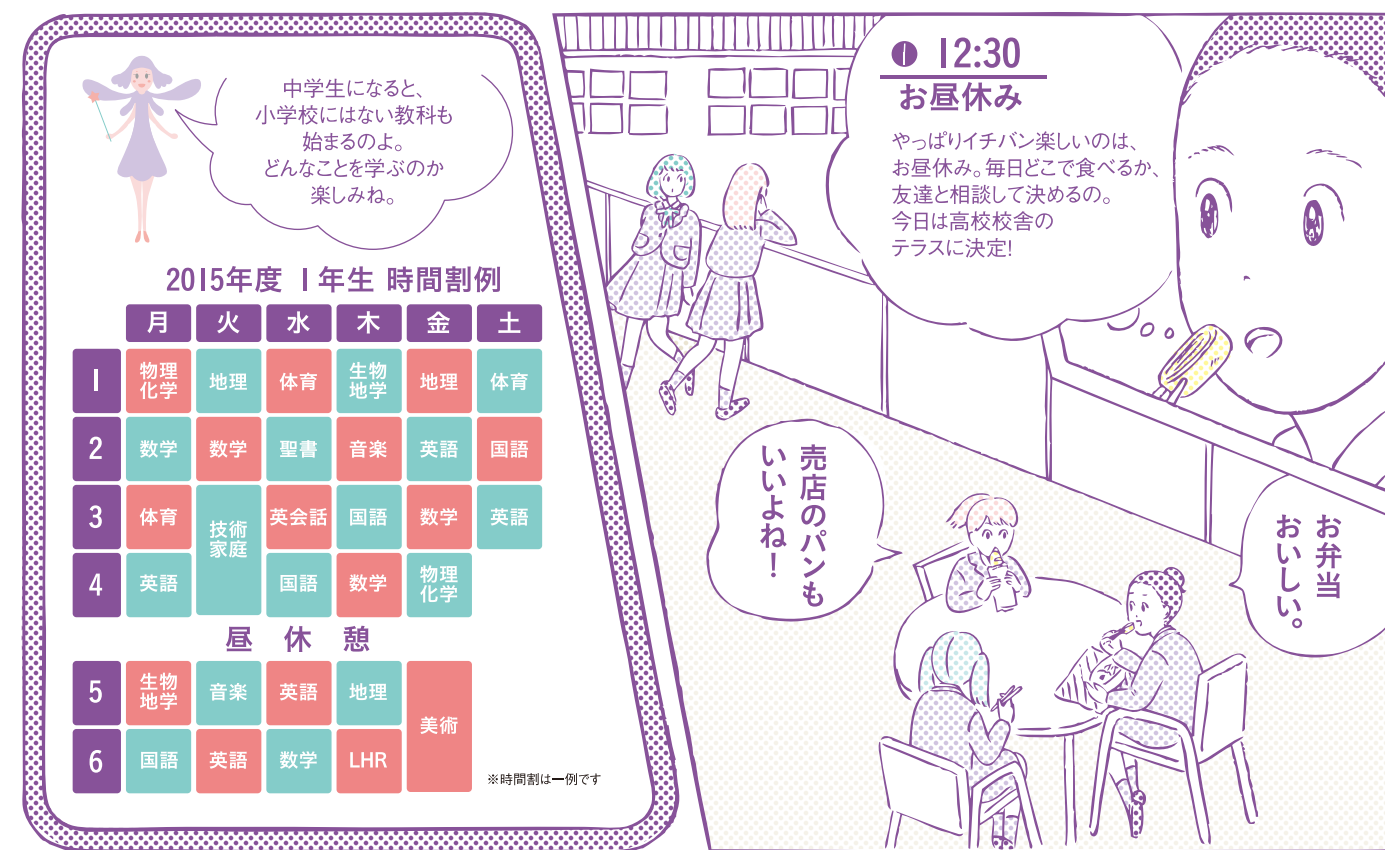
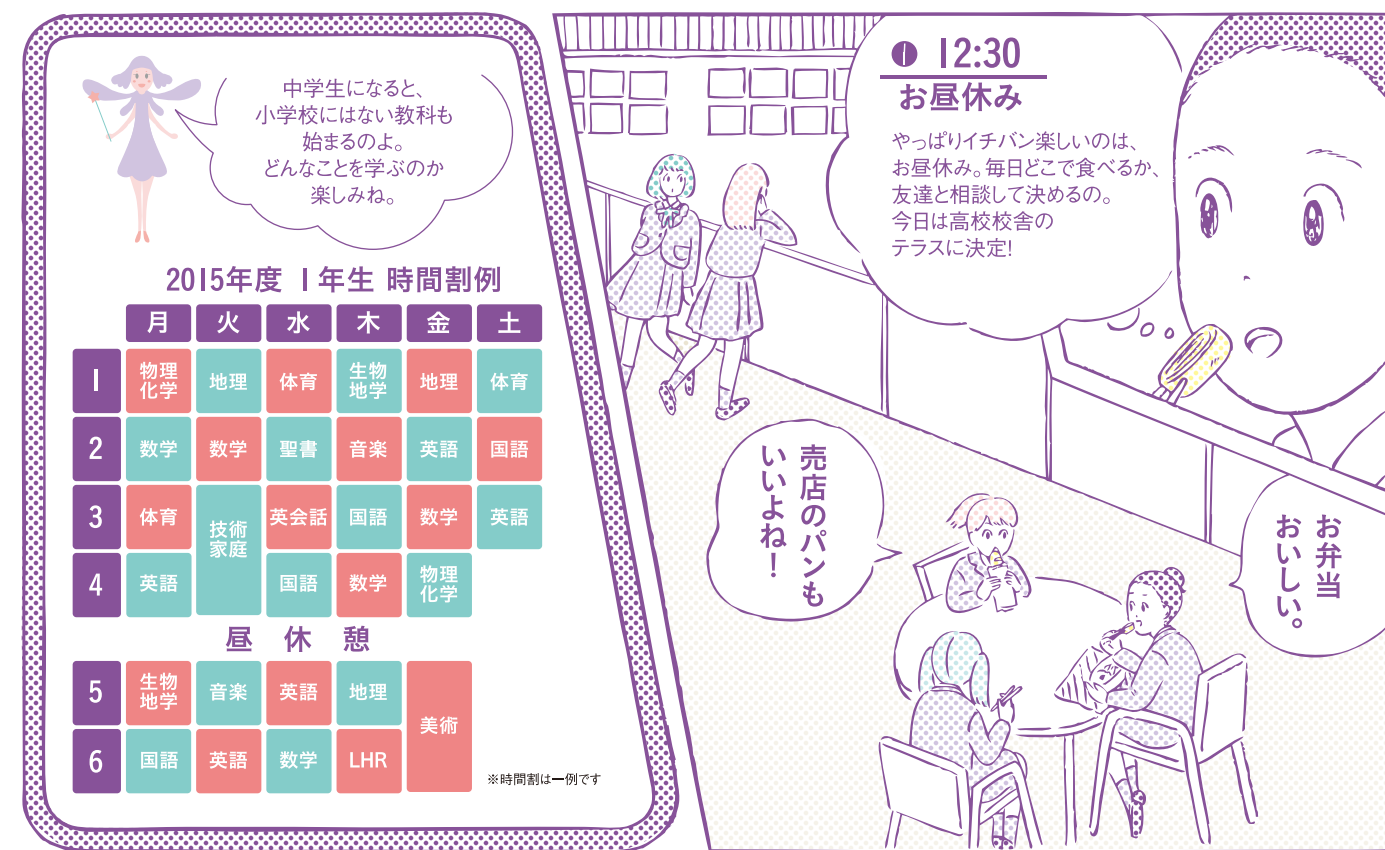
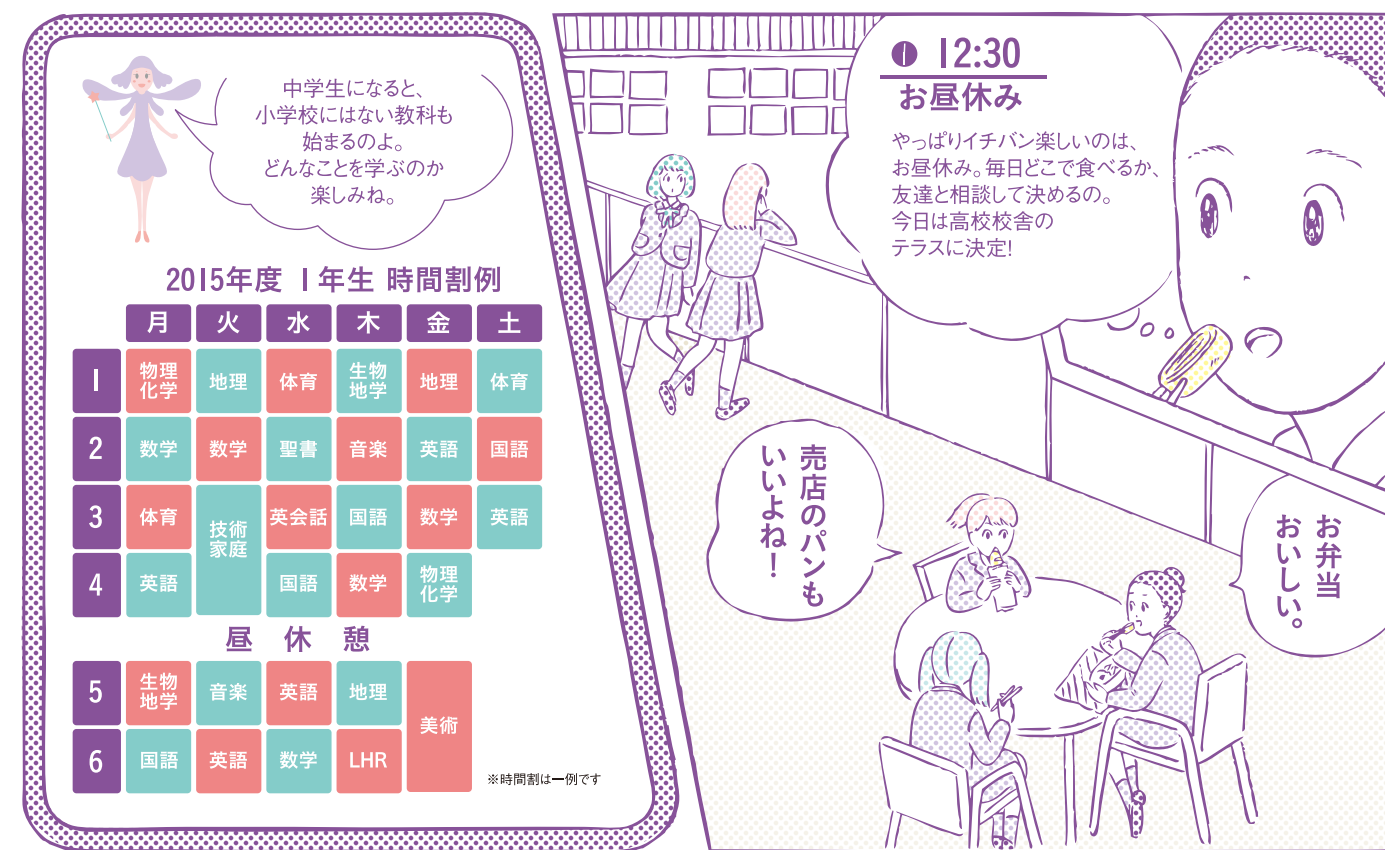
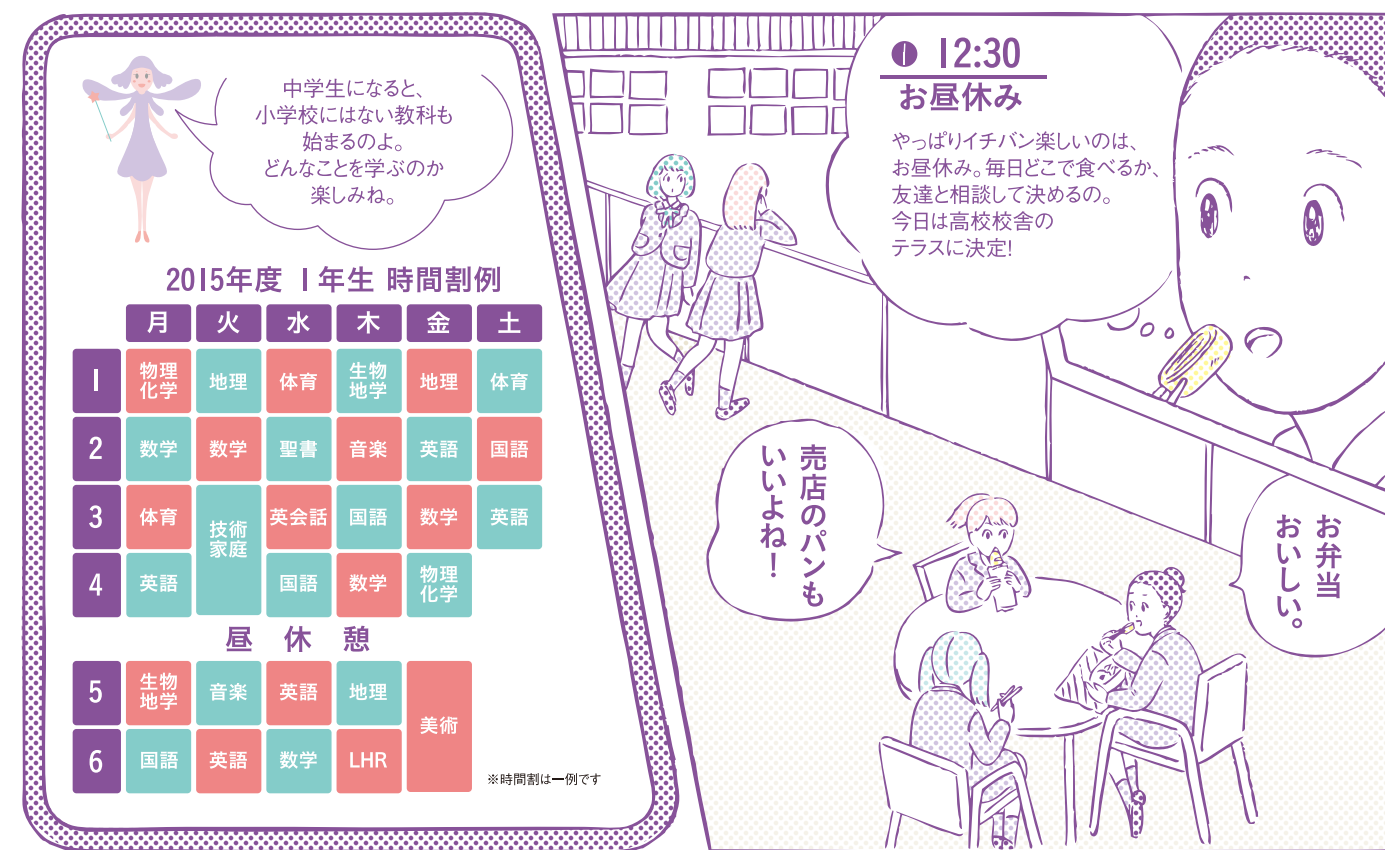
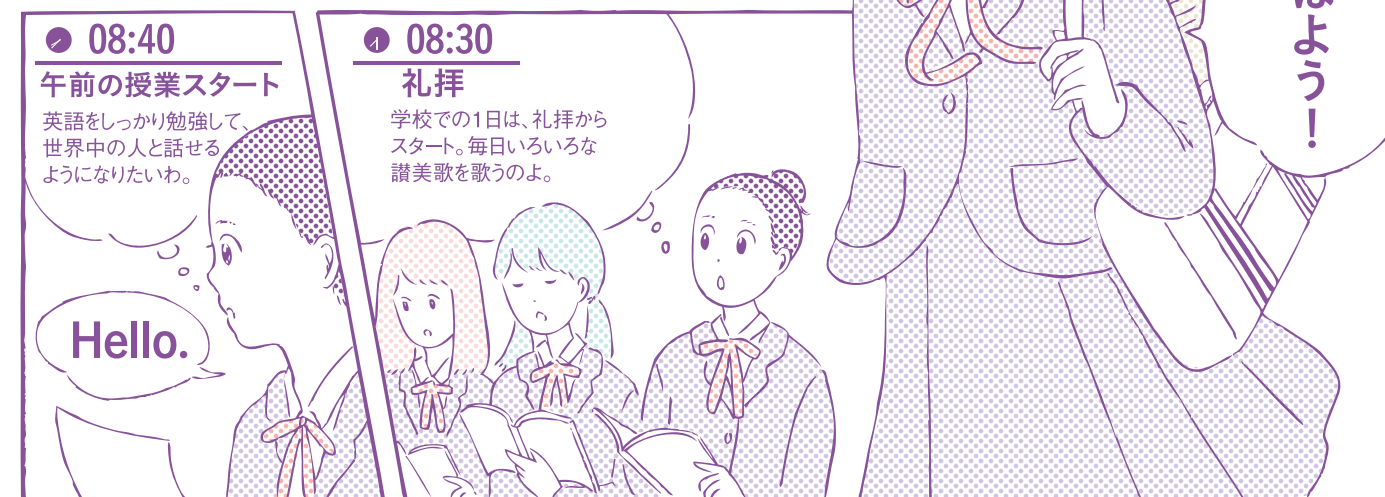
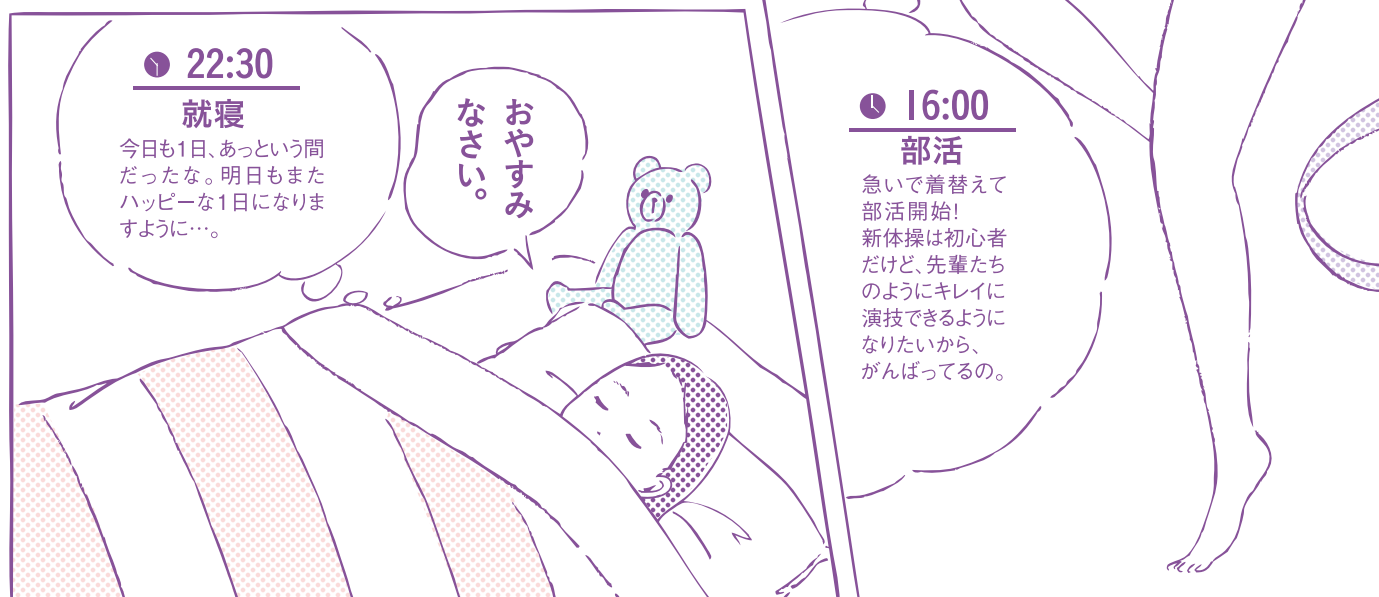
図書
館
静
か
だ
ら
い
読
書
の
時
間
が
あ
る
の
が
す
き
な
よ



礼
拝
の
時
間
い
ろ
い
ろ
な
お
話
を
聞
い
た
の
が
す
き
な
よ

大切なのは友達のために
祈ります♡





この制服は、
デザイナーとして
活躍している
卒業生の
藤川浩子さんが、
デザインして
くれたのよ。



女学院の 制服図鑑 Our Uniform

♡リボン
高校生は知的
な印象の
ブルーリボン。

♡ブレザー

高校生はキリッ見える、
ボックスシルエットの
ブレザー。
ブルーのステッチが
爽やかです。

♡リボン

中学生は
赤いリボンが
華やかです。

♡ブレザー

中学生のブレザーは
ボレロのような
丸みのあるデザイン。
赤いステッチが
アクセント。

♡スカート

中学生は
ジャンパー
スカート。

♡くつした

紺色の指定
の靴下を
着用します。

♡くつ

制服の雰囲気
にもびったりな
黒のローファー



♡コート

コートは2種類から選べます。



♡カ・デガン

中高それぞれにリボンと同色のライン入り。



♡通学バッグ

校章がポイント。サブバッグはたっぷり入れられます。

About
JOGAKUIN



広島女学院は、 こんな学校です。

女学院の
お姉さんたちは、
どんな生活を
送っているのかな？
一緒に見て
いきましょう！



アイリスちゃん
アヤメアイリスの花は、
初代校長のゲーンズ先生が
深く愛したことから、
女学院のシンボルに
なっています。



世界で
活躍することを
目標に、
多くの人と
関わり合います。

キリスト教の
教えから、
まわりの人を
思いやる心を
学びます。



お互いに
認め合い、
自分らしく
生きられる
女性を
目指します。



チェスト・アップ!

初代校長のゲーンズ先生が、日頃から生徒たちに伝えていた言葉。今も校内にこの言葉が掲げられています。「うつむくのではなく、胸を張り、顔を上げて、1人の女性として自信をもって歩んでいこう!」そんな思いが込められています。



広島女学院は、129年前に開かれた広島で初めての女学校であり、日本で最も古い歴史をもつ「キリスト教の学校」の一つです。最初の校長先生は、アメリカ人のゲーンズ先生。「自分を愛するように、まわりの人を愛しなさい」というキリスト教の教えを、情熱をもって生徒たちに伝えてくれました。その心は、今も受け継がれています。

Life of

受験生の皆さまへ

JOGAKUIN

HIROSHIMA JOGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

スクールライフ・ガイド 2016

のびやかに、しなやかに、世界へ。

*Confident, Adaptable,
And ready for the world*



2016年度 学校案内

広島女学院中学高等学校
HIROSHIMA JOGAKUIN JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

〒730-0014 広島市中区上鞆町11-32

TEL 082-228-4131 / FAX 082-227-5376 / URL <http://www.hjs.ed.jp>